生産終了品
この商品は生産終了につき
製造することができません

National

生産終了品
この商品は生産終了につき
製造することができません

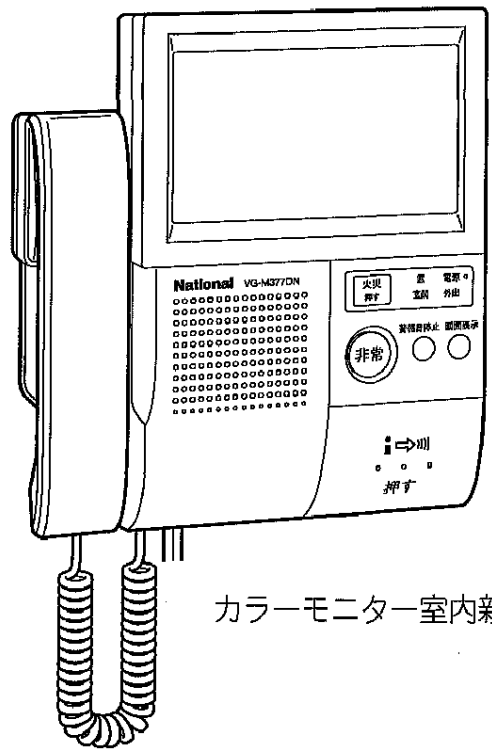
デジタルペア線式マンションシステム「アギーオ」

Asio アギーオ

取扱説明書

取付工事説明書別添付

品番 VG-M376DN（カメラなし玄関子機対応）
VG-M377DN（カラーカメラ玄関子機対応）



カラーモニター室内親機

保証書別添付

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
  そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お引き渡し日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、
  販売店からお受け取りください。

取付工事について

取付工事については、中央制御装置に添付の取付工事説明書をご覧く

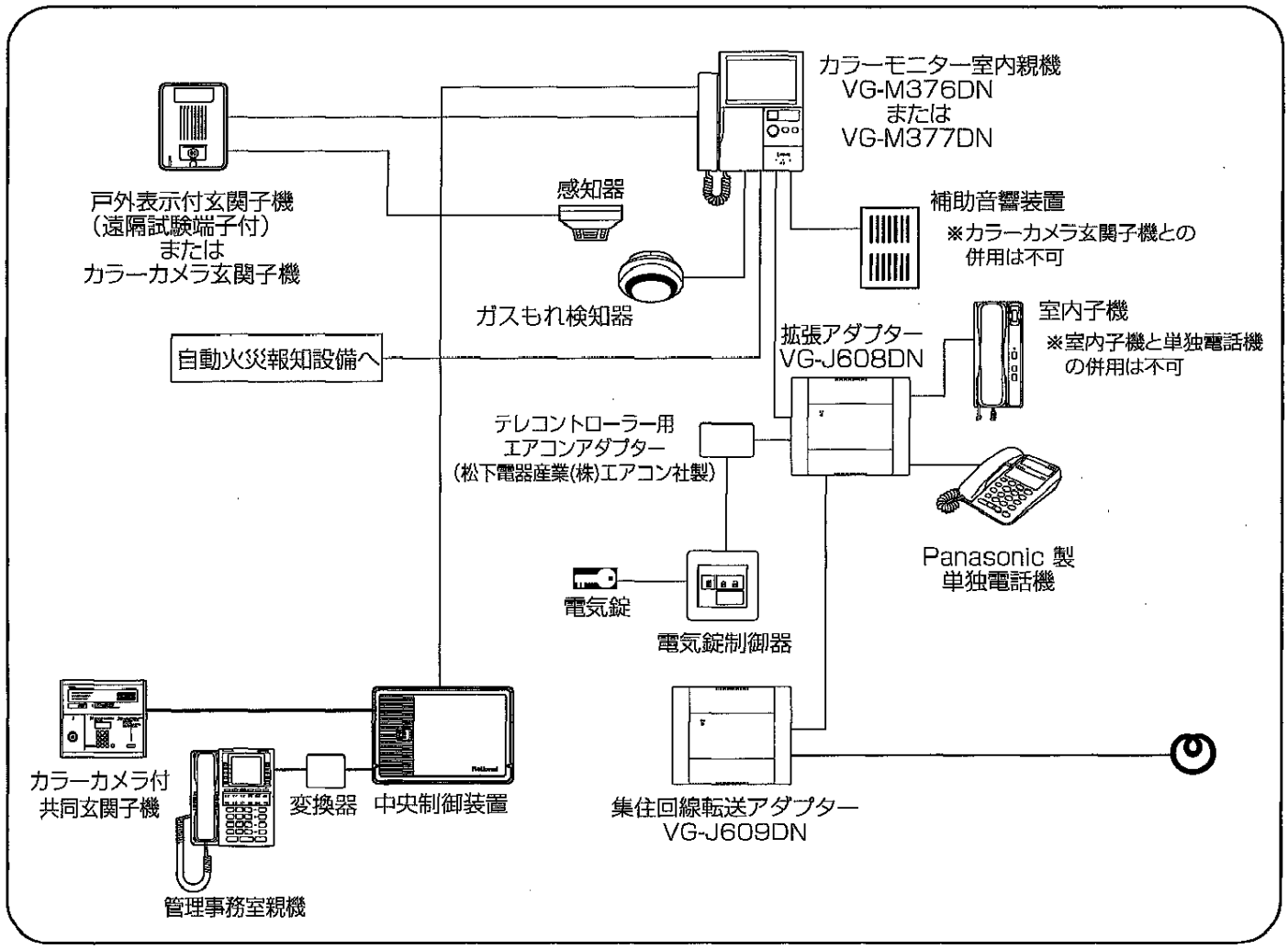
生産終了品
この商品は生産終了につき
製造することができません

生産終了品
この商品は生産終了につき
製造することができません

商品の特長

デジタルペア線式マンションシステム用室内親機は…

エントランスの来客の様子を、映像と音で確認しながらお話できるインターホンです。
また、感知器や非常ボタンなどのセキュリティ機能も備えています。



こんな機能があります

インターホン機能

●共同玄関子機、室内子機、戸外表示付玄関子機、他住戸（オプション）と通話できます。
また、受話器を取らずにハンズフリーの応答も可能です。

セキュリティ機能

●異常発生時は、室内親機のランプ表示、警報音、音声合成音などで知らせますので、異常内容がわかります。
(火災やガスもれを防止する機能は備えていません。)

その他の機能

●大型液晶画面による詳細な表示機能
●タッチパネル操作

こんなシステムにもできます（別売品の接続が必要となります）

- ●お出かけ先の電話で来客応対
- ●電気錠の施錠・解錠（さらにお出かけ先の電話からも操作できます）
- ●画面をタッチするだけで自動的に電話をかけて通話
- ●専用の室内子機で、管理人呼び出しや通話が可能
- ●お手持ちの電話機を接続すれば、共同玄関子機や、管理人との通話応答が可能

お知らせ

画面表示について

●本書で説明している画面表示は、全てのオプション機器を接続した場合の表示例です。
お使いのシステムによっては、画面表示が異なる場合があります。

この取扱説明書は、室内親機を中心に説明しています。

●室内子機については、室内親機に接続した場合の基本的な操作方法を説明してありますので、説明以外の操作は、お使いの室内子機の取扱説明書をご覧ください。

ボタン操作について

●カラーモニター室内親機の操作ボタンは2種類あり、以下のように区別しています。
モニター画面に表示されるボタン：このボタンを操作するときは、「タッチする」と表現しています。
本体にあるボタン：このボタンを操作するときは、「押す」と表現しています。

本製品は株式会社ACCESSのCompact NetFront®を搭載しています。
Copyright (C) 1996-2001 ACCESS CO.,LTD.
Compact NetFrontは株式会社ACCESSの日本国における登録商標です。

付属品をご確認ください

壁掛金具	1
接続ケーブル	
3芯	1
小ねじ 4×25mm	4
木ねじ 4×16mm	4
取扱説明書（本書）	1
保証書	1
取扱注意ラベル	1
カールコード	1

もくじ

はじめに

商品の特長 ……2
付属品をご確認ください ……3
安全上のご注意 ……6
ご使用にあたってのお願いとお知らせ ……7
　機器について／停電のとき／居住者の皆さまへのお願い／お手入れの方法 ……7
各部の名前と働き ……8

インターホン機能の使いかた

玄関子機（カメラ無し）と通話 ……10
玄関子機（カメラあり）と通話 ……11
室内子機と通話 オプション機能 ……12
共同玄関子機と通話 ……14
管理事務室と通話 ……16
お世話センターと通話 オプション機能 ……18
話中時呼出ボタンでお世話センターを呼ぶ オプション機能 ……20
他住戸と通話 ……21
共同玄関子機の使いかた ……24

セキュリティ機能の使いかた

火災が発生（火災警報） ……25
　住戸用自動火災報知設備の場合 ……25
　共同住宅用自動火災報知設備の場合 ……26
感知器の配線が切れた（感知器回線断線警報） ……28
ガスもれが発生（ガスもれ警報） ……29
不完全燃焼が発生（不完全燃焼警報） ……30
ガスもれ検知器の故障/配線が切れた（ガスもれ検知器異常警報） ……31
非常事態が発生（非常警報） ……32
防犯センサーが作動（防犯警報） オプション機能 ……33
風呂で家人を呼ぶ（バスコール） オプション機能 ……36
トイレで家人を呼ぶ（トイレコール） オプション機能 ……37
水もれが発生（水もれ警報） オプション機能 ……38
緊急事態が発生（緊急警報） オプション機能 ……39
連絡・呼出スイッチを押したとき オプション機能 ……40
ペンダントコールがあったとき オプション機能 ……41
ペンダントコールの電池が切れたとき オプション機能 ……42
電気を多く使いすぎたとき オプション機能 ……43
警報のまとめ ……44

お知らせ

本書で使用している「お世話センター」は、仮称です。
●実際の名称とは異なる場合があります。

TOP MENU 操作のしかた

来客映像を操作してみよう ……48
　録画する ……48
　再生する ……49
　映像を消去するには ……50
　映像を保存するには ……51
外出するときは ……52
カメラを使って外の様子を見たいとき オプション機能 ……53
管理事務室からメッセージがきたら ……54
宅配便が届いたら オプション機能 ……54
エレベーターを呼ぶ オプション機能 ……55
防犯を警戒モードにセットする オプション機能 ……56
機器制御 オプション機能 ……57

ネットワーク関連機能　オプション機能

ネットワーク関連機能について ……58
情報サービスの流れ ……59
情報サービス画面の説明 ……60
情報サービスを使ってみよう ……62
お知らせの流れ ……63
お知らせ画面の説明 ……64
お知らせを見てみよう ……65
メール操作の流れ ……66
メールメニューの操作 ……67
メール作成の操作 ……68
メール画面の説明 ……69
受信メールを読んでみよう ……74
メールの返事を出してみよう ……75
新規メールを作成してみよう ……76
あて先一覧に登録するには ……78
メールを保護（または保護を解除）するには ……79
自メールアドレスを確認するには ……80

各種設定について

各種設定について ……81
　呼出音量・受話音量・明るさの調整 ……82
　画面タッチの認識位置の調整 ……83
　画面掃除モード ……84
　操作音・サービス新着通知の設定 ……85
　暗証番号の設定 ……86
　転送機能の設定 ……87
　接続電話機の設定 ……88
　コール名の変更 ……89
　設定を初期化する ……89
設定一覧 ……90

ご 参 考 に

単独電話機について ……91
機能試験について ……92
困ったとき ……93
保証とアフターサービス ……94
仕様 ……裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

⚠ 警告

■ 分解・改造しない

内部には高い電圧の部分があり、火災や感電の原因となります。

●内部の点検や修理などは販売店へご依頼ください。

■ ガスもれ警報時は電気器具の電源を入れたり、火などを使わない

爆発や火災の原因となります。

■ 異物を入れない

通風孔などから、金属類や紙類、水などを入れると火災や感電の原因となります。

■ 指定以外の別売機器や互換性のない機器は接続しない

火災や感電、故障の原因となります。

■ 煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがする時は、事故防止のため使用しない

火災や感電の原因となります。

●販売店へご依頼ください。

⚠ 注意

■ 急に大きな音が出るので、スピーカーに耳を近づけて使用しない

聴覚障害を起こす原因となります。

■ ガス検知器のそばで、酒のかん、殺虫剤、シンナー、ペンキ、接着剤などを多量に使用しない

誤報の原因となります。

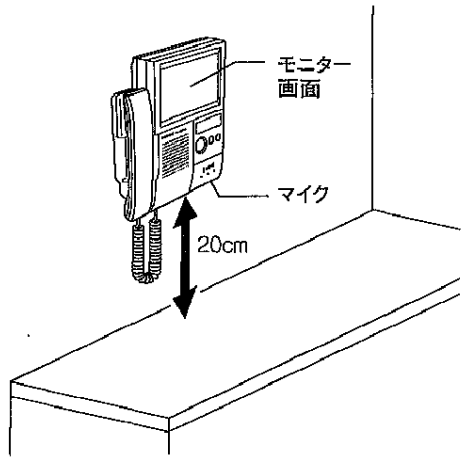
■ 本体を落下させたり、タッチパネルに過荷重をかけない

タッチパネルが割れると、けがの原因となります。

●タッチパネルが割れた場合は、当社「修理ご相談窓口」にご連絡ください。

ご使用にあたってのお願いとお知らせ

機器について



●マイクから20cm以内に物を置かないでください。
※通話が途切れたり、誤動作をする原因となります。

●モニター画面にはり付けてある保護シートをはがしてください。
※出荷時にモニター画面を保護するシートをはり付けています。

使用開始時に必ず画面タッチの認識位置の調整（83ページ）を行ってください。

停電のとき

●本機は、停電時には使用できません。
※共同住宅用自動火災報知設備として設置されている場合は、火災警報のみを発することができます。

●録画されている映像は、消去されません。

●設定メニューで設定を終了した内容は、消去されません。
※設定の途中で停電が発生した場合は、通電後に、設定をやり直してください。

居住者の皆さまへのお願い

皆さまの住戸内には、消防用設備である自動火災報知設備（受信機（セキュリティインターホン）と感知器など）が設置されています。自動火災報知設備は、自動的に火災を感知してすみやかに避難を誘導するための設備です。万一の火災に備え常に正常に作動するよう、日常と定期的な点検が必要です。

日常点検 居住者の皆さまによる日常点検のポイントは次のとおりです。

住戸内の外観の点検は、居住者の皆さまにお願いいたします。
外観の点検ポイントは次のとおりです。日常的に点検を行うよう、お願いいたします。

●セキュリティインターホンの電源が切れていないか。（電源表示灯（9ページ）の点灯を確認する。）
●セキュリティインターホン、感知器が変形、損傷、脱落していないか。

上記のようなことがあった場合、または警報音が鳴るなど原因不明の異常なことがあった場合は、すみやかに管理事務所・管理者に連絡してください。

定期点検 施工店または定期点検実施店による定期点検が年2回実施されます。

●セキュリティインターホンを自動火災報知設備として使用された場合、設置後の定期的な点検が法律により義務付けられています。

●外部試験器による定期点検時には、インターホン本体では警報音は鳴らずに表示灯も点滅しません。玄関子機から警報音が鳴り、警報灯が点滅し、感知器の確認灯が一瞬点灯します。

点検方法は地区の消防署により異なる場合があります。施工店または最寄りの当社営業所へ相談してください。

お手入れの方法

モニター画面（タッチパネル）は：画面掃除モード（84ページ参照）にしてから、乾いた柔らかい布でやさしくふいてください。設定画面（画面掃除）への入り方は81ページを参照してください。

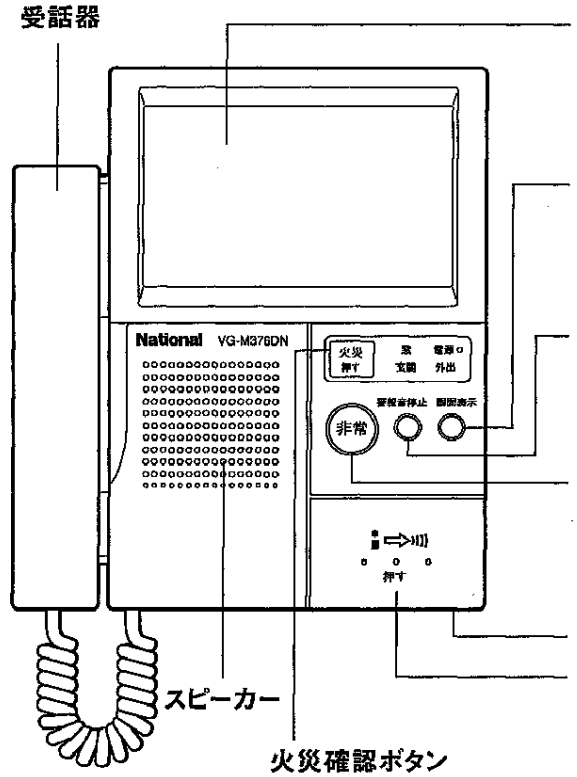
●汚れがひどいときは、エタノールを乾いた柔らかい布にしみこませ、軽くふいてください。（エタノール以外（ガラスクリーナーなどのアルカリ洗剤、ベンジンなど）は使用しないでください。）

本体は：乾いた柔らかい布でふいてください。

●汚れがひどいときは、台所用洗剤（中性）を水で薄め、柔らかい布にしみこませ、固く絞り、軽くふいてください。その後、乾いた柔らかい布で洗剤成分をふき取ってください。
●ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと、変質したり塗料がはげることがありますので避けてください。
●化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください。

各部の名前と働き

ボタン類

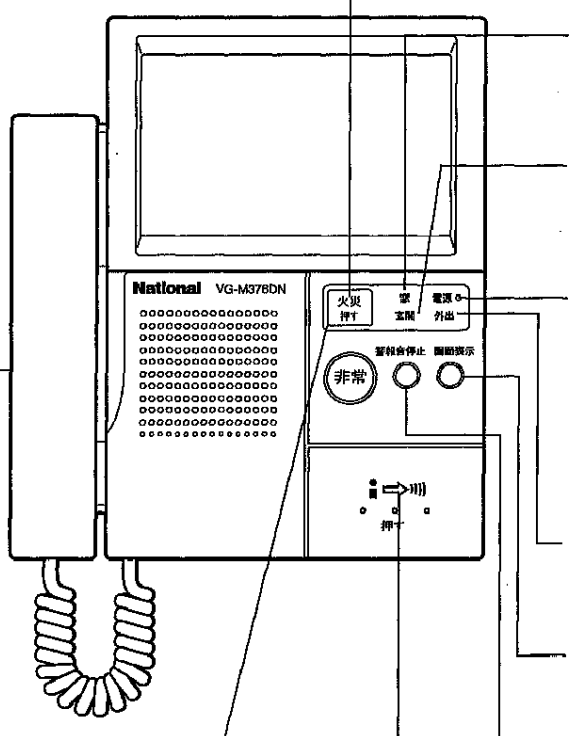


タッチパネル操作についてのお願い

操作は指で行ってください。

- ●ボールペン、シャープペンシルの先など、先端の硬い物や鋭利なものは使用しないでください。
  （表面に傷がつく恐れがあります。）
- ●無理な荷重をかけないでください。
  （タッチパネルが割れる恐れがあります。）
  ※タッチパネルが割れた場合、けがをする恐れがありますので、製品に素手で触らず、当社「修理ご相談窓口」へご連絡ください。
- ●画面にタッチした時に、反応しにくくなったら、画面タッチの認識位置の調整（83ページ）を行ってください。

表示灯類　他



火災表示灯
・感知器が作動すると点滅し、感知器との配線が断線していると点灯します。

窓防犯警戒表示灯
・窓防犯警戒中は点灯。
防犯1センサーが作動すると点滅します。

玄関防犯警戒表示灯
・玄関防犯警戒中に点灯し、
防犯2センサーが作動すると点滅します。

電源表示灯
・本機の主電源は専用ブレーカーで遮断することができます。
主電源を遮断すると電源表示灯は消灯します。（電源表示灯が消灯していると動作しません。）

外出表示灯
・お出かけ（不在モード）設定時に点灯し、
玄関防犯警戒遅延時間中は点滅します。

画面表示灯
・管理室メッセージや共同玄関の録画、
新着情報があるときに点滅します。
録画枚数が最大になると点灯します。

警報音停止表示灯
・警報音が鳴っている間、点滅します。
警報停止ボタンを押すと消灯します。

銘板
・背面にはり付けてあります。

送話ランプ
・ハンズフリーでの
送話中に点灯します。

火災確認表示灯
・感知器が作動したときに点滅します。

ハンズフリー通話をつなぐ前のお願いとお知らせ

●相手の話が終わってから話してください。（声が途切れることがあります。）

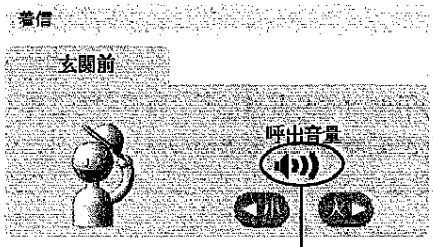
●話すときは、送話ランプが点灯する距離（マイクから50 cm以内）に近づいて話してください。

●周囲の音が大きいときは、通話が途切れる場合があります。

玄関子機(カメラ無し)と通話(VG-M376DNに限ります)

玄関子機（カメラ無し）から呼び出されたら

1



着信画面　　音量調節時のみ表示

玄関子機から呼び出されるとチャイム音が聞こえ、着信画面が表示される
➡補助音響装置からも聞こえます。
➡呼出音量の調節：大または小ボタンをタッチします。
➡呼出音が聞こえてから約30秒間、着信画面が映ります。

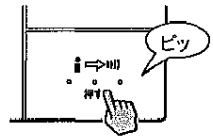
受話器で応答する場合

2

約30秒以内に受話器を取る
➡通話画面に変わり、通話することができます。
➡約30秒を過ぎると応答できなくなります。

ハンズフリーで応答する場合

2



約30秒以内にハンズフリーボタンを押す
➡「ピッ」音が鳴り、通話画面に変わり、通話することができます。
➡約30秒を過ぎると応答できなくなります。

3

通話画面　　音量調節時のみ表示

通話する

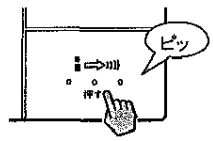
受話器の場合
・受話器を取って約3分間たつと、画面も通話も自動的に切れます。

ハンズフリーの場合
・ハンズフリーボタンを押して約1分間たつと、画面も通話も自動的に切れます。
➡受話音量の調節：大または小ボタンをタッチします。
（ただし、ハンズフリーの場合は調節できません。）

4

終わったら受話器をもどす
➡画面が消え、通話が終了します。

4



通話が終わったら、ハンズフリーボタンを押す
➡「ピッ」音が鳴り、画面が消え、通話が終了します。

お願い ●通話が終わったら、受話器は正しく掛けてください。（正しく掛けていないと、呼出音が鳴りません。また、室内の音が玄関子機から外へもれる場合があります。）

■ 呼び出しの優先順位

呼び出しが重なった場合、優先順位の高い呼び出しが優先されます。
数字が小さいほど、順位が高くなります。
①玄関子機＞②共同玄関子機・管理事務室親機

■ 単独電話機の操作例

1 玄関子機から呼び出されたら（呼出音「ルルル」）　▶ 2 約30秒以内に受話器を取る

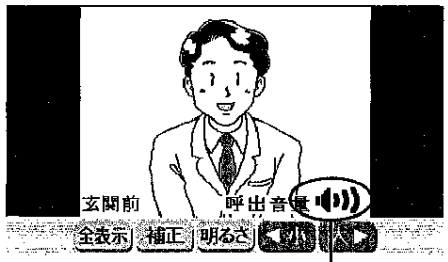
お知らせ ●単独電話機として留守番機能付電話機、電話機能付ファクシミリをご使用時、「内線呼出音鳴動規制」している場合（91ページ）
…玄関子機、共同玄関子機から呼び出されても、単独電話機から呼出音は聞こえません。室内親機または補助音響装置の呼出音を確認し、単独電話機の受話器を取ると通話できます。

ハンズフリー通話についてのお願いとお知らせ ●9ページを参照してください。

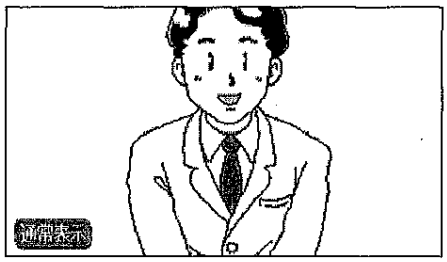
玄関子機（カメラあり）と通話（VG-M377DNに限ります）

玄関子機（カメラあり）から呼び出されたら

1



画面1　　音量調節時のみ表示



画面2

玄関子機から呼び出されるとチャイム音が聞こえ、着信画面が表示される

➡呼出音量の調節：大または小ボタンをタッチします。

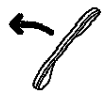
➡呼出音が聞こえてから約30秒間、着信画面が映ります。

全表示ボタンをタッチすると、画面2に変わります。
通常表示ボタンをタッチすると、画面1に戻ります。

セキュリティ発生中は、カメラ無し玄関子機と同様の着信画面が表示されます。

受話器で応答する場合

2



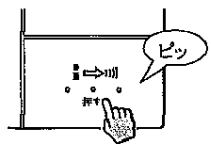
約30秒以内に受話器を取る

➡通話画面に変わり、通話することができます。

➡約30秒を過ぎると応答できなくなります。

ハンズフリーで応答する場合

2

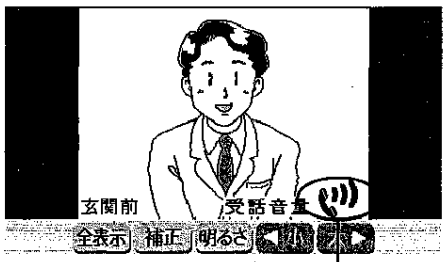


約30秒以内にハンズフリーボタンを押す

➡「ピッ」音が鳴り、通話画面に変わり、通話することができます。

➡約30秒を過ぎると応答できなくなります。

3



通話画面　　音量調節時のみ表示

通話する

受話器の場合

・受話器を取って約3分間たつと映像も通話も自動的に切れます。

ハンズフリーの場合

・ハンズフリーボタンを押して約1分間たつと、映像も通話も自動的に切れます。

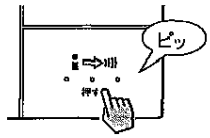
➡受話音量の調節：大または小ボタンをタッチします。
（ただし、ハンズフリーの場合は調節できません。）

4

終わったら受話器をもどす

➡画面が消え、通話が終了します。

4



通話が終わったら、ハンズフリーボタンを押す

➡画面が消え、通話が終了します。

お願い ●通話が終ったら、受話器は正しく掛けてください。（正しく掛けていないと、呼出音が鳴りません。また、室内の音が玄関子機から外へもれる場合があります。）

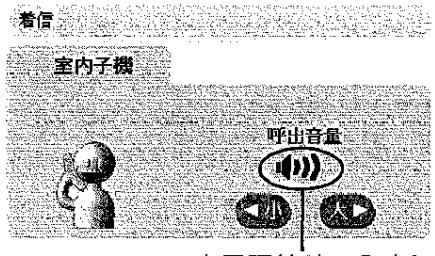
■ 呼び出しの優先順位、単独電話機の操作例は、10ページを参照してください。

ハンズフリー通話についてのお願いとお知らせ ●9ページを参照してください。

室内子機と通話 オプション機能

室内子機から呼び出されたら

1



着信画面　　音量調節時のみ表示

室内子機から呼び出されると呼出音が聞こえ、着信画面が表示される
➡補助音響装置からも聞こえます。(VG-M376DNのみ)
➡呼出音量の調節：大または小ボタンをタッチします。
➡室内子機の受話器をもどすまで、着信画面が映ります。

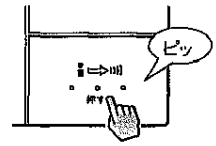
受話器で応答する場合

2

受話器を取る
➡通話画面に変わり、通話することができます。

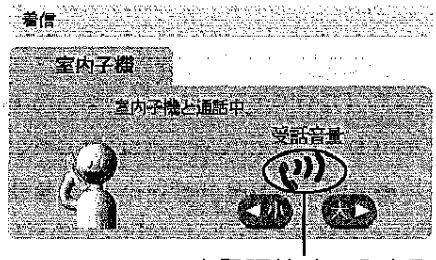
ハンズフリーで応答する場合

2



ハンズフリーボタンを押す
➡「ピッ」音が鳴り、通話画面に変わり、通話することができます。

3



通話画面　　音量調節時のみ表示

通話する

受話器の場合
・受話器を取って約3分間たつと、画面も通話も自動的に切れます。
・通話が切れる10秒前に、受話器から「ツーツー」音が聞こえます。

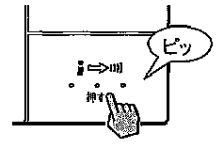
ハンズフリーの場合
・ハンズフリーボタンを押して約1分間たつと、画面も通話も自動的に切れます。

➡受話音量の調節：大または小ボタンをタッチします。
(ただし、ハンズフリーの場合は調節できません。)

4

終わったら受話器をもどす
➡画面が消え、通話が終了します。

4

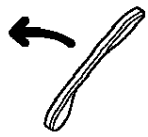


通話が終わったら、ハンズフリーボタンを押す
➡「ピッ」音が鳴り、通話が終了します。

ハンズフリー通話についてのお願いとお知らせ ●9ページを参照してください。

室内子機を呼び出す

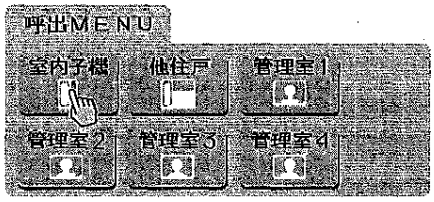
1



受話器を取り、通話中でないことを確かめる
➡呼出メニュー画面が表示されます。

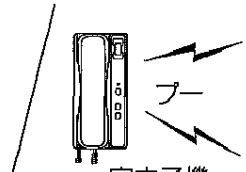
お知らせ ●通話中の場合、受話器から通話内容が聞こえます。

2



呼出メニュー画面

呼出メニュー画面の室内子機ボタンをタッチする
➡呼出画面に変わり、受話器から呼出音が小さく聞こえます。
➡呼び出した相手が受話器を取ると、通話画面に変わり、通話することができます。



室内子機

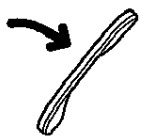
※室内子機をご使用の場合のみ、室内子機ボタンが表示されます。

3

通話画面　　音量調節時のみ表示

通話する
➡受話音量の調節：大または小ボタンをタッチします。
・受話器を取って約3分間たつと、画面も通話も自動的に切れます。
・通話が切れる10秒前に、受話器から「ツーツー」音が聞こえます。

4



終わったら、受話器をもどす
➡画面が消え、通話が終了します。

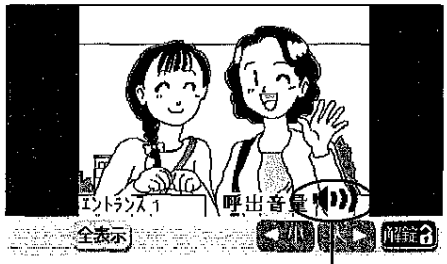
■ 通話中、玄関子機から呼び出されたら
…受話器および室内親機本体からチャイム音（ピンポン）が聞こえます。
…室内親機、室内子機とも受話器をもどし、応答する人が再度受話器を取ると、玄関子機と通話できます。

お知らせ ●室内親機から単独電話機を呼び出すことはできません。

共同玄関子機と通話

共同玄関子機から呼び出されたら

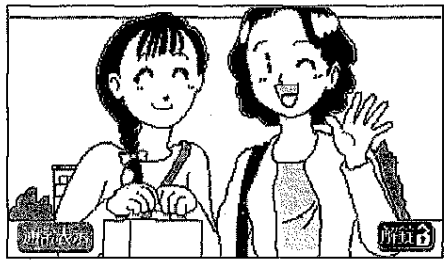
1



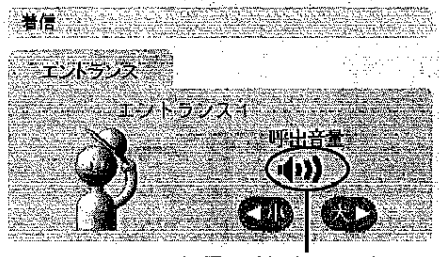
画面1　　音量調節時のみ表示

共同玄関子機から呼び出されると呼出音が聞こえ、着信画面が表示される（表示されるまでの時間は映像により異なります。）
➡補助音響装置からも聞こえます。（VG-M376DNのみ）
➡呼出音量の調節：大または小ボタンをタッチします。
➡呼出音が聞こえてから約30秒間、着信画面が映ります。
（共同玄関子機がカメラ無しタイプの場合は、画面3になります。）

全表示ボタンをタッチすると、画面2に変わります。
通常表示ボタンをタッチすると、画面1に戻ります。



画面2



画面3　　音量調節時のみ表示

受話器で応答する場合

2

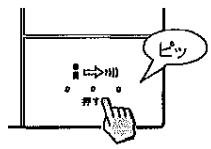
約30秒以内に受話器を取る

➡通話画面に変わり、通話することができます。
➡約30秒を過ぎると応答できなくなります。

ハンズフリーで応答する場合

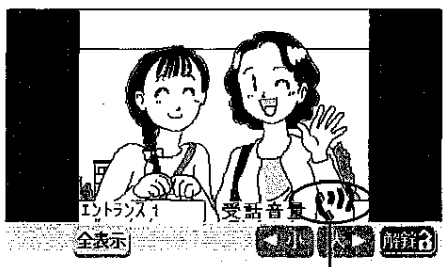
2

約30秒以内にハンズフリーボタンを押す



➡「ピッ」音が鳴り、通話画面に変わり、通話することができます。
➡約30秒を過ぎると応答できなくなります。

3



通話画面　　音量調節時のみ表示

通話する

受話器の場合

・受話器を取って約3分間(※)たつと、映像も通話も自動的に切れます。
※工事上の設定で通話時間が3分以上に設定されている場合、約3分後に映像が自動的に消え、通話のみとなります。
・通話が切れる10秒前に、受話器から「ツーツー」音が聞こえます。

ハンズフリーの場合

・ハンズフリーボタンを押して約1分間たつと、映像も通話も自動的に切れます。

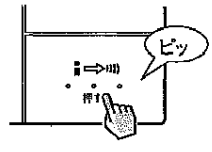
➡受話音量の調節：大または小ボタンをタッチします。
（ただし、ハンズフリーの場合は調節できません。）

4

終わったら受話器をもどす

➡画面が消え、通話が終了します。

4



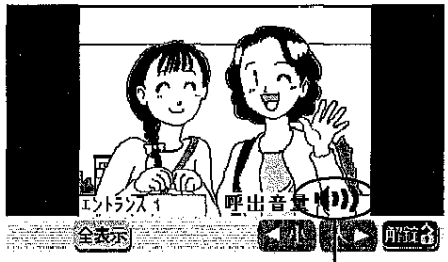
通話が終わったら、ハンズフリーボタンを押す

➡「ピッ」音が鳴り、画面が消え、通話が終了します。

ハンズフリー通話についてのお願いとお知らせ　●9ページを参照してください。

共同玄関の電気錠を解錠するには

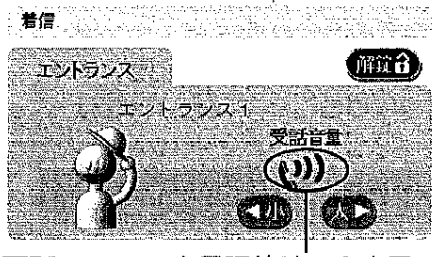
1



画面1　　音量調節時のみ表示

共同玄関子機と通話中に 解錠 をタッチする

➡共同玄関子機がカメラ無しタイプの場合は、画面2になります。
※共同玄関子機がカメラ付きタイプの場合は、着信画面の表示中に 解錠 をタッチしても解錠されます。



画面2　　音量調節時のみ表示

2

音量調節時のみ表示

解錠される

ピッピッピッピッピッ
ピッピッピッピッピッ

■ 単独電話機の操作例：共同玄関子機から呼び出されたら

1 呼出音（ルルル）が聞こえる　▶ 2 約30秒以内に受話器を取る

■ 単独電話機で、共同玄関の電気錠を解錠するには

1 共同玄関子機と通話中、電話機の (2) を押す　▶ 2 ピッピッピッピッピッピッピッピッピッが聞こえ、解錠される
※電話機がプッシュ式のときは、(2) の後に (#) を押してください。

■ 通話中、玄関子機から呼び出されたら

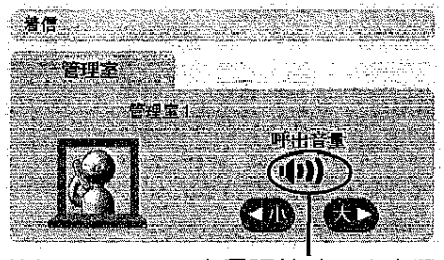
…受話器および室内親機本体からチャイム音（ピンポン）が聞こえます。
…通話している室内親機または室内子機、単独電話機の受話器を戻し、応答する人が再度受話器を取ると玄関子機と通話できます。

お知らせ
- ●カラーカメラ付共同玄関子機からの映像は、コマ送りになります。
- ●共同玄関子機を呼び出すことはできません。
- ●共同玄関子機がカメラ付きタイプの場合は、呼出時の映像を、自動的に録画します。（再生については、49ページ参照。）
- ●カラーカメラ付共同玄関子機の場合、呼び出されてから着信画面が表示されるまで、数秒かかります。
- ●共同玄関子機と通話中に画面表示ボタンを3秒以上押すと、共同玄関の電気錠を解錠することができます。

管理事務室と通話

管理事務室から呼び出されたら

1



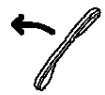
着信画面　　音量調節時のみ表示

管理事務室から呼び出されると呼出音が聞こえ、着信画面が表示される

➡補助音響装置からも聞こえます。(VG-M376DNのみ)
➡呼出音量の調節：大または小ボタンをタッチします。
➡共同玄関子機と管理事務室からの呼出音の音色は同じですが、間隔がちがうので区別できます。

受話器で応答する場合

2

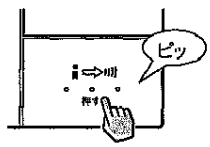


受話器を取る

➡通話画面に変わり、通話することができます。

ハンズフリーで応答する場合

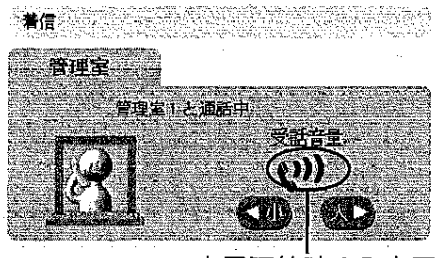
2



ハンズフリーボタンを押す

➡「ピッ」音が鳴り、通話画面に変わり、通話することができます。

3



通話画面　　音量調節時のみ表示

通話する

受話器の場合

・受話器を取って約3分間(※)たつと、画面も通話も自動的に切れます。
※工事上の設定で通話時間が3分以上に設定されている場合、約3分後に映像が自動的に消え、通話のみとなります。
・通話が切れる10秒前に、受話器から「ツーツー」音が聞こえます。

ハンズフリーの場合

・ハンズフリーボタンを押して約1分間たつと、画面も通話も自動的に切れます。

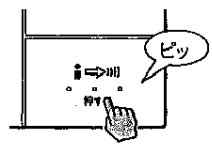
➡受話音量の調節：大または小ボタンをタッチします。
(ただし、ハンズフリーの場合は調節できません。)

4

終わったら受話器をもどす

➡画面が消え、通話が終了します。

4



通話が終わったら、ハンズフリーボタンを押す

➡「ピッ」音が鳴り、画面が消え、通話が終了します。

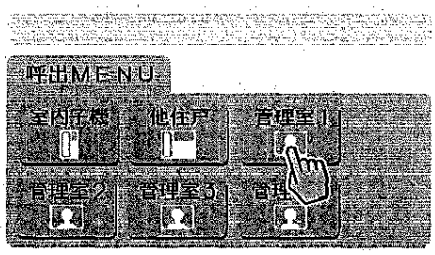
ハンズフリー通話についてのお願いとお知らせ　●9ページを参照してください。

管理事務室を呼び出すには

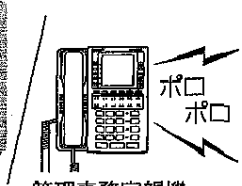
1

受話器を取る
➡呼出メニュー画面が表示されます。

2



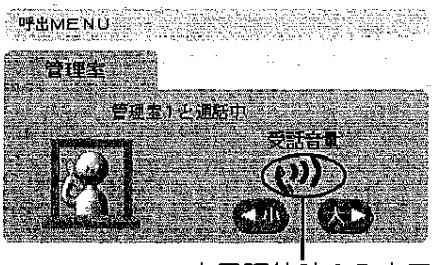
呼出メニュー画面



管理事務室親機

呼出メニュー画面の管理室ボタンをタッチする
➡管理事務室が複数ある場合、画面に各管理事務室に対応するボタンが表示されます。
➡呼出画面が表示され、受話器から呼出音が小さく聞こえます。
➡呼び出した相手が受話器を取ると、通話画面が表示され、通話することができます。

3



通話画面　音量調節時のみ表示

通話する
➡受話音量の調節：大または小ボタンをタッチします。
・受話器を取って約3分間(※)たつと、画面も通話も自動的に切れます。
※工事上の設定で通話時間が3分以上に設定されている場合、約3分後に映像が自動的に消え、通話のみとなります。
・通話が切れる10秒前に、受話器から「ツーツー」音が聞こえます。

4

終わったら、受話器をもどす
➡画面が消え、通話が終了します。

■ 呼出時、受話器から話中音（プープープー）が聞こえたら
…管理事務室が通話中の可能性があります。しばらくたってから、かけ直してください。

■ 通話中、玄関子機から呼び出されたら
…受話器および室内親機本体からチャイム音（ピンポン）が聞こえます。
…室内親機、または室内子機、単独電話機の受話器をもどし、応答する人が再度受話器を取ると、玄関子機と通話できます。

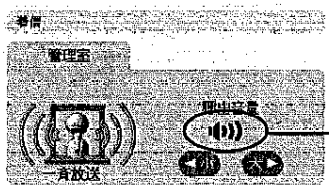
■ 管理室アイコンが表示されているとき
…管理事務室から連絡がありますので、管理事務室を呼び出して、用件を聞いてください。（54ページ参照）

■ 単独電話機の操作例：管理事務室から呼び出されたら

1 管理事務室から呼び出されたら（呼出音「ルルル」）　▶ 2 受話器を取る

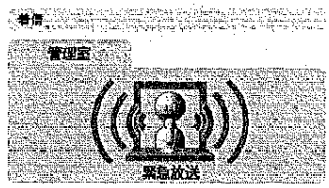
■ 管理事務室から一斉放送、緊急放送があると
…呼出音（ポロポロ）が聞こえ、スピーカーと補助音響装置（VG-M376DNのみ）から放送が聞こえます。
…緊急放送中は、通話できません。また、音量は大となります。
…通話中に緊急放送があると、通話が切断され、緊急放送になります。

一斉放送



音量調節時のみ表示

緊急放送

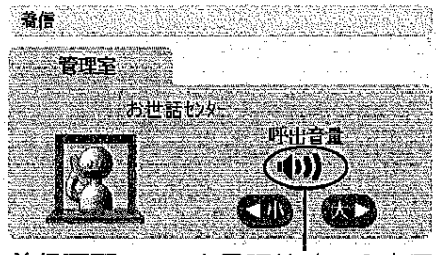


お世話センターと通話 オプション機能

…管理事務室がお世話センターで登録されていた場合、お世話センターと通話することができます。

お世話センターから呼び出されたら

1



着信画面　　音量調節時のみ表示

お世話センターから呼び出されると、呼出音が聞こえる

➡補助音響装置からも聞こえます。(VG-M376DNのみ)

➡呼出音量の調節：大または小ボタンをタッチします。

➡共同玄関子機とお世話センターからの呼出音の音色は同じですが、間隔がちがうので区別できます。

受話器で応答する場合

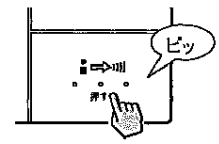
2

受話器を取る

➡通話画面に変わり、通話することができます。

ハンズフリーで応答する場合

2



ハンズフリーボタンを押す

➡「ピッ」音が鳴り、通話画面に変わり、通話することができます。

3

通話画面　　音量調節時のみ表示

通話する

受話器の場合

・受話器を取って約3分間(※)たつと、画面も通話も自動的に切れます。
※工事上の設定で通話時間が3分以上に設定されている場合、約3分後に映像が自動的に消え、通話のみとなります。

・通話が切れる10秒前に、受話器から「ツーツー」音が聞こえます。

ハンズフリーの場合

・ハンズフリーボタンを押して約1分間たつと、画面も通話も自動的に切れます。

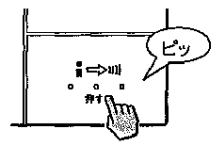
➡受話音量の調節：大または小ボタンをタッチします。
(ただし、ハンズフリーの場合は調節できません。)

4

終わったら受話器をもどす

➡画面が消え、通話が終了します。

4



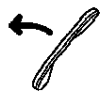
通話が終わったら、
ハンズフリーボタンを押す

➡「ピッ」音が鳴り、画面が消え、通話が終了します。

ハンズフリー通話についてのお願いとお知らせ ●9ページを参照してください。

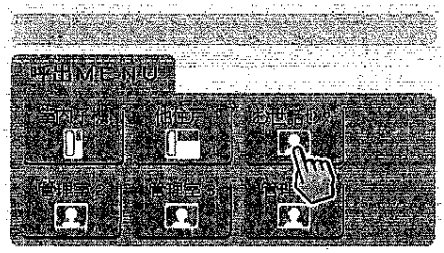
お世話センターを呼び出すには

1



受話器を取る
➡呼出メニュー画面が表示されます。

2



呼出メニュー画面

呼出メニュー画面のお世話センターボタンをタッチする
➡管理事務室が複数ある場合、画面に各管理事務室に対応する管理室ボタンが表示されます。

お世話センター

3

通話画面　　音量調節時のみ表示

通話する
➡受話音量の調節：大または小ボタンをタッチします。
・受話器を取って約3分間(※)たつと、画面も通話も自動的に切れます。
※工事上の設定で通話時間が3分以上に設定されている場合、約3分後に映像が自動的に消え、通話のみとなります。
・通話が切れる10秒前に、受話器から「ツーツー」音が聞こえます。

4

終わったら、受話器をもどす
➡画面が消え、通話が終了します。

■ 通話中、玄関子機から呼び出されたら
…受話器および室内親機本体からチャイム音（ピンポン）が聞こえます。
…通話している室内親機または室内子機、単独電話機の受話器を戻し、応答する人が再度受話器を取ると玄関子機と通話できます。

■ 管理室アイコンが表示されているとき
…管理事務室またはお世話センターから連絡がありますので、管理事務室またはお世話センターを呼び出して、用件を聞いてください。

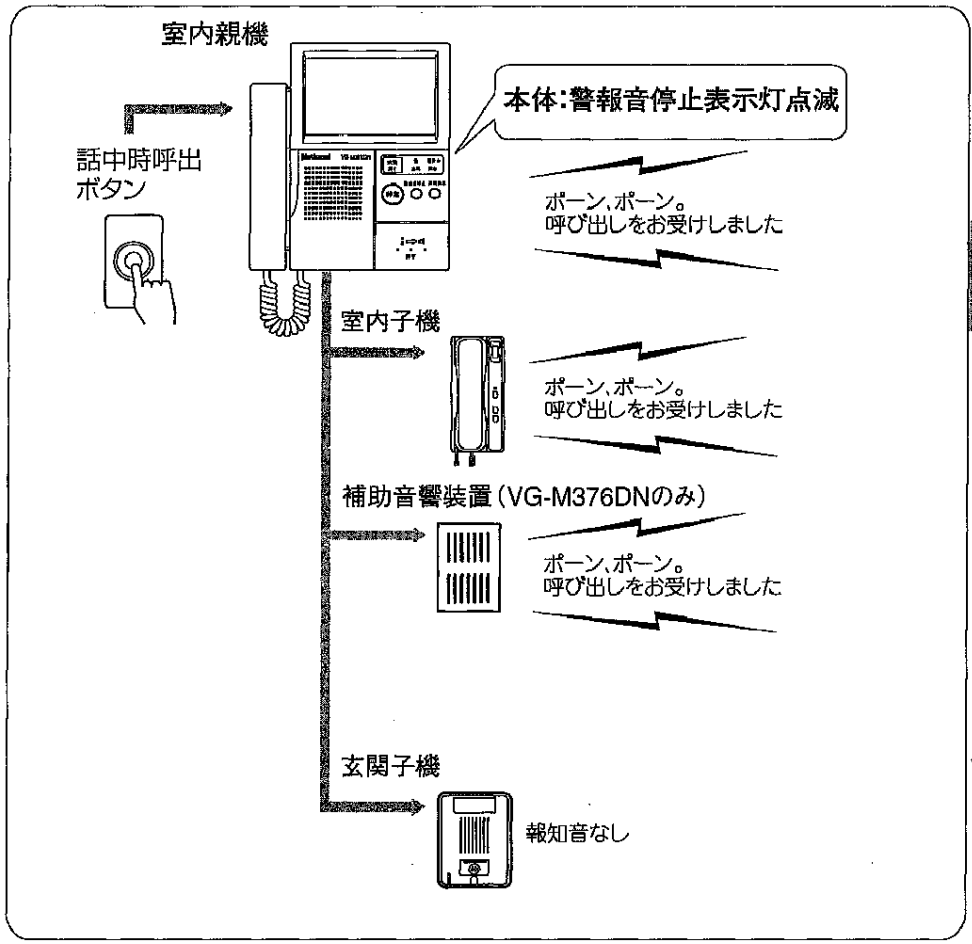
■ 単独電話機の操作例

1 お世話センターから呼び出されたら（呼出音「ルルル」）　▶ 2 受話器を取る

■ お世話センターから一斉放送、緊急放送があると
…呼出音（ポロポロ）が聞こえ、スピーカーと補助音響装置（VG-M376DNのみ）から放送が聞こえます。
…緊急放送中は、通話できません。また、音量は大となります。

話中時呼出ボタンでお世話センターを呼ぶ オプション機能

お世話ボタンを押してお世話センターを呼んだとき、お世話センターが話し中の場合は、話中時呼出ボタンを押してください。お世話センターから折り返し電話がかかります。



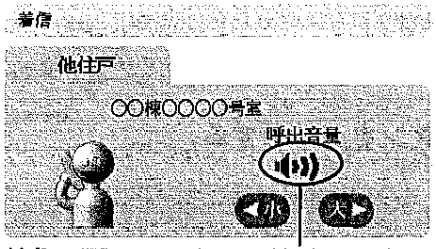
呼出音の止めかた

話中時呼出ボタンを押すのをやめる。

他住戸と通話

他住戸から呼び出されたら

1



着信画面　　音量調節時のみ表示

他住戸から呼び出されると呼出音が聞こえ、着信画面が表示される

➡補助音響装置からも聞こえます。(VG-M376DNのみ)

➡呼出音量の調節：大または小ボタンをタッチします。

受話器で応答する場合

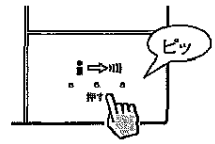
2

受話器を取る

➡通話画面に変わり、通話することができます。

ハンズフリーで応答する場合

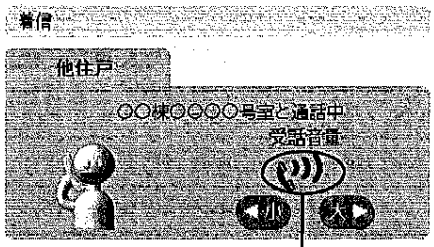
2



ハンズフリーボタンを押す

➡「ピッ」音が鳴り、通話画面に変わり、通話することができます。

3



通話画面　　音量調節時のみ表示

通話する

受話器の場合

・受話器を取って約1分間(※)たつと、画面も通話も自動的に切れます。
※工事上の設定で通話時間が3分以上に設定されている場合、約3分後に映像が自動的に消え、通話のみとなります。
・通話が切れる10秒前に、受話器から「ツーツー」音が聞こえます。

ハンズフリーの場合

・ハンズフリーボタンを押して約1分間たつと、画面も通話も自動的に切れます。
・通話が切れる10秒前に、室内親機本体から「ツーツー」音が聞こえます。

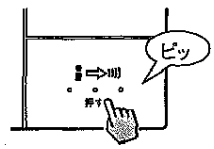
➡受話音量の調節：大または小ボタンをタッチします。
(ただし、ハンズフリーの場合は調節できません。)

4

終わったら受話器をもどす

➡画面が消え、通話が終了します。

4



通話が終わったら、ハンズフリーボタンを押す

➡「ピッ」音が鳴り、画面が消え、通話が終了します。

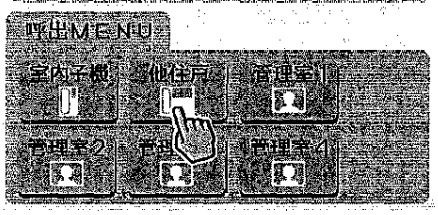
ハンズフリー通話についてのお願いとお知らせ ●9ページを参照してください。

他住戸を呼び出すには（例：12棟304号室を呼び出す場合）

1

受話器を取る
➡呼出メニュー画面が表示されます。

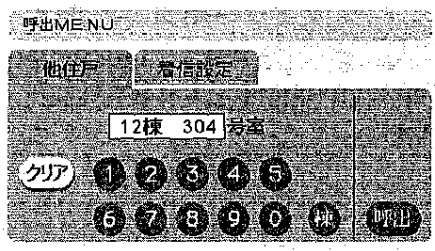
2



呼出メニュー画面

呼出メニュー画面の他住戸ボタンをタッチする
➡住戸番号入力画面が表示されます。

3



住戸番号入力画面

住棟番号[1][2]と[棟]ボタン、住戸番号[3][0][4]の順にタッチし、最後に[呼出]ボタンをタッチします。

➡呼出画面に変わり、受話器から呼出音が小さく聞こえます。相手が応答すると、通話画面に変わります。

➡住棟番号がない場合：住戸番号[3][0][4]、[呼出]ボタンの順にタッチします。

➡住戸番号は4ケタまでです。

4

通話画面　音量調節時のみ表示

通話する
➡受話音量の調節：大または小ボタンをタッチします。

5

終わったら、受話器をもどす
➡画面が消え、通話が終了します。

■ 単独電話機の操作例：他住戸から呼び出されたら

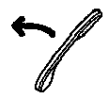
1 呼出音（ルルル）が聞こえる　▶ 2 受話器を取る

■ 呼出時、受話器から話中音（プープープー）が聞こえたら
…呼出先の住戸が、通話中の可能性があります。しばらくたってから、かけ直してください。

■ 通話中、玄関子機から呼び出されたら
…受話器および室内親機本体からチャイム音（ピンポン）が聞こえます。
…通話している室内親機、または室内子機、単独電話機の受話器を戻し、応答する人が再度受話器を取ると玄関子機と通話できます。

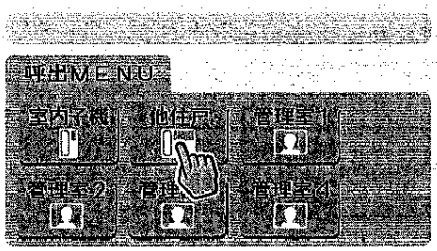
他住戸からの着信を「受ける／受けない」の設定をするには（出荷時設定：受ける）

1



受話器を取る
➡呼出メニュー画面が表示されます。

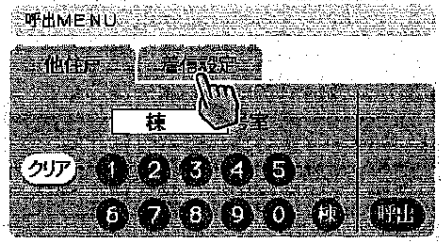
2



呼出メニュー画面

呼出メニュー画面の他住戸ボタンをタッチする
➡住戸番号入力画面が表示されます。

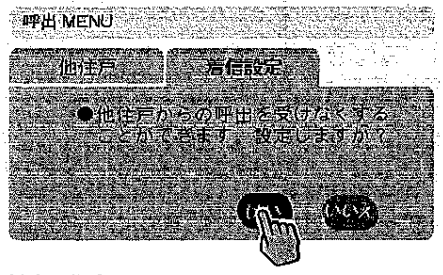
3



住戸番号入力画面

着信設定のインデックス部分をタッチする
➡着信設定画面が表示されます。

4



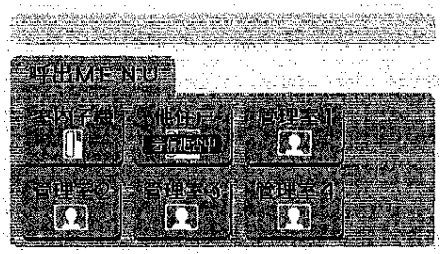
着信設定画面

はい （または いいえ ）ボタンをタッチする

➡ はい ボタンをタッチすると、「着信を受けない」設定になります。
いいえ ボタンをタッチすると、「着信を受ける」設定になります。

➡呼出メニュー画面にもどります。

5



呼出メニュー画面

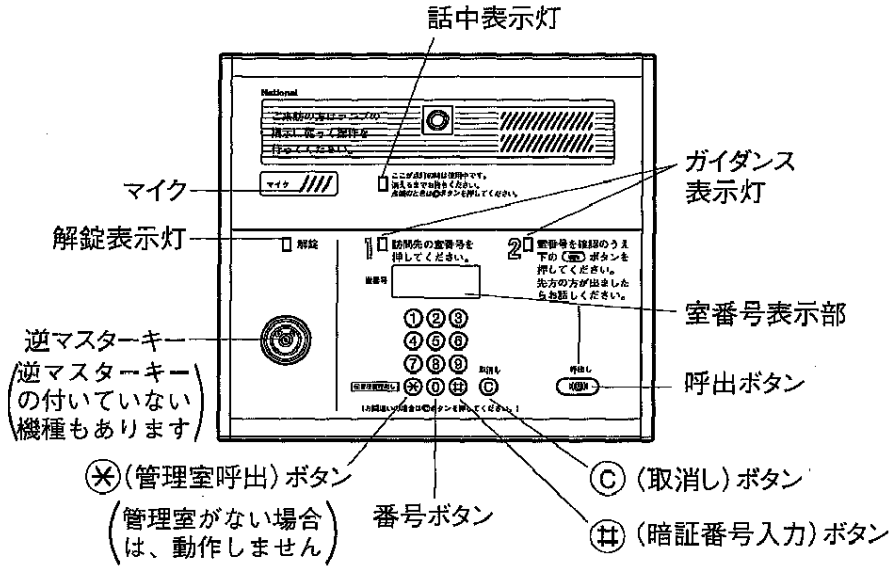
➡「着信を受けない」設定にすると、呼出メニュー画面の他住戸ボタンに「着信拒否中」と表示されます。

6

終わったら、受話器をもどす
➡画面が消えます。

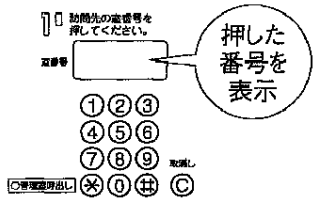
共同玄関子機の使いかた

共同玄関子機



各住戸を呼び出すには

1



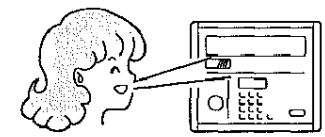
➡話中表示灯が点灯しているときは、消えるまでお待ちください。

話中表示灯が消えていることを確かめ、訪問先の室番号を押す

2

押す

3



応答したらマイクに向かって話す

■ 訪問先の室番号を間違えたときは …ⓒ(取消し)を押し、はじめからやり直します。

■ 応答がないときは …呼び出しは約30秒で止まります。

■ 相手が話し中のときは …話中表示灯が約15秒間点滅します。消えてから呼び出してください。

■ 管理事務室を呼び出すには

1 話中表示灯が消えていることを確かめ、⑧を押す ▶ 2 応答したら、マイクに向かって話す

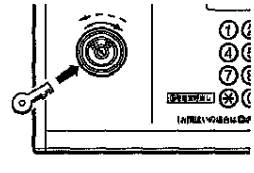
■ 共同玄関の電気錠を解錠するには…電気錠が解錠されている時間は、取付け時に約1～60秒の間に設定されています。

玄関キーで解錠するとき

逆マスターキーのついた共同玄関子機のみ解錠できます。

1 玄関キーを鍵穴に差し込み、右(または左)に回して元に戻す

●解錠表示灯が点灯し、ピッピッピッピッピッピッピッピッピッが聞こえ、解錠される。



暗証番号で解錠するとき

暗証番号は取り付け時に設定してあります。

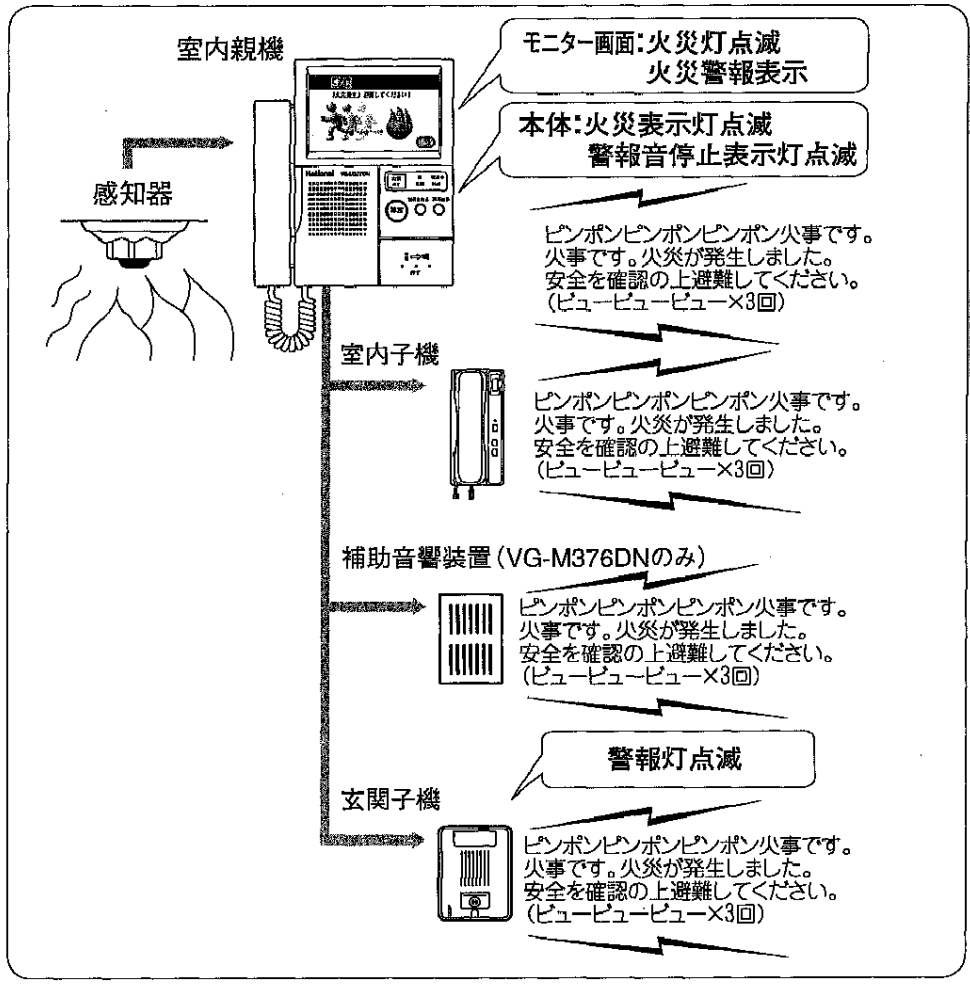
1 ⑪ ▶ 2 暗証番号(4ケタ)を押す

●解錠表示灯が点灯し、ピッピッピッピッピッピッピッピッピッが聞こえ、解錠される。

火災が発生（火災警報）

※住戸用自動火災報知設備または共同住宅用自動火災報知設備かは、集合住宅の形態により決まります。

住戸用自動火災報知設備の場合／感知器が作動したときには
共同住宅用自動火災報知設備の場合
／感知器が作動して一定時間（2～5分）経過したとき、または、火災確認ボタンが押されたときには

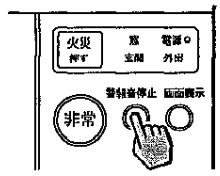


対　処

原因を調べてすみやかに対処してください。

警報音の止めかた

室内親機の警報音停止ボタンを押すと警報音停止表示灯が消えます。（火災表示灯の点滅などは消えません）。



■ 熱がなくなると

…警報音が止まり、モニター画面の表示、火災表示灯および玄関子機の警報灯が消えます。（住戸用自動火災報知設備の場合）

…警報音停止ボタンを押して、警報音を停止させたときにモニター画面の表示、火災表示灯および玄関子機の警報灯が消えます。（共同住宅用自動火災報知設備の場合）

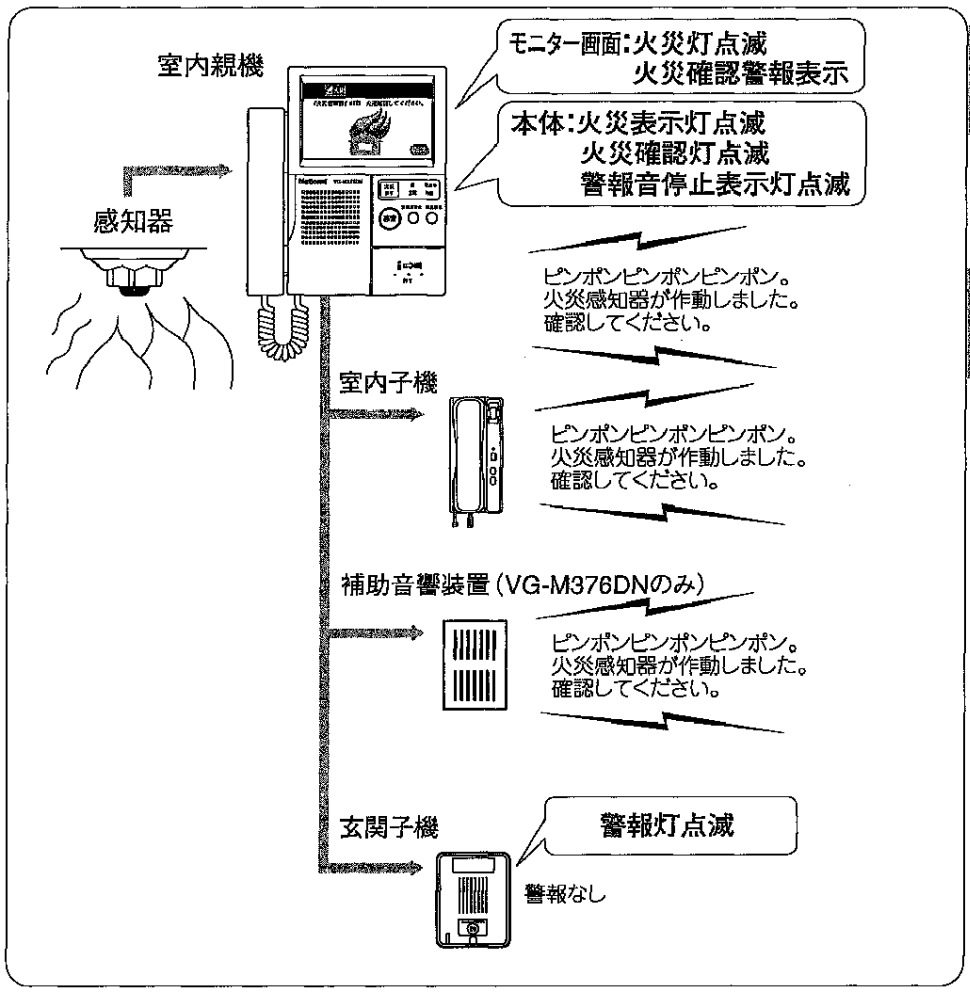
■ 誤報の原因例

…感知器の真下でストーブをつけたとき。

お知らせ　火災警報の警報音は、音声合成音を2回繰り返したあとに、警報音「ビューピューピュー」を3回繰り返します。

火災が発生（火災警報）

共同住宅用自動火災報知設備の場合／感知器が作動したときには

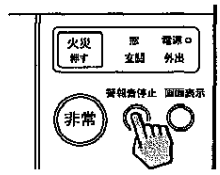


対　処

原因を調べてすみやかに対処してください。

警報音の止めかた

室内親機の警報音停止ボタンを押すと警報音停止表示灯が消えます。（火災表示灯の点滅などは消えません）。



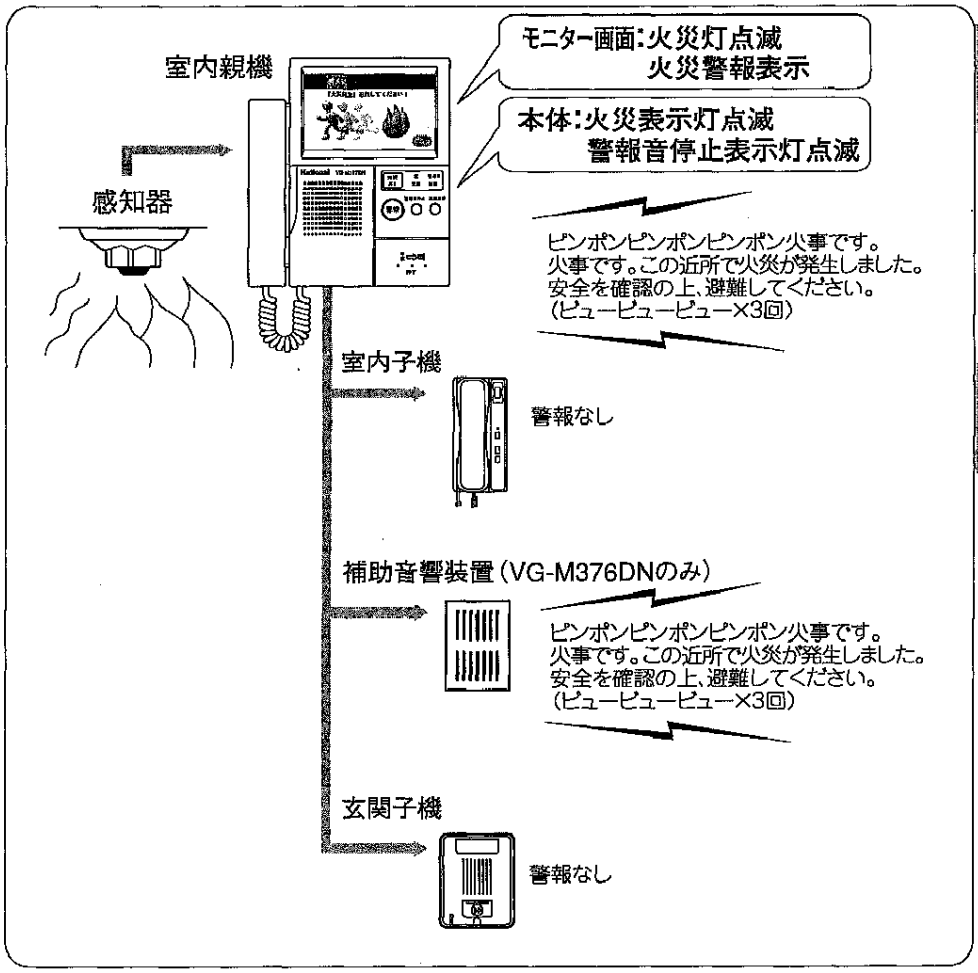
■ 火災が原因の場合は

…火災確認ボタンを押すと、警報音が「ピンポンピンポンピンポン火事です。火事です。火災が発生しました。安全を確認の上避難してください。」にかわり（玄関子機からも鳴る）、近隣住戸の室内親機からも火災警報音が鳴ります。（25ページ参照）

お知らせ 感知器が作動し、一定時間（2～5分間）経過すると、火災発生の警報音に変わり、近隣住戸に火災発生の警報音が鳴ります。誤報の場合は警報音を止めてください。火災表示灯は一定時間（2～5分間）経過すると、自動的に消灯します。

共同住宅用自動火災報知設備の場合／

近隣住戸で火災が発生したときには

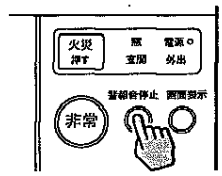


対　処

近隣住戸で火災が発生した可能性があります。原因を調べてすみやかに対処してください。

警報音の止めかた

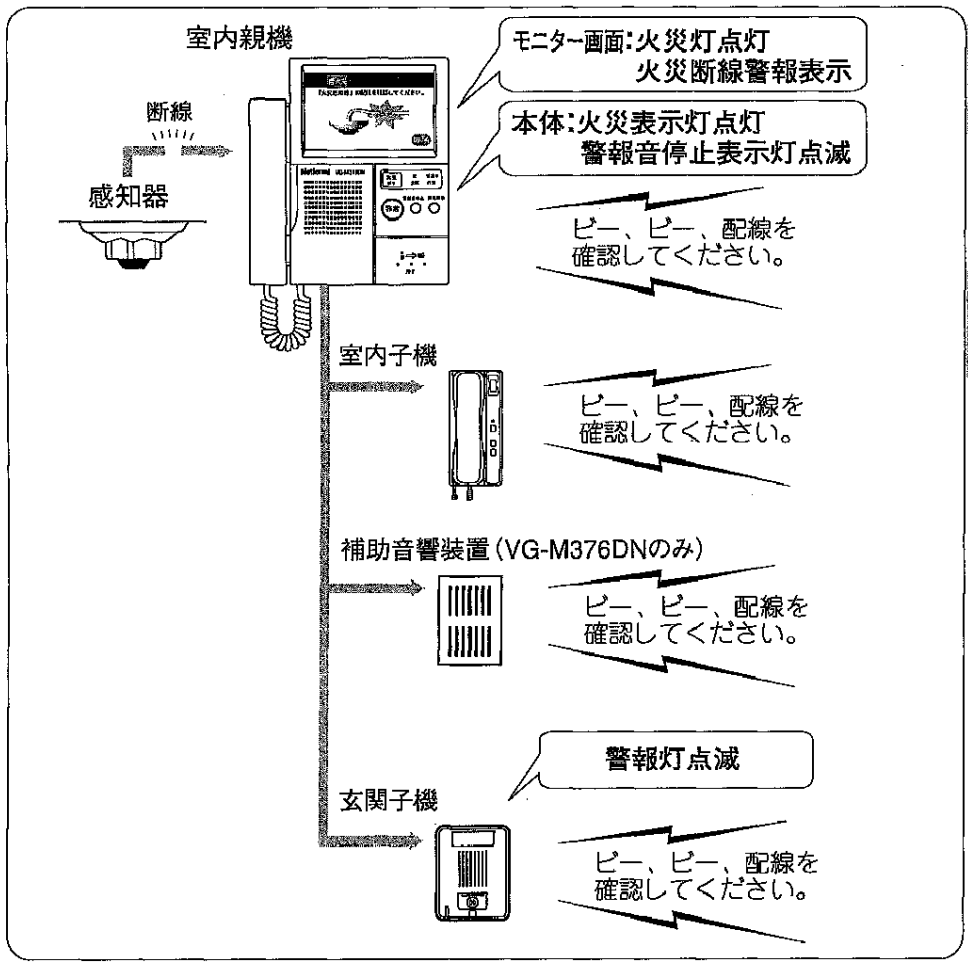
室内親機の警報音停止ボタンを押すと警報音停止表示灯が消えます。（火災表示灯の点滅などは消えません）。



お知らせ　火災警報の警報音は、音声合成音を2回繰り返したあとに、警報音「ピューピューピュー」を3回繰り返します。

感知器の配線が切れた（感知器回線断線警報）

感知器の配線が切れたときには

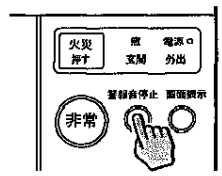


対　処

販売店に修理を
依頼してください。

警報音の止めかた

室内親機の警報音停止ボタンを押すと警報音停止表示灯が消えます。（火災表示灯の点灯などは消えません）。

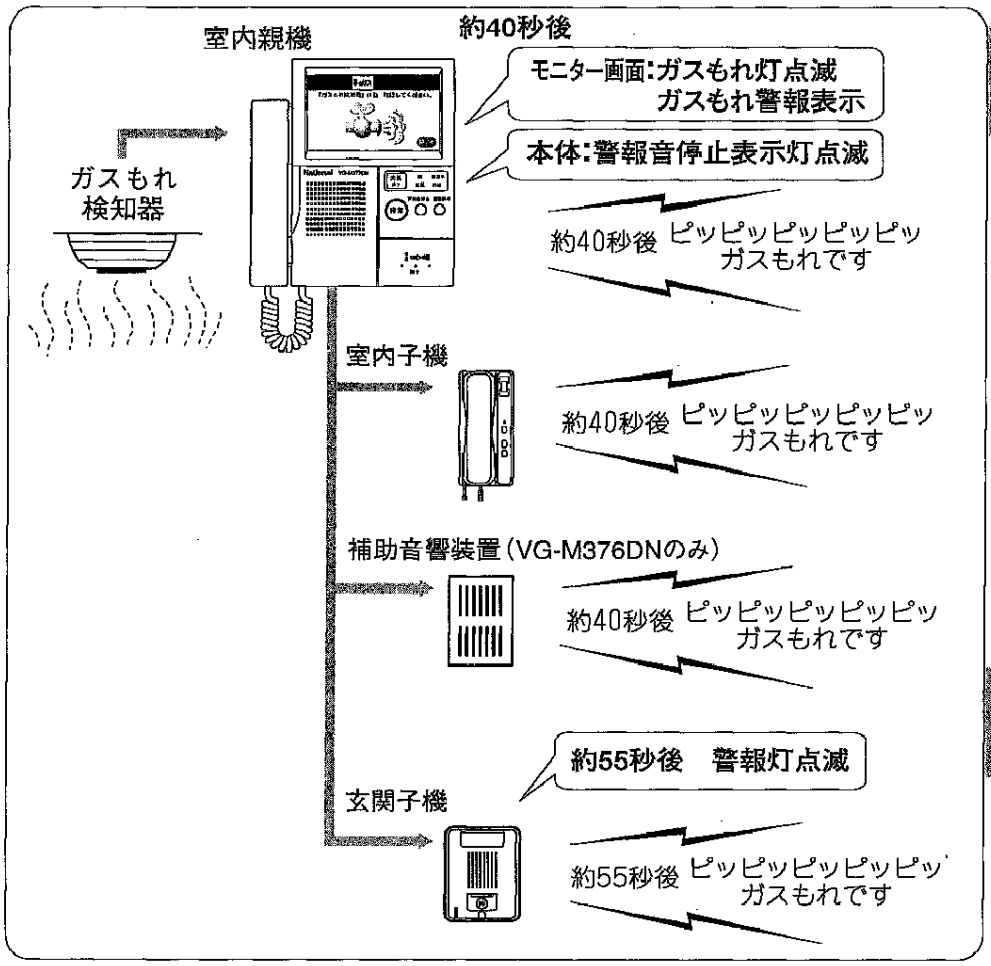


■ 配線が直ると

…警報音が止まり、モニター画面の表示、火災表示灯および玄関子機の警報灯が消えます。

ガスもれが発生（ガスもれ警報）

ガスもれ検知器が作動したときには



対　処

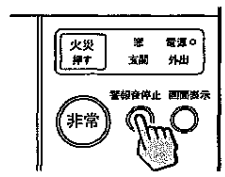
1 ドアや窓を開けて換気する。
2 ガスの器具栓、元栓を閉める。
3 ガスもれ検知器の警報が止まらないときは、ガス会社または販売店に連絡する。

⚠警告

警報音が鳴っている間は、換気扇、蛍光灯など電気器具類のスイッチに手を触れたり、火などは絶対に使わないでください。ガスに引火して爆発する危険があります。

警報音の止めかた

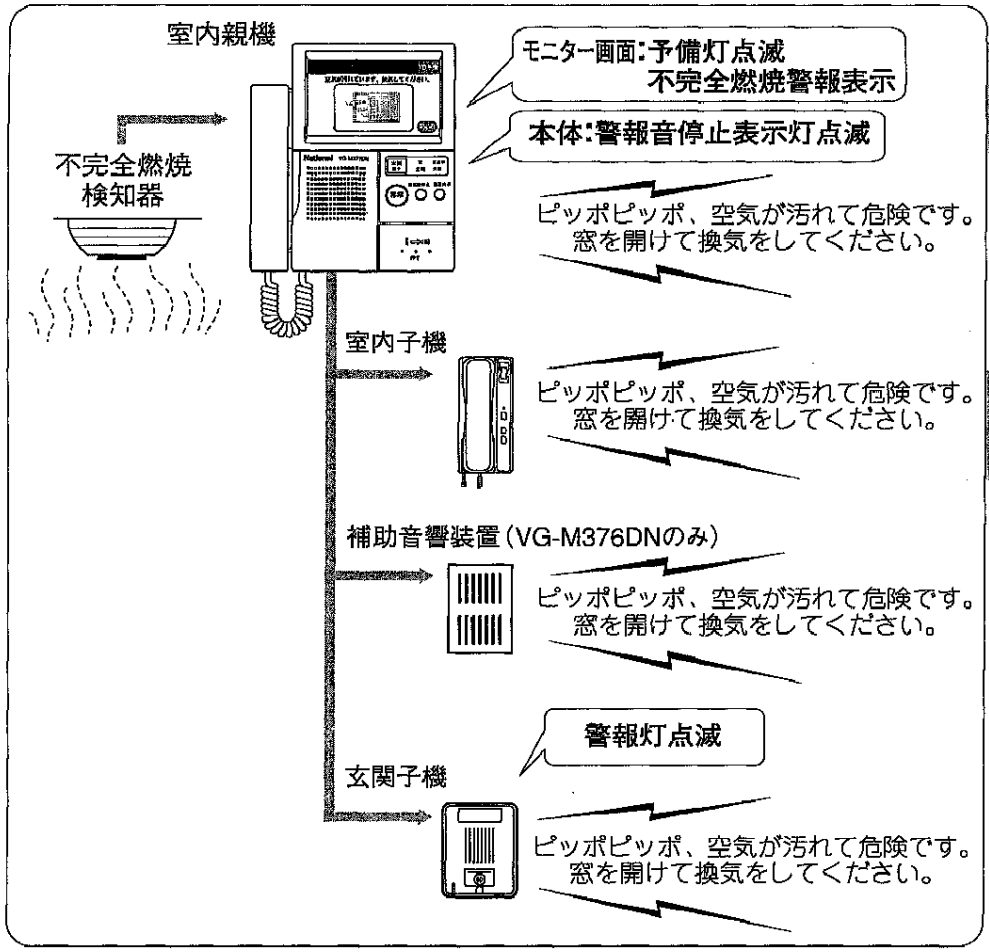
室内親機の警報音停止ボタンを押すと警報音停止表示灯が消えます。（モニター画面の表示は消えません）。



■検知器が復旧する（ガスがなくなる）と
…警報音が止まり、モニター画面の表示および玄関子機の警報灯が消えます。

不完全燃焼が発生（不完全燃焼警報）

不完全燃焼検知器が作動したときには

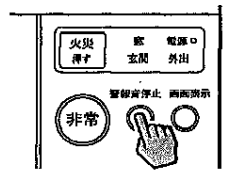


対　処

1 ドアや窓を開けて換気する。
2 ガスの器具栓、元栓を閉める。
3 ガスもれ検知器の警報が止まらないときは、ガス会社または販売店に連絡する。

警報音の止めかた

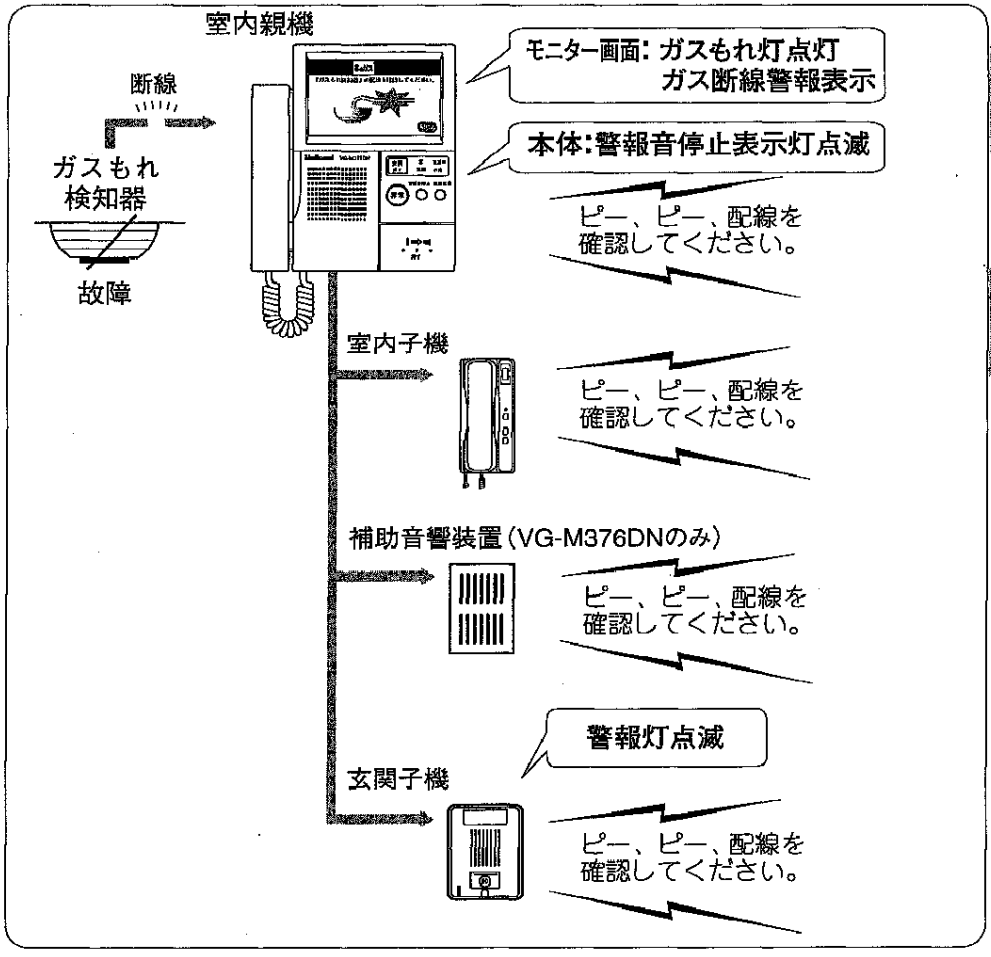
室内親機の警報音停止ボタンを押すと警報音停止表示灯が消えます。（モニター画面の表示は消えません）。



■検知器が復旧する（一酸化炭素濃度が一定値以下になる）と
…警報音が止まり、モニター画面の表示および玄関子機の警報灯が消えます。

ガスもれ検知器の故障/配線が切れた（ガスもれ検知器異常警報）

ガスもれ検知器の配線が切れたり、故障したときには

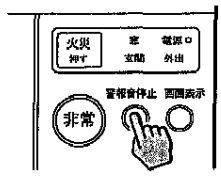


対　処

販売店に修理を
依頼してください。

警報音の止めかた

室内親機の警報音停止ボタンを押すと警報音停止表示灯が消えます。（モニター画面の表示は消えません）。

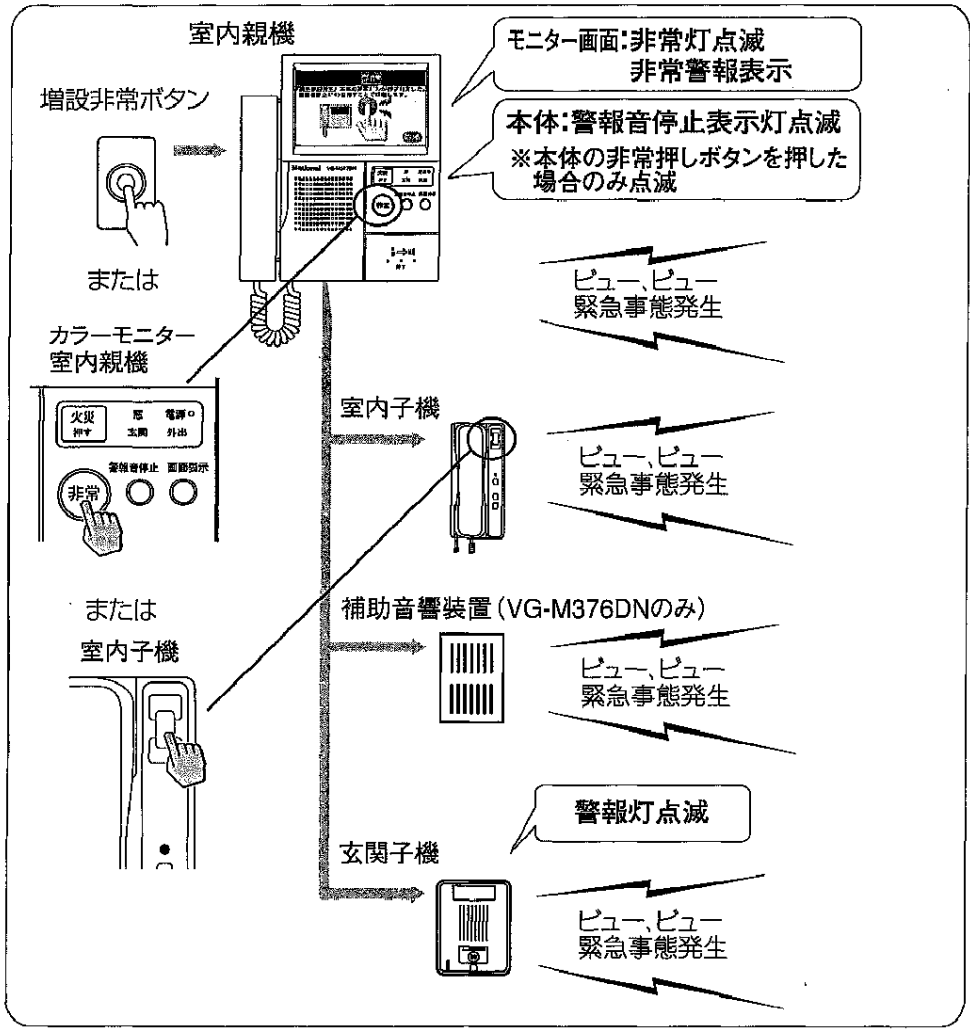


■ 故障・配線が直ると

…警報音が止まり、モニター画面の表示および玄関子機の警報表示灯が消えます。

非常事態が発生（非常警報）

非常押ボタンを押したときは



警報音の止めかた

本体の非常押ボタンを押した場合は…

警報音停止ボタンを押すと、警報音が止まり、表示が消えます。

増設非常押ボタン、室内子機の非常押しボタンを押した場合は…

再度、非常押ボタンを押してボタンをもどすと、警報音が止まり、表示が消えます。

お知らせ 増設非常、室内子機非常の場合は本体の警報音停止ボタンを押しても警報音は止まりません。

防犯センサーが作動（防犯警報）

オプション機能

・窓や玄関に防犯センサーが設置されている場合のみ表示されます。

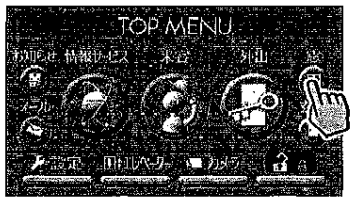
防犯警報とは

警戒モードにセット中、防犯センサーを取り付けた窓や扉が開けられたとき、警報音と表示灯で知らせます。

警戒モードにセットする／解除する（※）

※工事上の設定により、窓または玄関を個別に警戒モードにセットすることができます。

窓ボタン（または玄関ボタン）をタッチしてください。セットされると防犯警戒表示灯が点灯し、窓ボタン（または玄関ボタン）が警戒中になります。警戒を解除するときは、窓ボタン（または玄関ボタン）を再度タッチして防犯警戒表示灯を消してください。

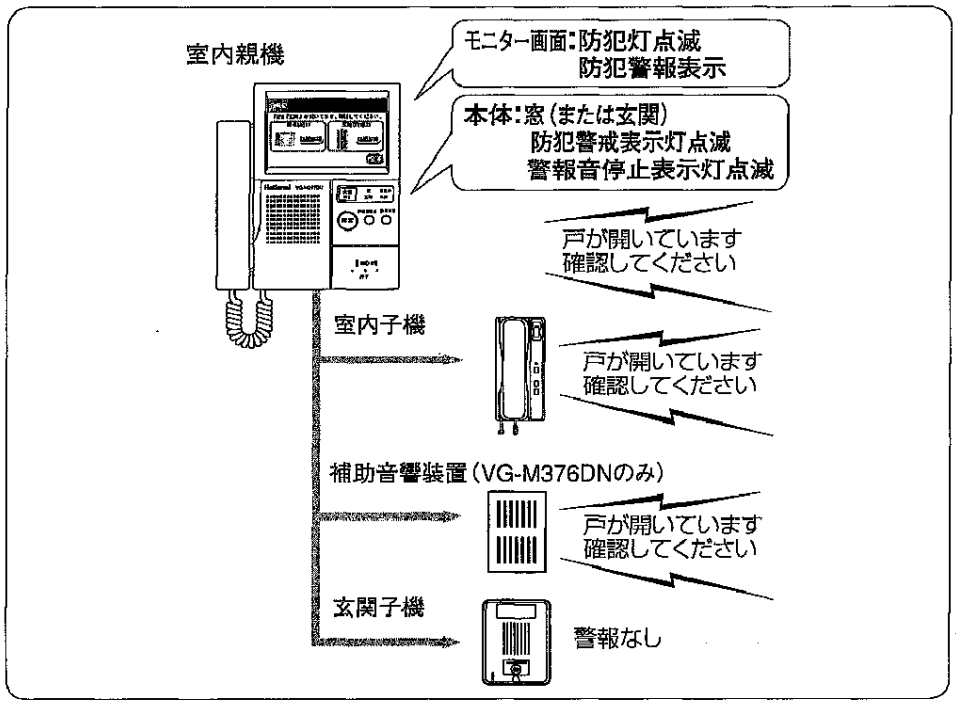


■ 外出設定を行うと

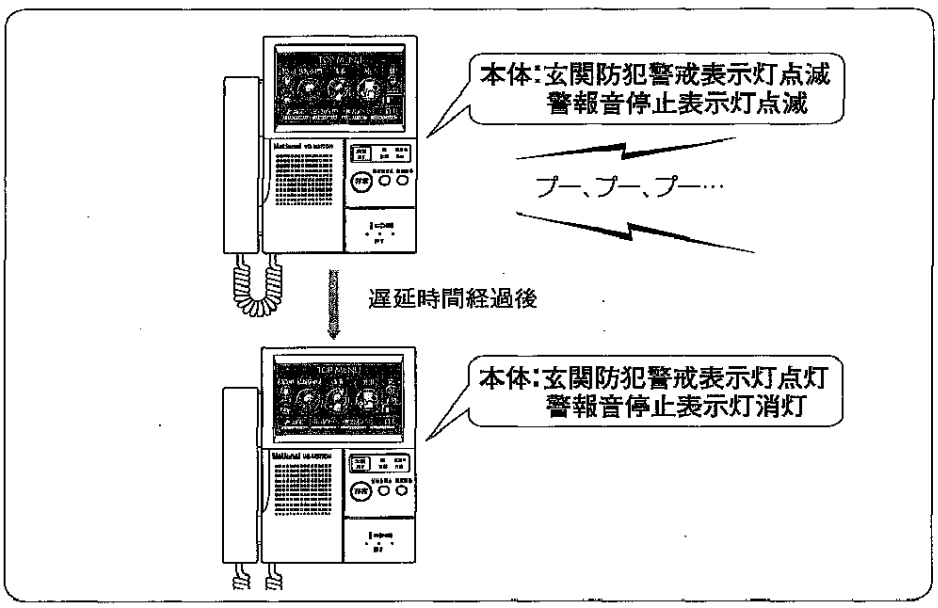
…「窓」「玄関」の防犯が同時に設定されます。（52ページ「外出するときは」参照）

※「窓」または「玄関」のいずれか一方のみの場合は、「窓」ボタン「玄関」ボタンの一方だけが表示されます。

■窓や扉が開いた状態で警戒モードにセットすると、防犯保留状態になります。



■玄関ドアに遅延時間が設定されていると…



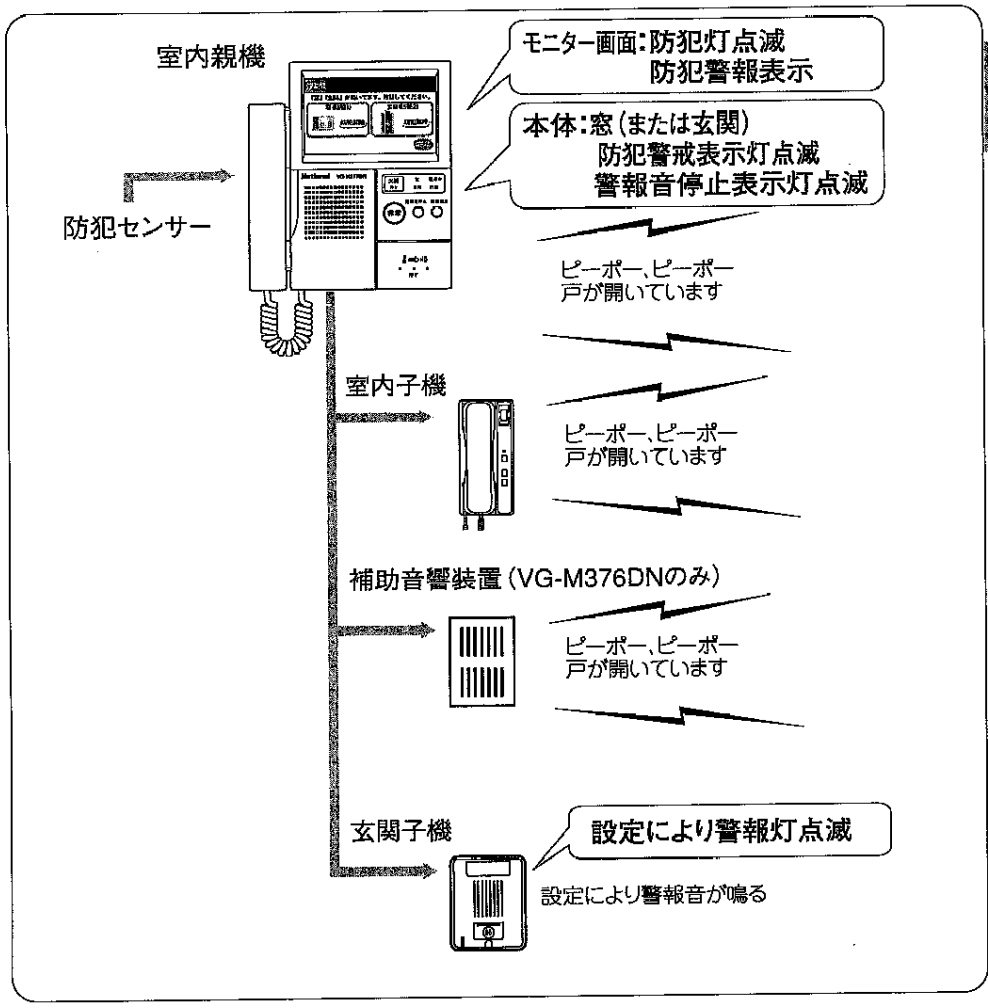
■ 遅延時間中は

…警告音（プー、プー、プー…）が鳴り、玄関防犯（防犯2センサー）の作動は無効になります。玄関ドアが開いたまま遅延時間経過すると、閉められるまで警報保留状態のままになります。
警報音停止ボタンを押すと警報音は止まります。

防犯センサーが作動（防犯警報）

オプション機能

■防犯センサーを取り付けた窓、扉が開けられたときには（遅延時間なし）



警報音の止めかた

室内親機の警報音停止ボタンを押すと警報音停止表示灯が消えます。（防犯警戒表示灯は点滅したままです）。

- 防犯センサーが復旧すると（窓、扉等が閉じられると）、防犯警戒表示灯は点灯に変わり、警戒状態になります。
- 警戒を解除するときは、防犯解除ボタンをタッチして防犯警戒表示灯を消してください。

お知らせ　警報音が鳴ると、開けられた窓を閉めても警報音は止まりません。警報音停止ボタンを押してください。または、防犯解除ボタンをタッチして警戒モードを解除してください。

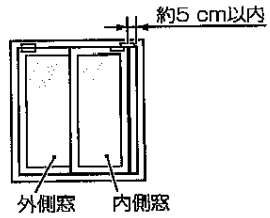
マグネットスイッチをご使用の皆様へのご注意

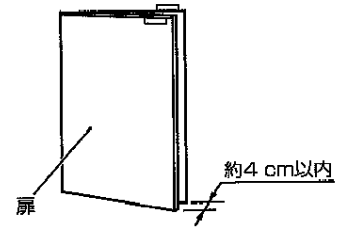
●防犯警戒をセットする際は、窓・扉を確実に締めて、戸締まりをしてください。

■下記品番のマグネットスイッチをご使用の場合
対象品番：EK369・EK391・EK391A・EK392A・EK392H・EK471・EK472・EK49・EK3591・EK3591A

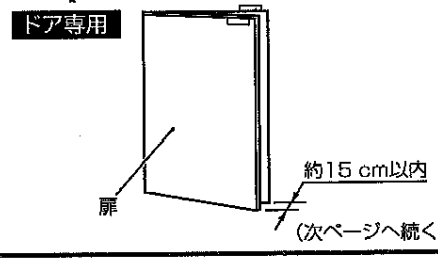
●防犯警戒をセット時、右の位置で窓や扉が開いていた場合には、マグネットの影響により戸締まり忘れを知らせる戸締まり警報が鳴らずに、防犯警戒がセットできることがあります。ただし、さらに窓や扉を開くと防犯警報が鳴ります。防犯警戒をセットする際は、確実に戸締まりを行ってください。

【EK369・EK391・EK391A・EK392A・EK392H・EK471・EK472・EK49】





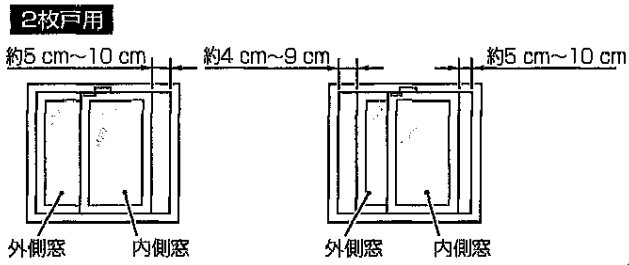
【EK3591・EK3591A】



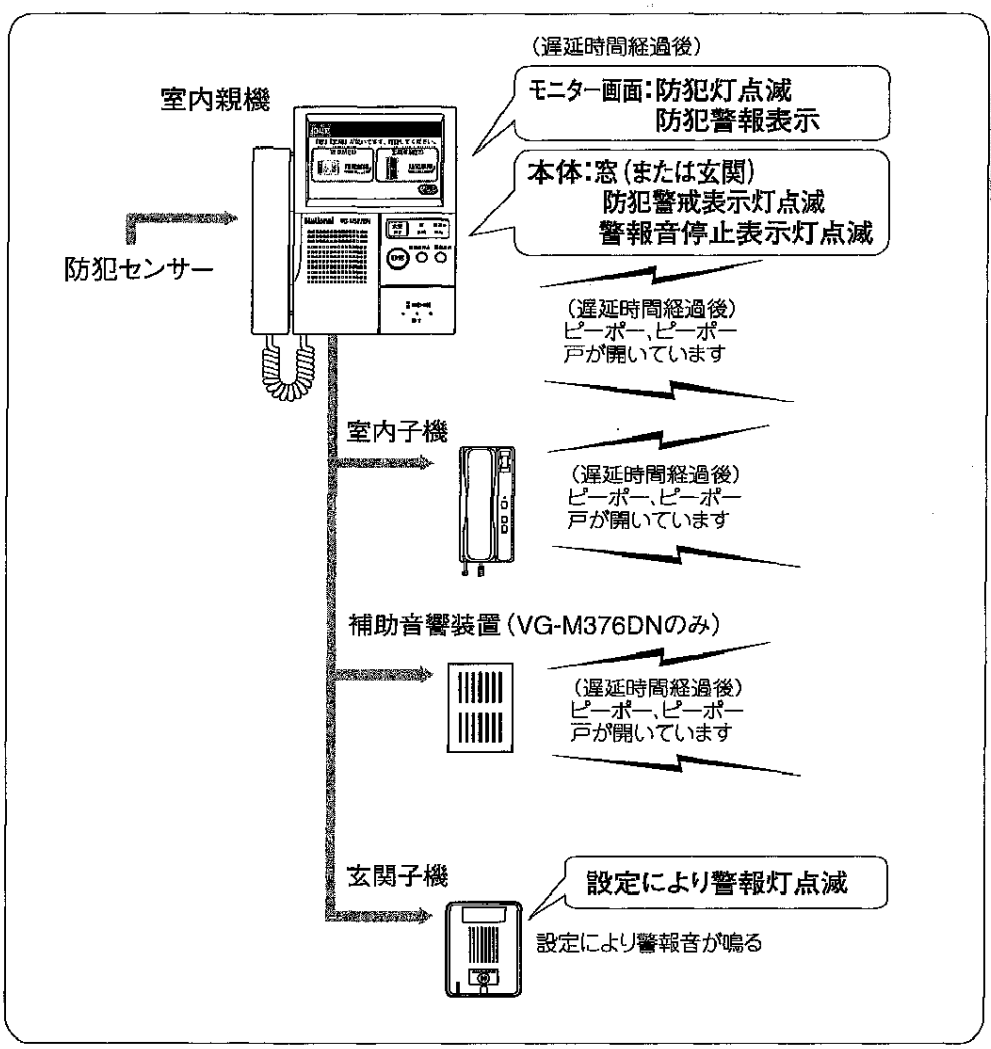
（次ページへ続く）

■2枚戸用マグネットスイッチをご使用の場合
対象品番：EK2591・EK2591A・EK2592A・EK2592H

●防犯警戒をセット時、内側窓が約5 cm～10 cm開いていた場合、または内側窓が約5 cm～10 cm、外側窓が約4 cm～9 cm開いていた場合には、内戸用マグネットが内側窓および外側窓の検知に影響を与えることにより戸締まり忘れを知らせる戸締まり警報が鳴らずに、防犯警戒がセットできることがあります。
さらに、このとき内戸用マグネットの影響により外側窓は窓が開いても検知できず、防犯警報が鳴らないことがあります。
防犯警戒をセットする際は、確実に戸締まりを行ってください。



■防犯センサーを取り付けたドア、玄関が開けられたときには（遅延時間あり）



警報音の止めかた

室内親機の警報音停止ボタンを押すと警報音停止表示灯が消えます（防犯警戒表示灯は点滅したままです）。

●防犯センサーが復旧すると（ドア、玄関が閉じられると）、防犯警戒表示灯は点灯に変わり、警戒状態になります。
●警戒を解除するときは、防犯解除ボタンをタッチして防犯警戒表示灯を消してください。

■ 遅延時間中は
…警告音（プー、プー、プー…）が鳴ります。

■ 発報遅延時間中は
…報知音（プープープー…）が鳴ります。

■ 遅延時間経過後は
…警報音（ピーポー、ピーポー、戸が開いています）が鳴ります。

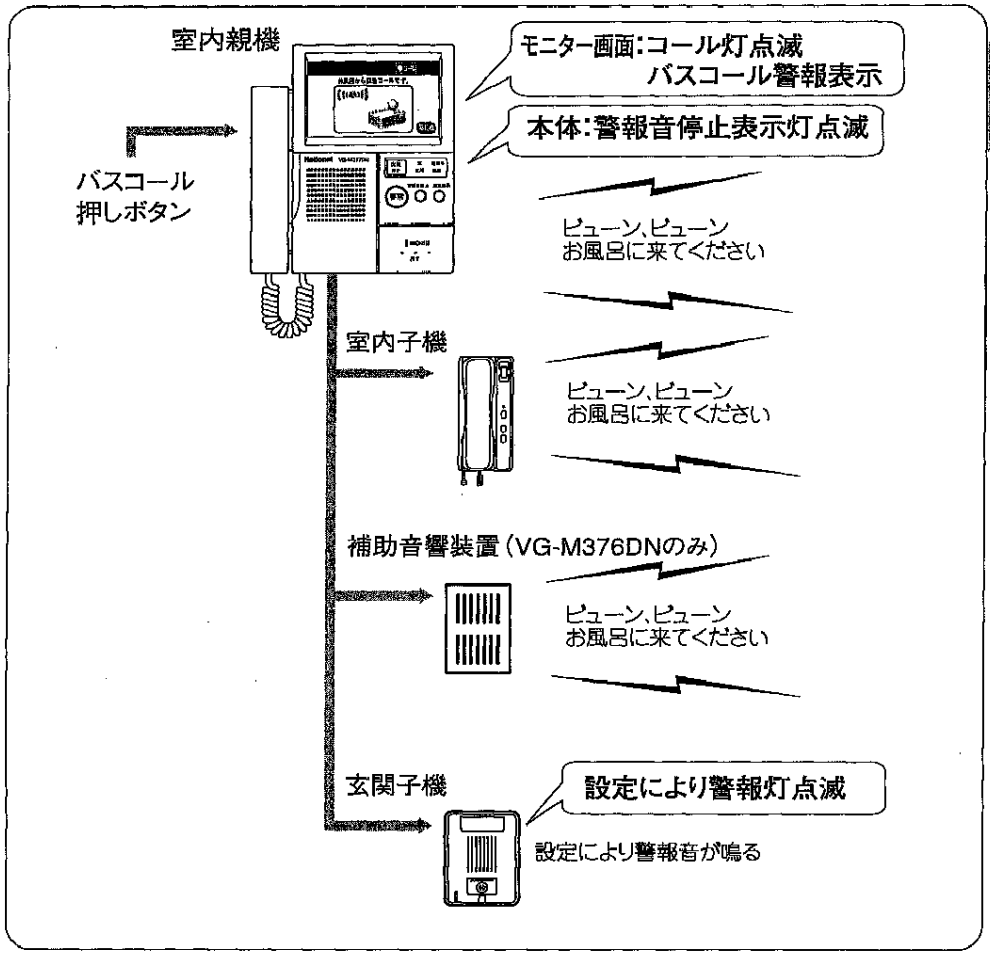
■ 発報遅延時間中に、防犯解除をすると防犯警報は発報しません。

お知らせ　警報音が鳴ると、開けられた窓を閉めても警報音は止まりません。警報音停止ボタンを押してください。
または、防犯解除ボタンをタッチして警戒モードを解除してください。

風呂で家人を呼ぶ（バスコール）

オプション機能

■バスコール押しボタンを押したときには



警報音の止めかた

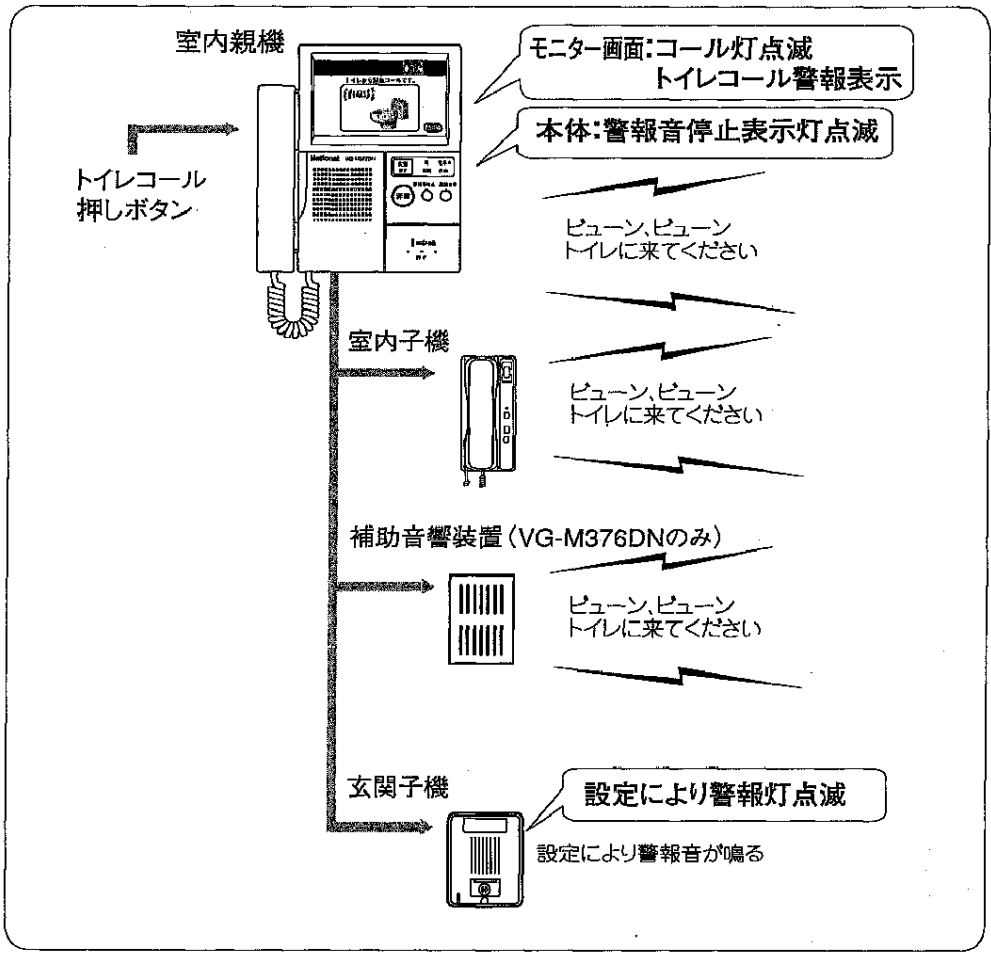
室内親機の警報音停止ボタンを押すと警報音停止表示灯が消えます。

●コールボタンが押し込みタイプ（指を離しても元に戻らないタイプ）の場合は、コールボタンを復旧するまで表示しています。

トイレで家人を呼ぶ（トイレコール）

オプション機能

■トイレコール押しボタンを押したときには



警報音の止めかた

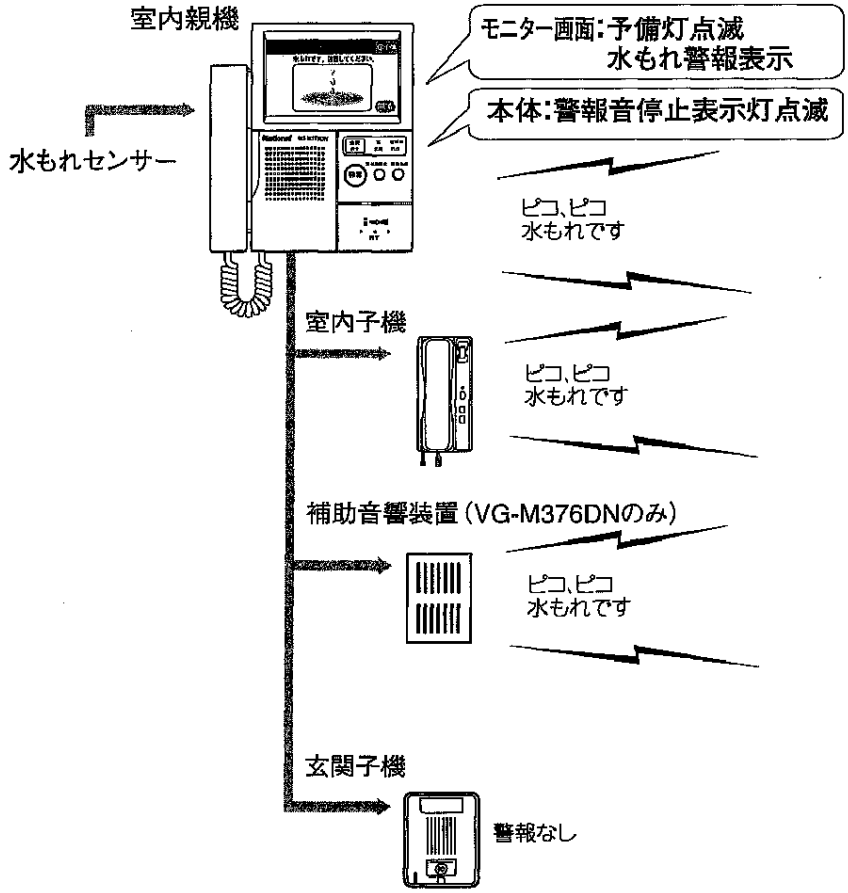
室内親機の警報音停止ボタンを押すと警報音停止表示灯が消えます。

●コールボタンが押し込みタイプ（指を離しても元に戻らないタイプ）の場合は、コールボタンを復旧するまで表示しています。

水もれが発生！（水もれ警報）

オプション機能

■風呂、台所等の水もれセンサーが作動したときには



※工事上の設定により、表示のみで警報音が鳴らない場合があります。

対　処

原因を調べてすみやかに対処してください。

警報音の止めかた

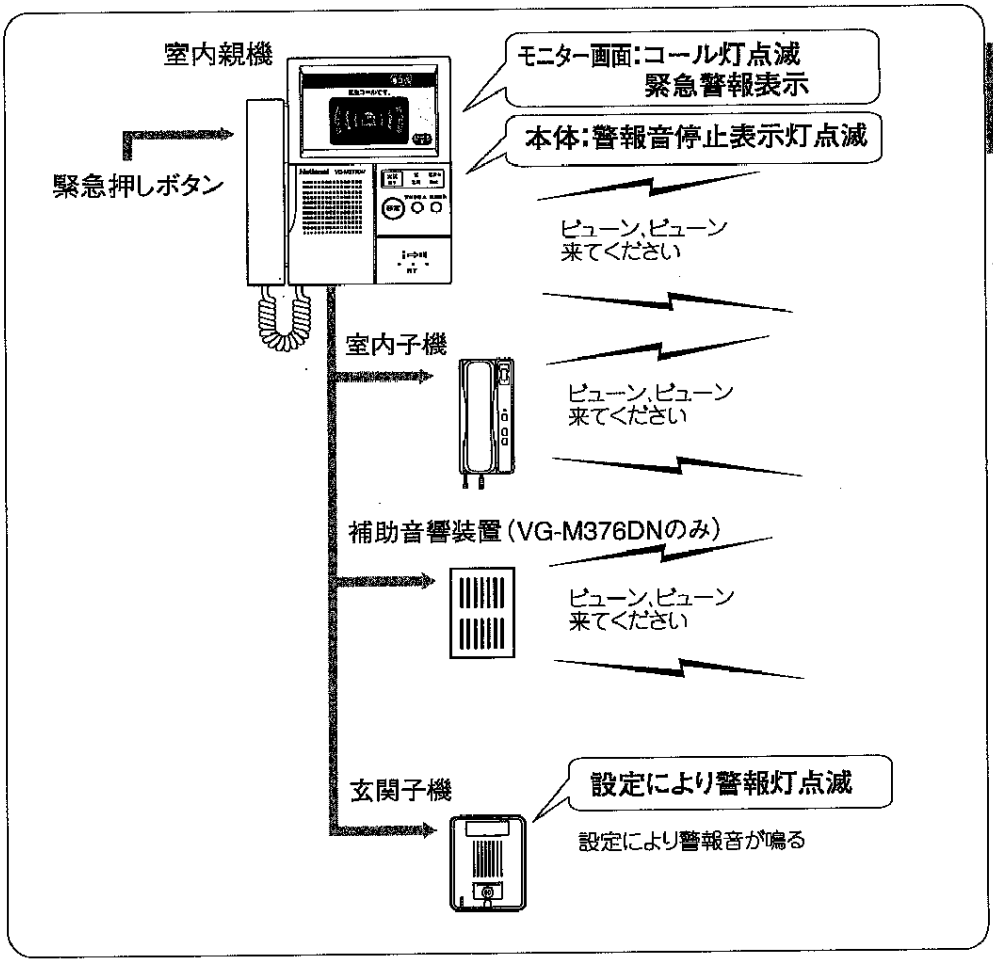
室内親機の警報音停止ボタンを押すと警報音停止表示灯が消えます。（モニター画面の表示は消えません）。

お知らせ 水もれ発生時の警報音は、約30秒で自動停止します。（水もれの表示は、水もれがなくなるまで消えません）

緊急事態が発生（緊急警報）

オプション機能

■緊急押しボタンを押したときには



警報音の止めかた

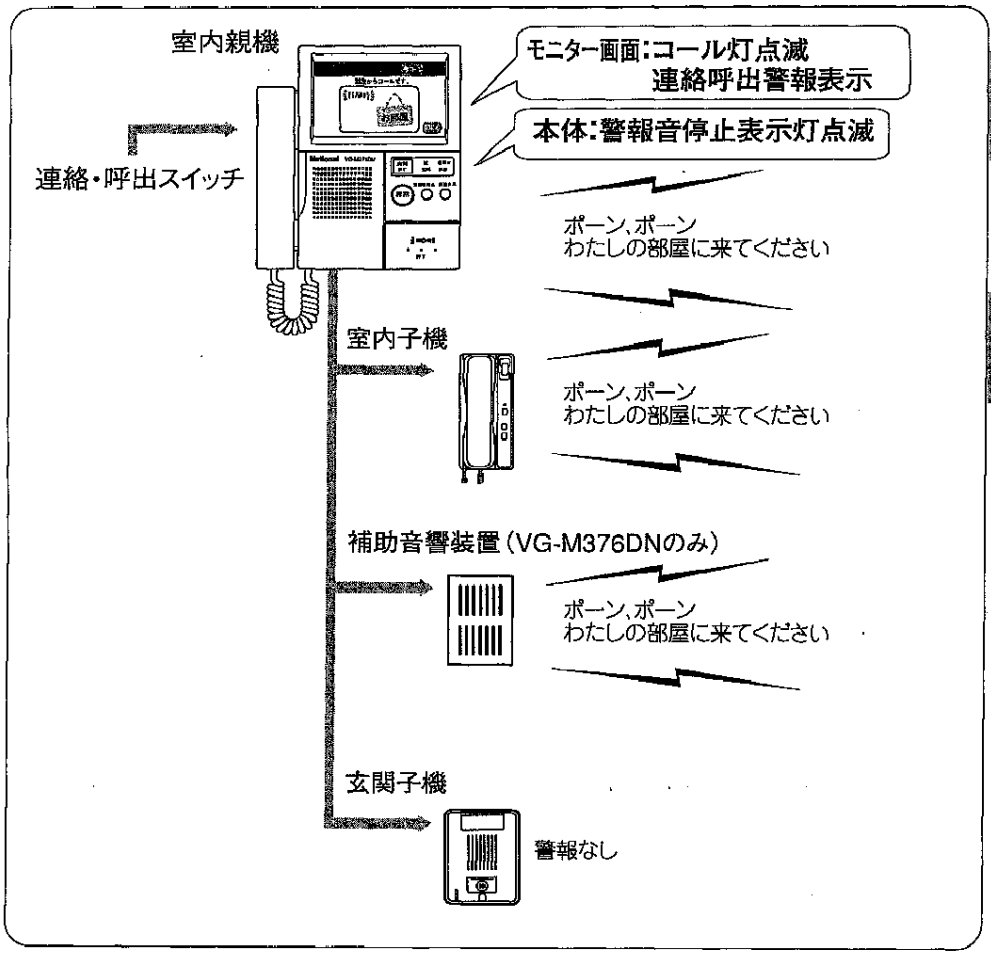
室内親機の警報音停止ボタンを押すと警報音停止表示灯が消えます。

●緊急押しボタンが押し込みタイプ（指を離しても元に戻らないタイプ）の場合は、コールボタンを復旧するまで表示しています。

連絡・呼出スイッチを押したとき

オプション機能

■連絡・呼出スイッチを押したときには



対　処

原因を調べてすみやかに対処してください。

警報音の止めかた

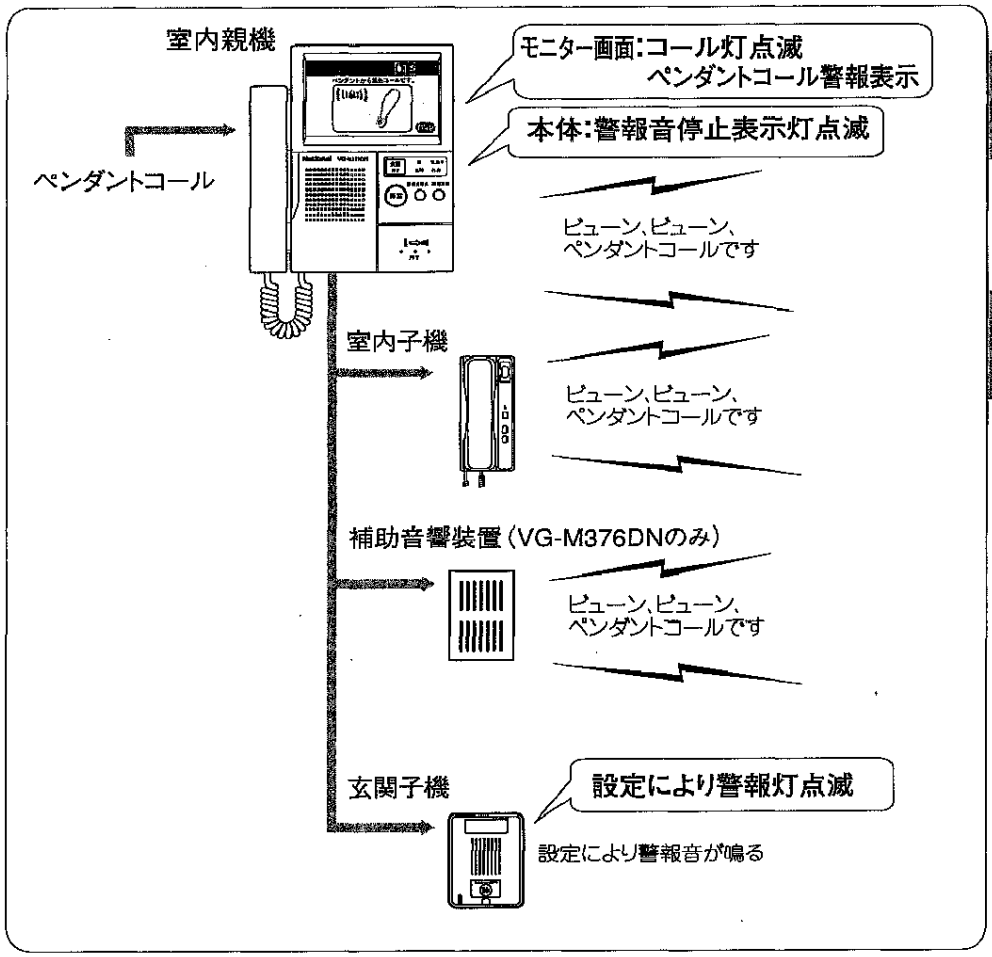
室内親機の警報音停止ボタンを押すと警報音停止表示灯が消えます。

●連絡・呼出スイッチが押し込みタイプ(指を離しても元に戻らないタイプ)の場合は、コールボタンを復旧するまで表示しています。

ペンダントコールがあったとき

オプション機能

■ペンダントコールがあったときには



対　処

原因を調べてすみやかに対処してください。

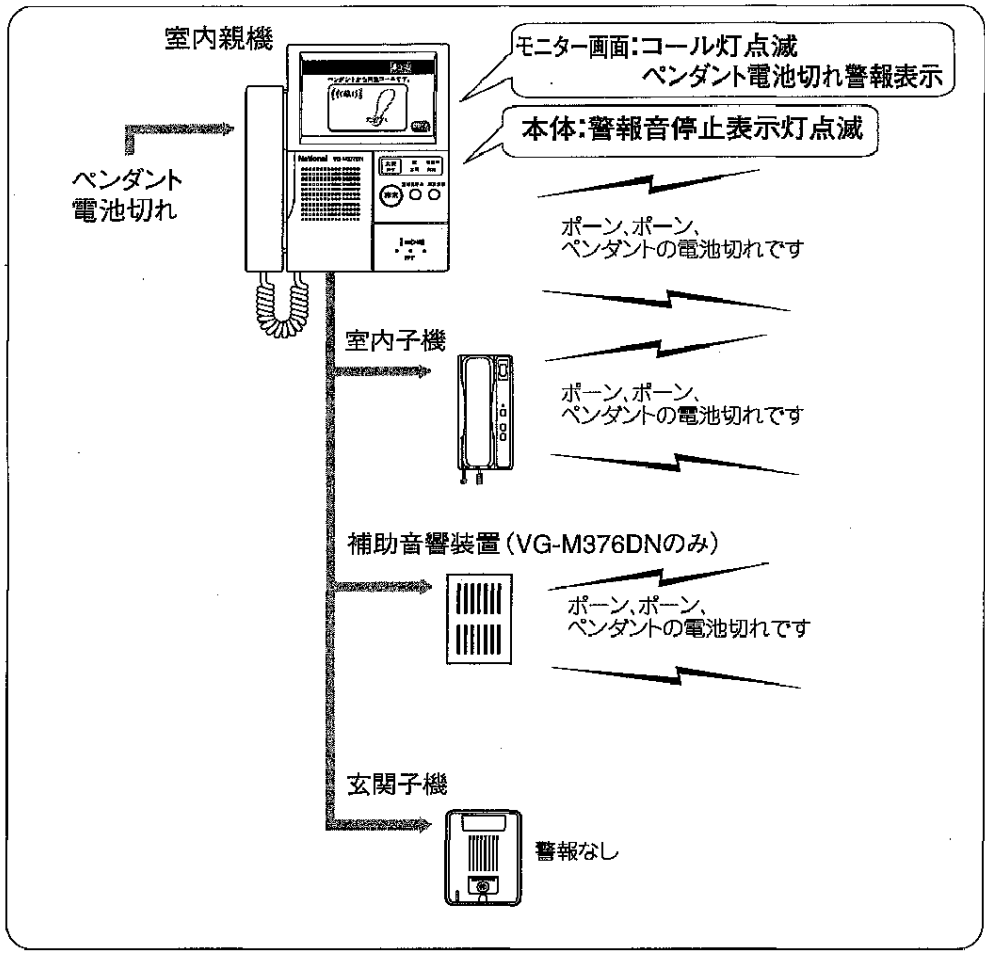
警報音の止めかた

室内親機の警報音停止ボタンを押すと警報音停止表示灯が消えます。(モニター画面の表示は消えません)。

ペンダントコールの電池が切れたとき

オプション機能

■ペンダントコールの電池が切れたときには



対　処

原因を調べてすみやかに対処してください。

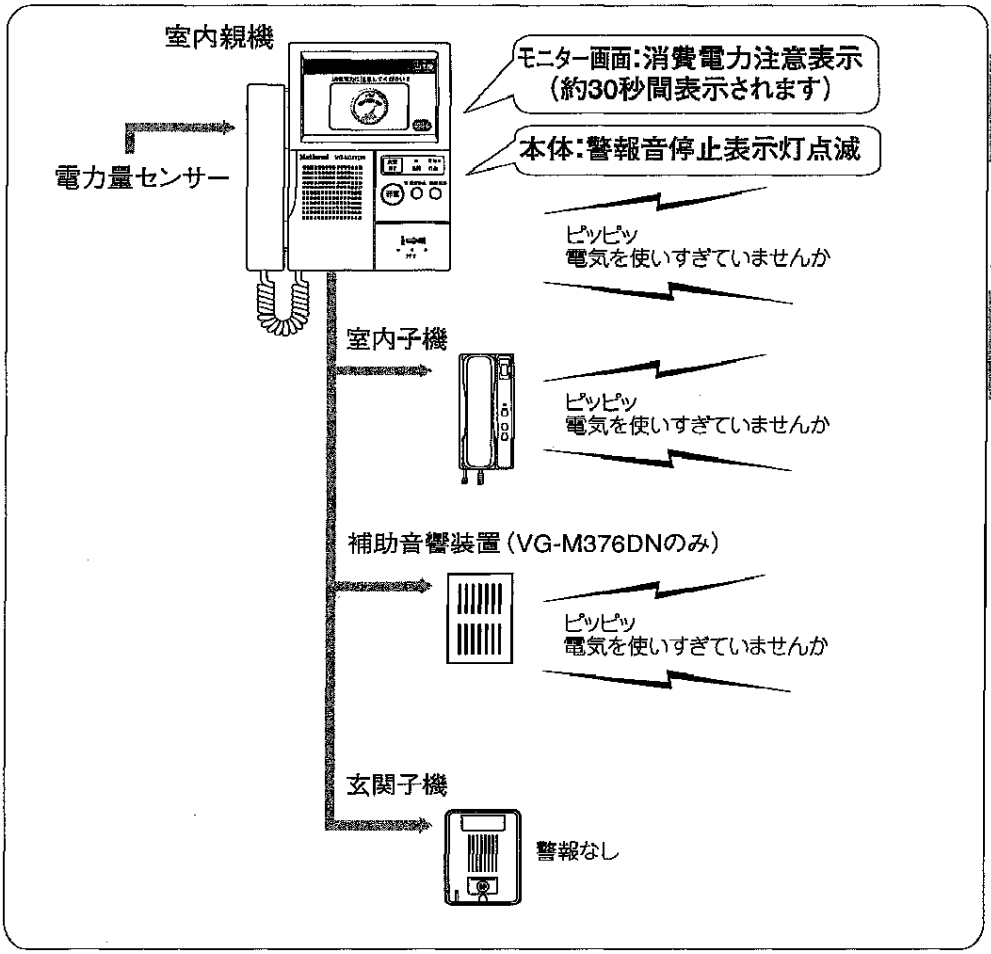
警報音の止めかた

室内親機の警報音停止ボタンを押すと警報音停止表示灯が消えます。(モニター画面の表示は消えません)。

電気を多く使いすぎたとき

オプション機能

■電力量センサーが作動したときには



対　処

原因を調べてすみやかに対処してください。

警報音の止めかた

室内親機の警報音停止ボタンを押すと警報音停止表示灯が消えます。(モニター画面の表示は消えません)。

■ 電力量センサーからの入力がなくなると

…警告音がとまり、消費電力注意表示も一定時間経過後に消えます。

警報のまとめ

●25～43ページで説明した警報時の警報音と表示灯、表示をまとめると次のようになります。

警報音と表示灯（本体表示）、表示（モニター画面表示）の一覧

機能		集合住宅用室内親機				補助音響装置（VG-M376DNのみ）	玄関子機（戸外表示器）
		本体表示	モニター画面表示	警報（報知）音	警報音停止ボタン操作	警報（報知）音	警報音・表示
電源監視		電源表示灯点灯	——	——	——	——	通電灯点灯
火災	住戸用自動火災報知設備の場合	火災表示灯点滅 警報音停止表示灯点滅	火災灯点滅 火災警報表示	ピンポンピンポンピンポン、火事です。火事です。火災が発生しました。安全を確認のうえ避難してください。（ピューピューピュー×3回）	警報音停止	ピンポンピンポンピンポン、火事です。火事です。火災が発生しました。安全を確認のうえ避難してください。（ピューピューピュー×3回）	同左 警報灯点滅
	共同住宅用自動火災報知設備の場合	火災表示灯点滅 火災確認表示灯点滅 警報音停止表示灯点滅	火災灯点滅 火災確認警報表示	感知器作動時「ピンポンピンポンピンポン、火災感知器が作動しました。確認してください。」 火災確定すると住戸用自動火災報知設備の警報音に変わります。		感知器作動時「ピンポンピンポンピンポン、火災感知器が作動しました。確認してください。」火災確定すると住戸用自動火災報知設備の警報音に変わります。	感知器作動時は鳴動しない。火災確定時のみ、警報音が鳴動する。 警報灯点滅
	近隣火災（共同住宅用自動火災報知設備の場合）	警報音停止表示灯点滅	火災灯点滅 火災警報表示	ピンポンピンポンピンポン、火事です。火事です。この近所で、火災が発生しました。安全を確認の上、避難してください。（ピューピューピュー×3回）		ピンポンピンポンピンポン、火事です。火事です。この近所で、火災が発生しました。安全を確認の上、避難してください。（ピューピューピュー×3回）	——
	回線断線	火災表示灯点灯 警報音停止表示灯点滅	火災灯点灯 火災断線警報表示	ピー、ピー、 配線を確認してください。		ピー、ピー、 配線を確認してください。	同左 警報灯点滅
ガスもれ	ガスもれ	警報音停止表示灯点滅（約40秒後）	ガスもれ灯点滅 ガスもれ警報表示	ピッピッピッピッピッピッ ガスもれです （約40秒後）		ピッピッピッピッピッピッ ガスもれです （約40秒後）	同左 警報灯点滅（約55秒後）
	不完全燃焼	警報音停止表示灯点滅	予備灯点滅 不完全燃焼警報表示	ピッポ、ピッポ、空気が汚れて危険です。窓を開けて換気をしてください。		ピッポ、ピッポ、空気が汚れて危険です。窓を開けて換気をしてください。	同左 警報灯点滅
	ガスもれ検知器異常	警報音停止表示灯点滅	ガスもれ灯点灯 ガス断線表示	ピー、ピー、 配線を確認してください。		ピー、ピー、 配線を確認してください。	同左 警報灯点滅
非常	本体	警報音停止表示灯点滅	非常灯点滅 非常警報表示	ピュー、ピュー 緊急事態発生		ピュー、ピュー 緊急事態発生	同左 警報灯点滅
	増設	——	非常灯点滅 増設非常警報表示	ピュー、ピュー 緊急事態発生	警報音が鳴ったまま（※1）	ピュー、ピュー 緊急事態発生	設定により警報音が鳴る。
	室内子機	——	非常灯点滅 室内子機 非常警報表示	ピュー、ピュー 緊急事態発生		ピュー、ピュー 緊急事態発生	同左 警報灯点滅
防犯警報		防犯警戒表示灯点滅 警報音停止表示灯点滅	防犯灯点滅 防犯警報表示	ピーポー、ピーポー 戸が開いています	警報音停止	ピーポー、ピーポー 戸が開いています	設定により警報音が鳴る。 設定により警報灯点滅

（※1）非常警報音は、再度、非常押ボタンを押すと止まります。

機能	集合住宅用室内親機				補助音響装置（VG-M376DNのみ）	玄関子機（戸外表示器）
	本体表示	モニター画面表示	警報（報知）音	警報音停止ボタン操作	警報（報知）音	警報音・表示
防犯保留	防犯警戒 表示灯点滅 警報音停止 表示灯点滅	防犯灯点滅 防犯警報表示	戸が開いています 確認してください	警報音停止	戸が開いています 確認してください	——
防犯発報遅延	防犯警戒 表示灯点滅 警報音停止 表示灯点滅	防犯灯点滅 防犯警報表示	プープープー…		——	警報灯点滅 （設定遅延時間後）
バスコール	警報音停止 表示灯点滅	コール灯点滅 バスコール 警報表示	ピューン、ピューン お風呂に来てください		ピューン、ピューン お風呂に来てください	設定により警報音が鳴る。 設定により警報灯点滅
トイレコール	警報音停止 表示灯点滅	コール灯点滅 トイレコール 警報表示	ピューン、ピューン トイレに来てください		ピューン、ピューン トイレに来てください	設定により警報音が鳴る。 設定により警報灯点滅
水もれ	警報音停止 表示灯点滅	予備灯点滅 水もれ警報 表示	ピコ、ピコ 水もれです	——	ピコ、ピコ 水もれです	——
水もれ（非鳴動・非表示）	——	——	——		——	——
水もれ（表示のみ）	——	予備灯点滅 水もれ警報 表示	——	——	——	——
緊急	警報音停止 表示灯点滅	コール灯点滅 緊急警報表示	ピューン、ピューン 来てください	警報音停止	ピューン、ピューン 来てください	設定により警報音が鳴る。 設定により警報灯点滅
連絡・呼出	警報音停止 表示灯点滅	コール灯点滅 連絡報知表示	ポーン、ポーン わたしの部屋に来てください		ポーン、ポーン わたしの部屋に来てください	——
ペンダントコール	警報音停止 表示灯点滅	コール灯点滅 ペンダント コール警報 表示	ピューン、ピューン ペンダントコールです		ピューン、ピューン ペンダントコールです	設定により警報音が鳴る。 設定により警報灯点滅
ペンダント電池切れ	警報音停止 表示灯点滅	コール灯点滅 ペンダント 電池切れ警報 表示	ポーン、ポーン ペンダントの電池切れです		ポーン、ポーン ペンダントの電池切れです	——

・住戸火災および近隣火災警報は男性の声、その他の警報は女性の声。
・警報音停止ボタンを押すと警報音が停止する機能の場合、警報音停止表示灯も同時に消灯します。

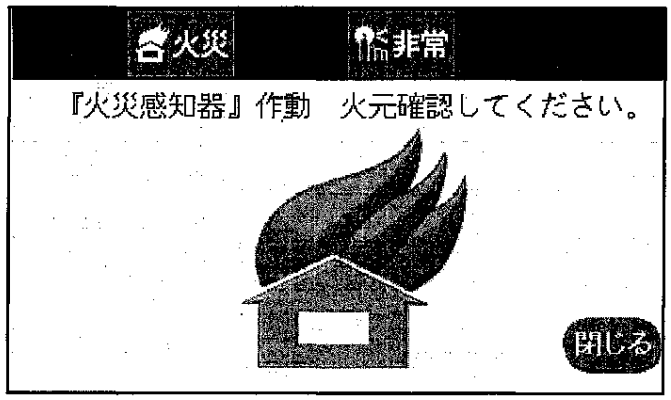
各種警報の優先順位

異常が重なった場合、優先順位の高い警報の警報音が聞こえます。

優先順位…数字が小さいほど、順位が高くなります。

①火災・火災確認＞②ガスもれ＞③近隣火災＞④火災回線断線＞⑤ガスもれ検知器異常＞
⑥不完全燃焼＞⑦非常・増設非常・室内子機非常＞⑧緊急＞⑨防犯保留・防犯・防犯報知＞
⑩バスコール⑪トイレコール＞⑫ペンダントコール＞⑬ペンダント電池切れ＞⑭水もれ＞⑮連絡・呼出

- 同時に異常が発生したときや、あとから優先順位の高い異常が発生したときは、警報音および警報画面は優先順位の高いほうに変わります。表示画面はどちらも表示して知らせます。
- 警報音停止ボタンを押すと鳴っていた警報が停止し、次の警報音が鳴ります。（ガスもれと不完全燃焼が同時に発生した場合、警報音停止ボタンを押しても不完全燃焼の警報音は鳴りません。）



＜表示画面例＞

感知器、検知器、センサーが復旧したときの動作

原因が排除されると、次のように動作します。

センサーの発報要因が取り除かれ、センサーが待ち受け状態に戻ったときの動作は下表の通りです。

＜通常センサーの動作＞

警報（報知）	集合住宅用室内親機	室内子機 補助音響装置(VG-M376DNのみ)	玄関子機 (戸外表示器)
センサーのON/OFFに連動して警報を発する場合	警報音停止 警報表示消灯	警報音停止	警報音停止 警報灯消灯
室内親機でセンサーのONを保持して警報を発する場合	警報音停止ボタンを押すまで警報音は鳴り続け、その後、センサーが復旧するまで警報灯は点滅しています。	警報音停止ボタンを押すまで警報音は鳴り続けます。	警報音停止ボタンを押すまで警報音は鳴り続け、その後、センサーが復旧するまで警報灯は点滅しています。

＜あらかじめその動作が決まっているセンサー＞

警報（報知）	集合住宅用室内親機	室内子機 補助音響装置(VG-M376DNのみ)	玄関子機 (戸外表示器)
火災確認	警報音停止 警報表示灯消灯 (注1)	警報音停止	――
火災（共同住宅用自火報）			警報音停止 警報灯消灯
火災（住戸用自火報）・近隣火災・火災回線断線・ガスもれ不完全燃焼・ガスもれ検知器異常			
連絡呼出・水もれ			――
本体非常	警報音停止ボタンを押すまで警報音は鳴り続け、警報灯は点滅しています。	室内親機で左記の停止操作をするまで警報音は鳴り続けます。	警報音停止 警報灯消灯
防犯	警報音停止ボタンを押すか、外出ボタンにタッチして防犯解除するまで警報音は鳴り続け、警報表示灯も点滅しています。(注2)		――

(注1) 共同住宅用自動火災報知設備の場合：感知器が作動してから、(1) 一定時間（2～5分）経過する、(2) 火災確認ボタンを押す、のどちらかで火災確定となります。通常状態に戻すには、住棟受信機での復旧操作が必要となります。

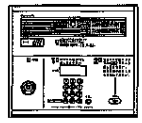
(注2) 防犯警報は、警報音を止め、防犯センサーが復旧すると、防犯表示灯は点灯に変わり、警戒モード状態になります。

来客映像を操作してみよう

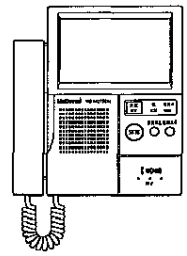
録画する …着信時の録画（自動録画）

例）外出設定時に、共同玄関から呼び出しがあった場合。（外出設定については52ページ参照）

1

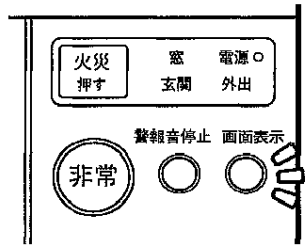


共同玄関子機



共同玄関子機から呼び出されると、呼出時の映像が、2〜7コマ分、コマ送りで録画される

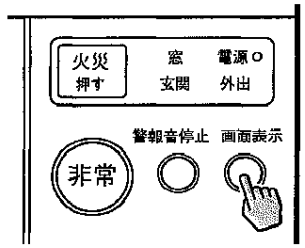
2



録画終了後、画面表示灯が点滅する

➡画面表示灯は、手順3の操作を行うまで点滅を続けます。

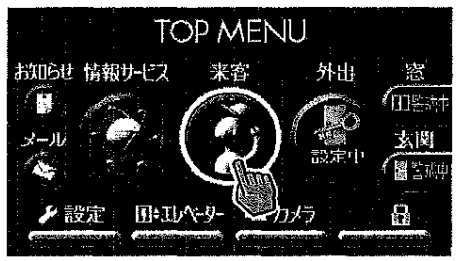
3



帰宅後、画面表示ボタンを押す

➡トップメニューが表示されます。

4



トップメニューの来客ボタンをタッチし、録画された映像を再生する

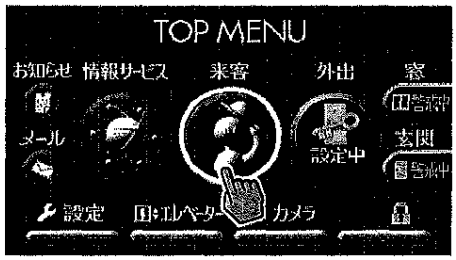
➡外出設定中に録画された映像がある場合は、来客ボタンのまわりが黄色で囲まれます。
※再生については49ページ参照

お知らせ

- ●着信時の録画後、約1分間は、次の着信があっても録画を行いません。
- ●録画できる件数は、最大16件です。（保存映像は最大8件です。）16件録画されている状態で、新たに録画すると、保存されていない古い映像から順に上書きされます。
- ●外出設定していない場合でも、未保存映像として録画されます。（このとき、画面表示灯は点滅しません。）
- ●映像が映っている時間が短いと、録画されないことがあります。（約3秒程度必要です）

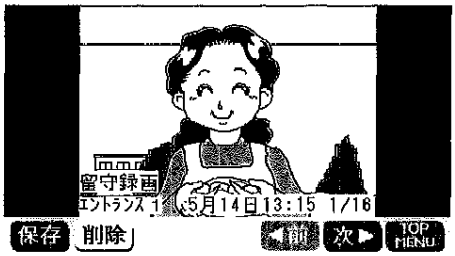
再生する

1



トップメニューの来客ボタンをタッチする

2



1件目

録画された映像が、コマ送り再生される

➡自動録画された最新の映像が、1件分（2〜7コマ）再生されます。
➡再生中は、録画件数の文字が赤くなります。

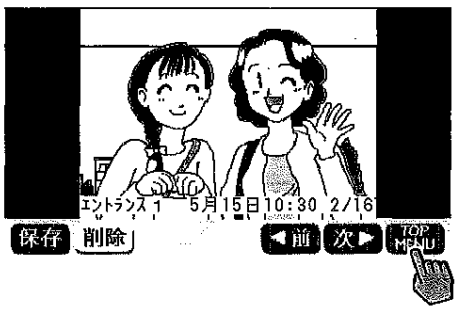
3

2件目

次ボタンをタッチすると、次の映像が再生されます
（前ボタンをタッチすると、ひとつ前の映像が再生されます）

➡再生は、留守録画映像（外出設定中に録画されたもの）→未保存映像（留守録画映像、保存映像以外のもの）→保存映像（保存操作したもの）の順で行われます。
➡画面の映像部分をタッチすると、もう一度同じ映像を再生します。
※保存については51ページ参照

4



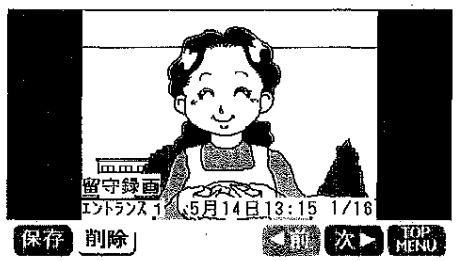
TOP MENUボタンをタッチすると、トップメニューに戻ります

ご参考

●録画映像がない場合、来客ボタンをタッチしても表示はしません。（トップメニュー のままです。）
●再生中に他から呼び出しがあった場合、再生を終了し、着信状態になります。
●約3分操作しないと、再生画面を終了します。
●再生画面では全画面表示できません。
●録画映像が表示されるまで青画面になります。

[redacted]

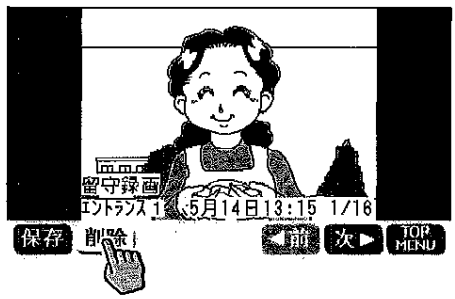
1



削除する録画映像を表示する

➡保存してある映像は、51ページの手順で保存解除してから消去を行ってください。

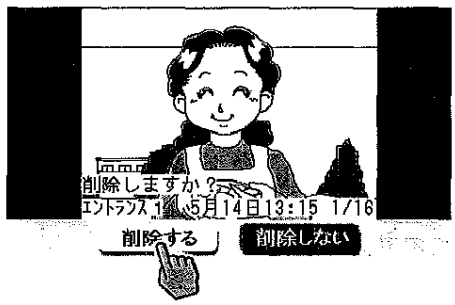
2



削除ボタンをタッチする

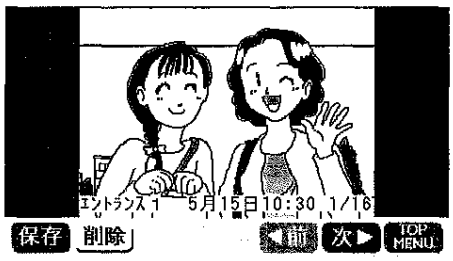
➡画面に「削除しますか？」と、削除する／削除しないボタンが表示されます。

3



削除するボタンをタッチすると、映像が削除されます
（削除しないボタンをタッチすると、削除されません）

4



2件目

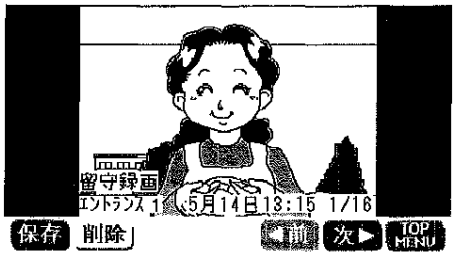
表示映像が消去され、次の映像が表示されます

➡録画映像が全て削除された場合は、再生画面を終了し、トップメニューに戻ります。

[redacted] ●録画されている映像を全て消去したい場合は、設定メニューから初期化してください。
ただし、初期化をすると、その他の設定も初期値に戻ります。

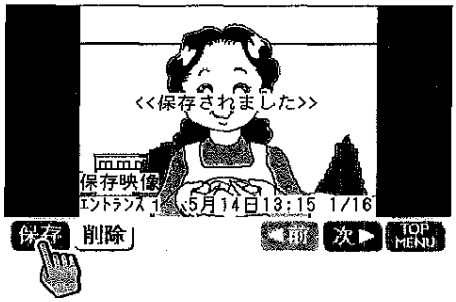
映像を保存するには

1



保存する録画映像を再生する

2



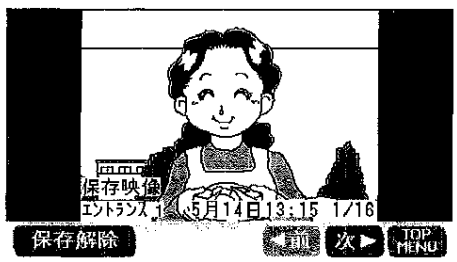
保存ボタンをタッチする

➡画面に「保存映像」が表示され、映像が保存されます。

お知らせ
- ●保存していない映像は、着信時の録画の際、消去されることがあります。
- ●保存できる件数は、最大8件です。（保存件数がいっぱいになると、画面表示灯が点灯してお知らせします。）

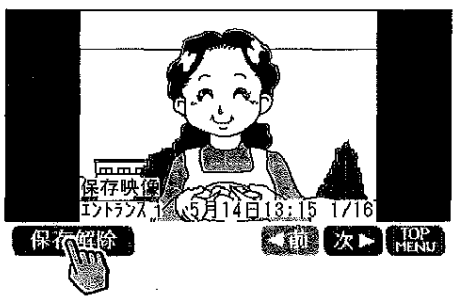
保存を解除するには

1



保存を解除したい録画映像を再生する

2



保存解除ボタンをタッチする

➡保存が解除され、画面の「保存映像」表示が消えます。

お知らせ
- ●保存解除した映像は、未保存映像の一番新しい映像になります。

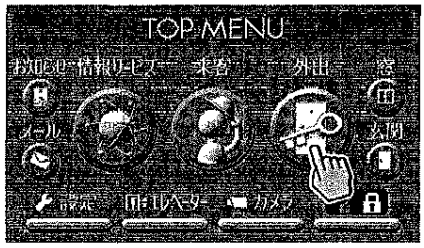
外出するときは

■外出中に来客があると…

来客ボタンと画面表示灯が点滅し、来客があったことをお知らせします。来客映像については48ページ参照)

■外出設定のしかた

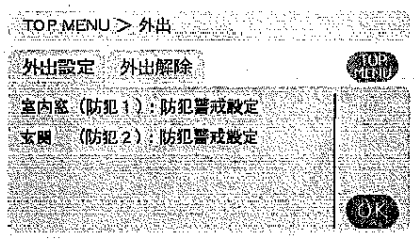
1



トップメニューの外出ボタンをタッチする

➡外出設定画面が表示されます。

2

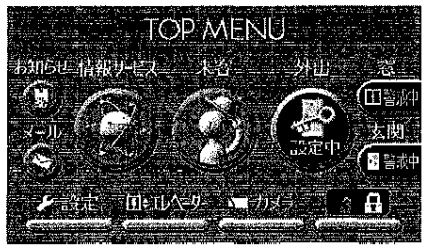


外出設定画面

OKボタンをタッチする

➡トップメニューが表示されます。
➡外出設定をしない場合は、TOP MENUボタンをタッチしてください。

3



外出ボタンが設定中になる

防犯をお使いの方は「窓」または「玄関」の防犯も同時にセットされ、「窓」または「玄関」ボタンが警戒中になります。

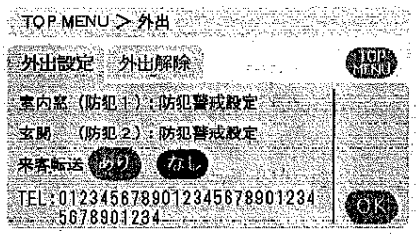
➡このとき「玄関」防犯は遅延モードになります。

■来客転送を設定する

・集住回線転送アダプターをご使用の場合のみ表示されます。

オプション機能

1



外出設定画面

(外出設定画面に、来客転送設定と、転送先の電話番号が表示される。)

ありボタンをタッチすると、来客転送が設定される

➡外出設定時に、玄関子機あるいは共同玄関子機からの呼び出しを、携帯電話等へ転送することができます。(転送先は1か所のみです)

※詳しくは集住回線転送アダプター(VG-J609DN)の取扱説明書をご覧ください。

■外出を解除するには

オプション機能

1

(トップメニューの外出ボタンをタッチして、外出解除画面を表示する)

暗証番号、OKボタンの順にタッチすると、外出設定が解除される

➡TOP MENUボタンを押すと、トップメニューに戻ります。

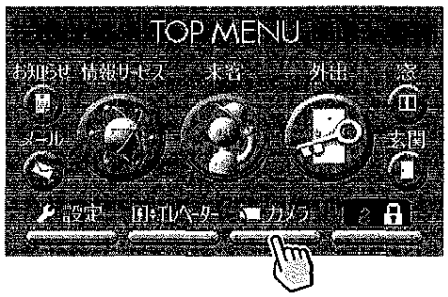
※間違えたときは、クリアボタンを押してください。

※防犯暗証番号解除がない場合は、外出ボタンを再度タッチすると、「外出設定のしかた」手順1の画面を表示します。

カメラを使って外の様子を見たいとき オプション機能

・共用部などにカメラが設置されている場合のみ表示されます。

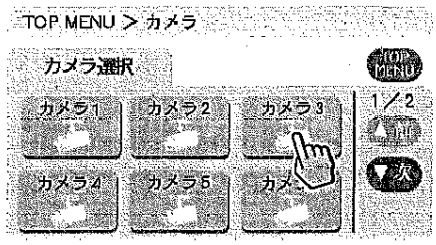
1



トップメニューのカメラボタンをタッチする

➡カメラ映像先選択メニュー画面が表示されます。

2



カメラ映像先選択メニュー画面

見たい場所のカメラボタンをタッチする

・カメラ台数が7台以上ある場合、7台目以降は次の画面に表示されます。
次ボタンにタッチすると表示されます。

3

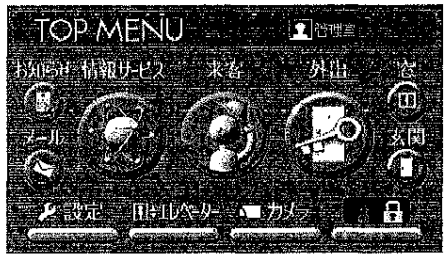
選択したカメラの映像が表示される
(表示されるまでの時間は映像により異なります。)

・ボタンにタッチしてから約30秒間たつと、カメラ映像先選択メニュー画面に戻ります。
➡違うカメラの映像が見たいときは、カメラ選択ボタンをタッチします。カメラ映像先選択メニュー画面が表示されるので、再度選択してください。
➡終了したい場合は、TOP MENUボタンをタッチします。

お知らせ
●カメラ映像は、コマ送りになります。
●カメラ映像画面では全画面表示できません。
●カメラボタンを選択してから、カメラ映像が表示されるまで数秒かかります。

管理事務室からメッセージがきたら

1



管理事務室からメッセージがくると、トップメニューに管理室アイコンが点灯する

➡画面表示灯が点滅します。

2

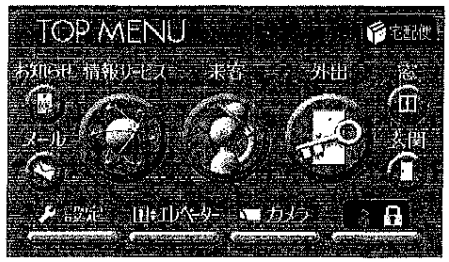
管理事務室を呼び出して、用件を聞いてください
(17ページ参照)
➡画面表示灯が点滅中に管理事務室と通話すると、画面表示灯・管理室アイコンは消灯します。

宅配便が届いたら

オプション機能

・宅配ロッカーをご使用の場合のみ表示されます。

1



荷物が届くと、トップメニューの宅配便アイコンが点灯する

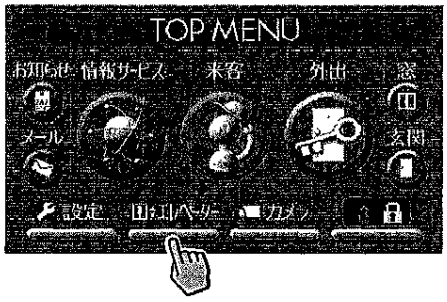
➡本体スピーカーから報知音「ポーン、ポーン、荷物が届いています」が鳴り、画面表示灯が点滅します。
➡宅配ロッカーの種類によっては、長期間荷物をロッカーに入れたままにしておくと、報知音が鳴る場合があります。

エレベーターを呼ぶ

オプション機能

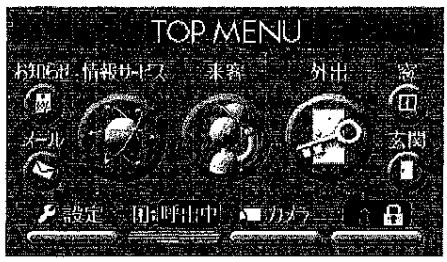
・エレベーターシステムと連動している場合のみ表示されます。

1



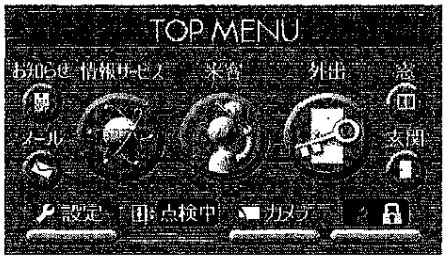
トップメニューのエレベーターボタンをタッチする

2



＜エレベーター運転中＞

➡エレベーターボタン部分に「呼出中」が表示され、本体スピーカーから報知音「ただいま呼び出しています」が鳴り、エレベーターを呼び出します。



＜エレベーター点検中＞

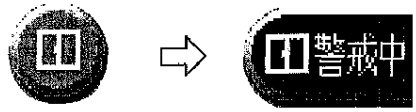
➡エレベーターボタン部分に「点検中」が表示され、本体スピーカーから警告音「ブップッ」が鳴ります。

防犯を警戒モードにセットする

オプション機能

■「窓」（防犯センサー1）を警戒モードにセットする

1

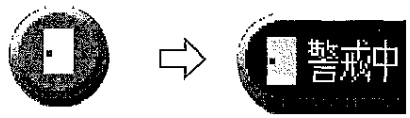


トップメニューの窓（防犯1）ボタンをタッチする

➡窓アイコンが警戒中に変わり、窓防犯警戒表示灯が点灯し、防犯1が警戒モードにセットされる。（33ページ「防犯センサーが作動」参照）

■「玄関」（防犯センサー2）を警戒モードにセットする

1

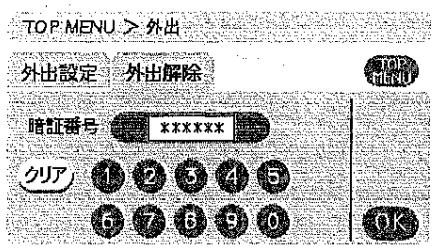


トップメニューの玄関（防犯2）ボタンをタッチする

➡玄関アイコンが警戒中に変わり、玄関防犯警戒表示灯が点灯し、防犯2が警戒モードにセットされる。（33ページ「防犯センサーが作動」参照）

■防犯の警戒モードを解除する（暗証番号による解除）

1



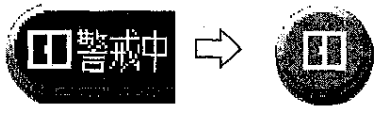
（外出設定中にトップメニューの外出ボタンをタッチし、外出解除画面を表示する）
暗証番号、OKボタンの順にタッチする

➡防犯の警戒モードが解除される。
➡TOP MENUボタンをタッチすると、トップメニューに戻ります。

※間違えたときは、クリアボタンをタッチしてください。
※未登録時、この画面は表示されません。

■防犯の警戒モードを解除する（ワンタッチ解除）

1



トップメニューの窓（または玄関）ボタンをタッチする

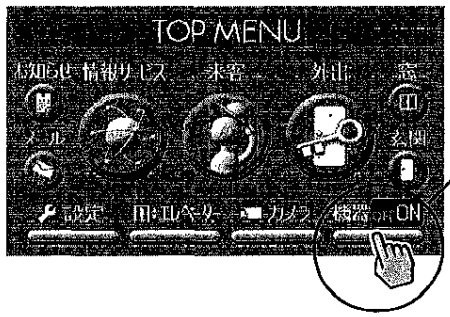
➡防犯警戒灯が消えて、防犯の警戒モードが解除されます。

機器制御

オプション機能

■エアコンなどの機器ON／OFF設定

1



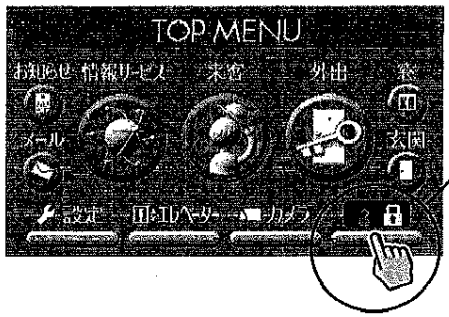
トップメニューの機器ボタンをタッチする

➡エアコンなどの機器をONするときは OFF ON に、OFFするときは OFF ON にします。
ボタン表示は機器がONしているときは OFF ON 、OFFしているときは OFF ON を表しています。

➡機器ボタンをタッチするたびにON、OFFが入れ代わります。

■電気錠の施錠／解錠

1



トップメニューの電気錠ボタンをタッチする

➡施錠するときは に、解錠するときは にします。
ボタン表示は、施錠しているときは 、解錠しているときは を表しています。

➡電気錠ボタンをタッチするたびに施錠、解錠が入れ代わります。

お知らせ
- ●制御できる機器（電気錠またはその他の機器）は、工事設定で決まります。
- ●機器制御機能を使うには、拡張アダプターの接続が必要です。
  （拡張アダプターが接続されていないと、機器ボタンは表示されません。）

ネットワーク関連機能について

オプション機能

■ネットワーク関連機能とは、以下の3つの機能を指します。

1.簡易メール……住戸間で、簡易なメールのやりとりができる機能です。

画像・音声を添付することはできません。
インターネットからのメールの受信・送信も可能です。(送信時、一部制限あり)
(メールを送信すると相手に自分のアドレスが公開されます。)

2.情報サービス…地域に密着した情報(例:公共情報、時刻表等)を、モニター画面で見ることができる機能です。

ファクスサービス(※)も見ることができます。
※ファクスサービス:地域のお店からの安売り情報等を提供するサービスです。

3.お知らせ……マンション管理会社からのマンション管理情報を、モニター画面で見ることができる機能です。

例:エレベーターの定期点検日や、ゴミの収集日

お知らせ
- ●ネットワーク関連機能は、来訪があったり火災等の警報が入ると、使用を中断されます。
- ●上記機能のうち、「情報サービス」および「お知らせ」については、地域によりサービス内容が一部異なります。
- ●ネットワークの状況によっては、メールを受信するまでの時間や送信したメールが相手に届くまでに時間がかかることがあります。

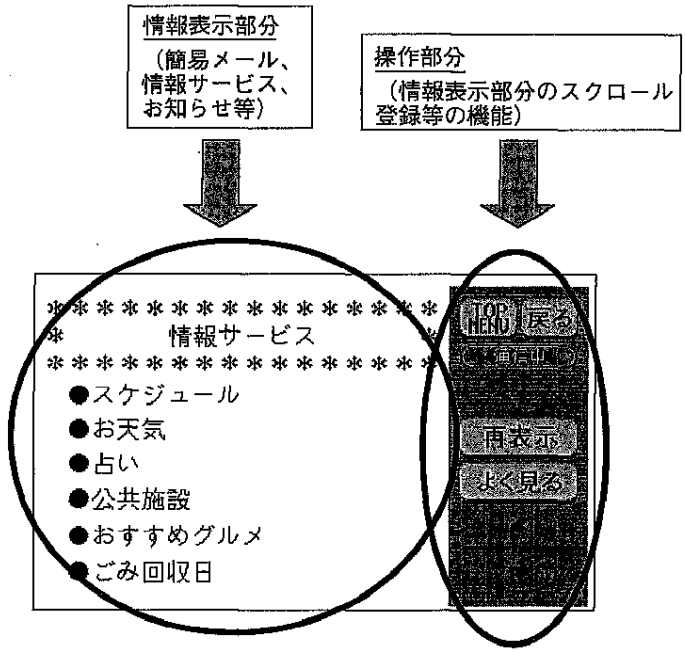
■ネットワーク関連機能の基本画面構成

画面左側…情報表示部分(一部操作部分もあります)
画面右側…操作部分

お知らせ ●本書に記載している情報表示部分はサンプルです。実際とは異なる場合があります。

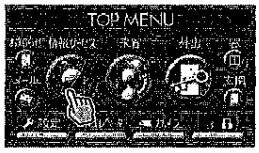
タッチパネルの操作方法
- ・画面上をタッチ(指先部分で軽く押す)して、すぐに離すようにしてください。
- ・画面にタッチしても「ピッ」音は鳴りません。

※設定により鳴るようにしても、操作音は鳴りません。(P.85「■操作音を設定する」参照)



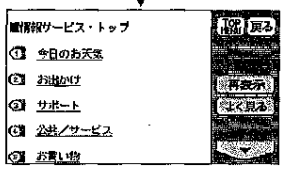
情報サービスの流れ

トップメニュー



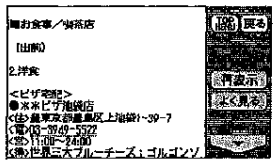
情報サービスのボタンをタッチする。

情報サービス画面



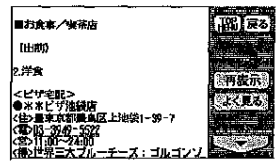
情報サービス画面内のコンテンツをタッチする。

情報サービスコンテンツ



「再表示」ボタンをタッチする。

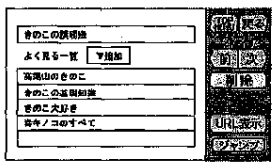
情報サービスコンテンツ



同じ画面を更新して表示する。

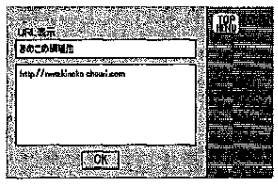
「よく見る」ボタンをタッチする。

よく見る一覧



選択対象リストから項目を選択（タッチする）後、「URL表示」ボタンをタッチする。

URL表示



「追加」ボタンをタッチする。

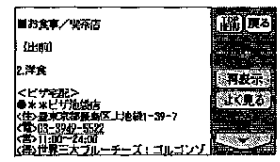
選択された項目を追加した後、情報サービスコンテンツに戻る

選択対象リストから項目を選択（タッチする）後、「削除」ボタンをタッチする。

選択された項目を削除した後、情報サービスコンテンツに戻る

選択対象リストから項目を選択（タッチする）後、「ジャンプ」ボタンをタッチする。

選択対象リストから選択された情報サービスコンテンツにジャンプする

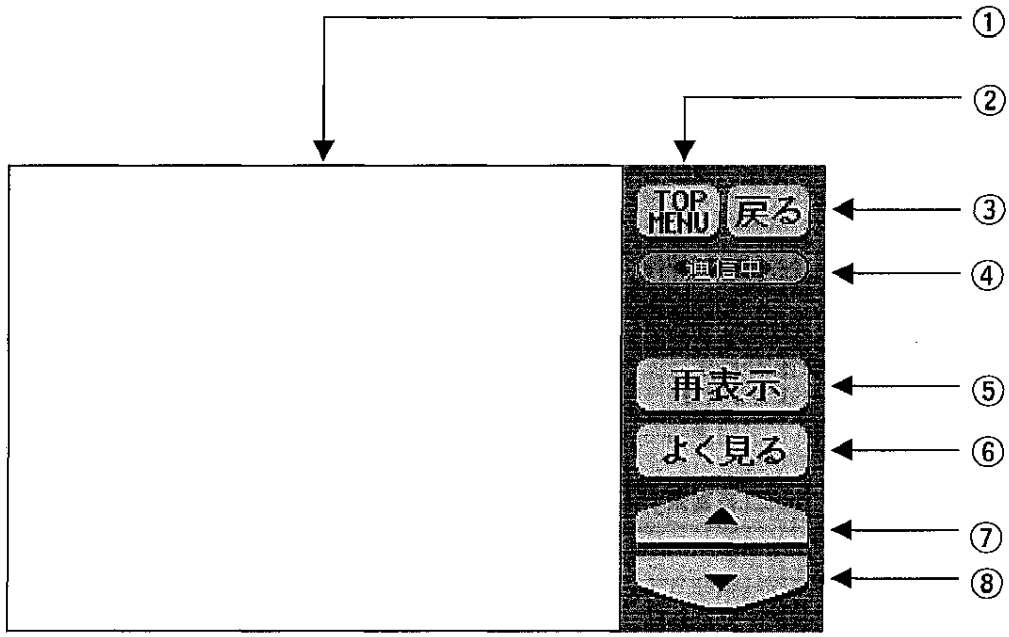


情報サービスの新着情報を受け取ると、情報サービスボタンのまわりに黄色のリングが出ると同時に画面表示灯が点滅します。

※ユーザー設定により新着ランプをつけない事もできます。（P.85「■サービス新着通知の設定」参照）

情報サービス画面の説明

■情報サービス画面



①情報サービス表示部分
　情報コンテンツが表示されます。下線が引かれている部分をタッチすることにより、関連した情報サービスを見ることができます。

②「TOP MENU」ボタン
　トップメニューに戻るボタンです。

③「戻る」ボタン
　情報サービス画面中の1つ前の画面に戻るボタンです。（トップメニューに戻りたいときは、「TOP MENU」ボタンを押してください。）

④「通信中」表示
　情報サービスのデータ取り込み中に、表示されます。

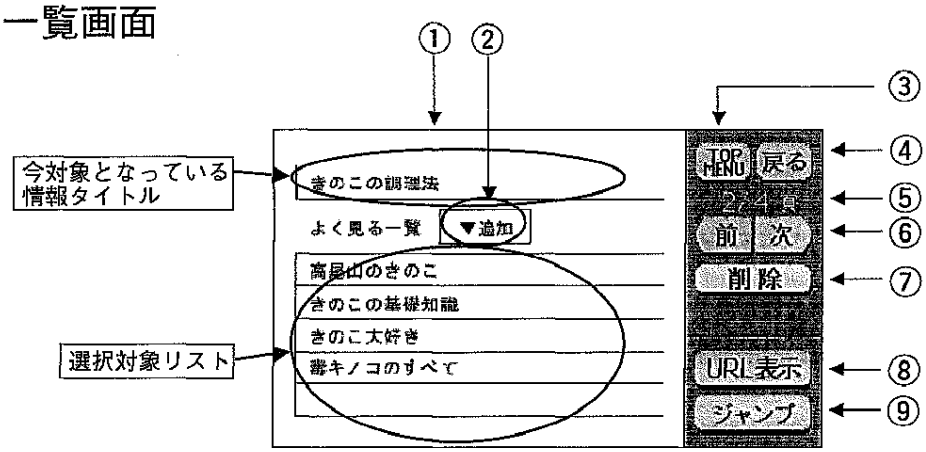
⑤「再表示」ボタン
　表示中の画面を再度表示するボタンです。画面が乱れた時などに使います。

⑥「よく見る」ボタン
　よく見る一覧画面を表示するボタンです。表示中画面をよく見る一覧に登録する時などに使います。

⑦「▲（上スクロール）」ボタン
　情報表示部分の画面を上にスクロールさせるボタンです。
　（画面が一番上まで表示されている時は動作しません。）

⑧「▼（下スクロール）」ボタン
　情報表示部分の画面を下にスクロールさせるボタンです。
　（画面が一番下まで表示されている時は動作しません。）

■よく見る一覧画面



①よく見る一覧画面
情報サービス画面の「よく見る」ボタンをタッチすると表示される画面です。過去に登録した情報（上記、選択対象リスト）を見ることができます。「今対象となっている情報タイトル」には、よく見る一覧画面に入る前に見ていた画面の情報サービスのタイトルが表示されます。

②「追加」ボタン
「今対象となっている情報タイトル」に表示されている情報タイトルを、選択対象リストに追加するボタンです。

③「TOP MENU」ボタン
トップメニューに戻るボタンです。

④「戻る」ボタン
1つ前の情報コンテンツ画面に戻るボタンです。（トップメニューに戻りたいときは、「TOP MENU」ボタンを押してください。）

⑤「　／　頁」
表示中のよく見る一覧の、ページ番号が表示されます。

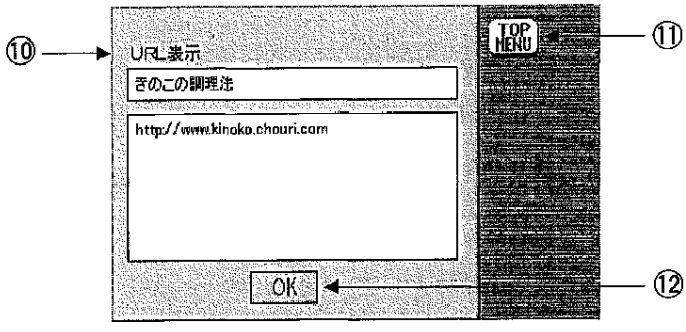
⑥「前」「次」ボタン
「前」ボタン：よく見る一覧の、前のページを表示するボタンです。
「次」ボタン：よく見る一覧の、次のページを表示するボタンです。

⑦「削除」ボタン
不要なリストを削除したい時に使うボタンです。選択対象リストの最大登録数（20件）を越えた時など、削除したいリストをタッチしてからこのボタンをタッチします。

⑧「URL表示」ボタン
選択対象リストのURL（ホームページ・アドレス）を表示するボタンです。
マンションの入居者にしか見ることのできないURL等、URL表示画面に表示されないURLもあります。

⑨「ジャンプ」ボタン
選択対象リストの情報タイトルをタッチしてからこのボタンをタッチすると、タッチした情報タイトルの画面にジャンプすることができます。

■URL表示画面



⑩URL表示画面
よく見る一覧の中から選択された情報のタイトルとURLを表示します。

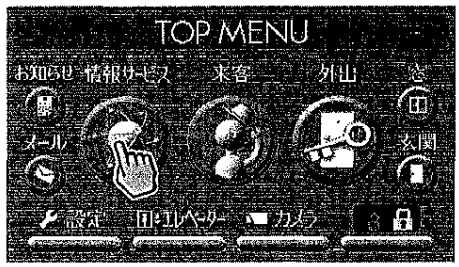
⑪「TOP MENU」ボタン
トップメニューに戻るボタンです。

⑫「OK」ボタン
URL表示画面を閉じるボタンです。

情報サービスを使ってみよう

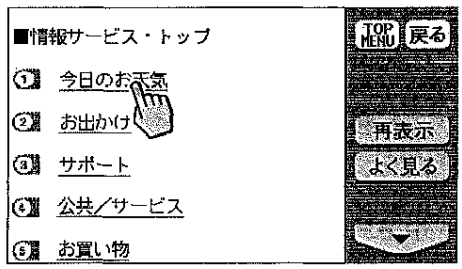
例：天気予報画面を見る

1



トップメニューの「情報サービス」ボタンをタッチする
（情報サービス画面が表示される）

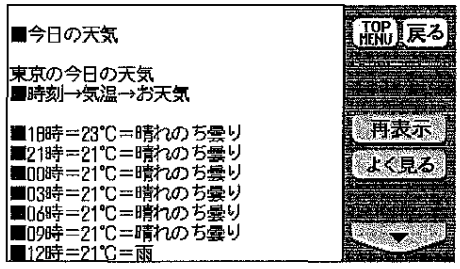
2



↑
表示画面はサンプルです。
実際の表示とは異なります。

「今日のお天気」をタッチする
（天気予報画面が表示される）

3



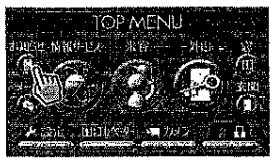
↑
表示画面はサンプルです。
実際の表示とは異なります。

トップメニューに戻る時は、「TOP MENU」ボタンをタッチする

➡続けて他の情報を見る場合は…「戻る」ボタンで情報サービス画面に戻り、見たい情報タイトルをタッチしてください。

お知らせの流れ

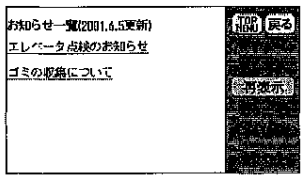
トップメニュー



お知らせの新着情報を受け取ると、お知らせボタンのまわりに黄色のリングが出ると同時に画面表示灯が点滅します。

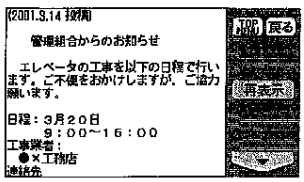
「お知らせ」ボタンをタッチする。

お知らせトップ画面



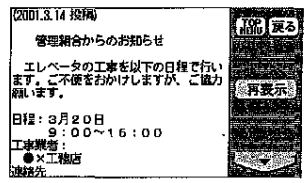
お知らせトップ画面内の
コンテンツをタッチする。

お知らせコンテンツ



「再表示」ボタンをタッチする。

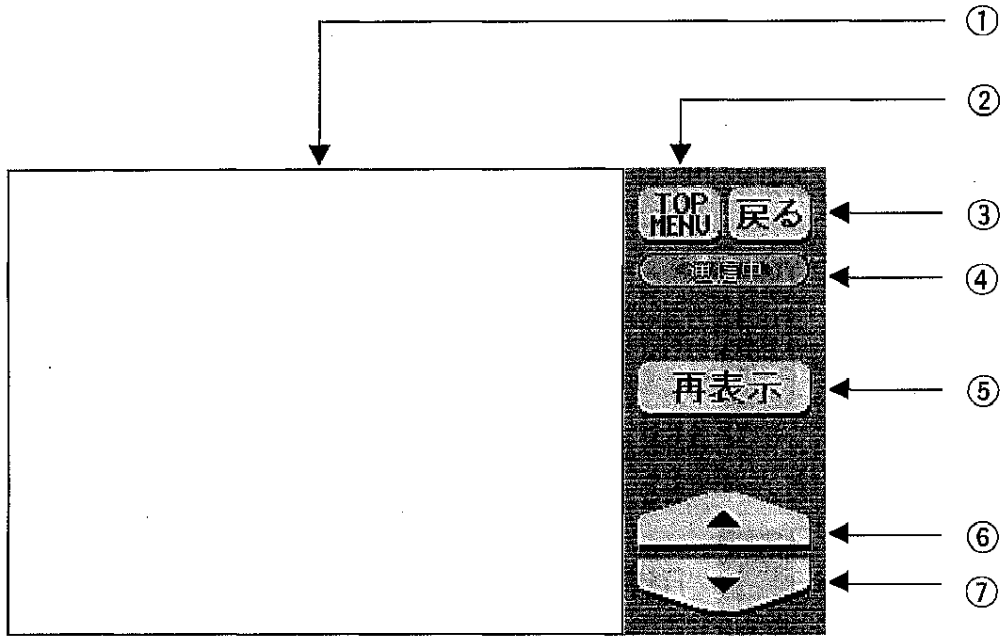
お知らせコンテンツ



同じ画面を更新して表示する。

お知らせ画面の説明

■お知らせ画面



①お知らせコンテンツ表示部分
　お知らせコンテンツが表示されます。
　下線が引かれている部分をタッチすることにより、関連したお知らせを見ることができます。

②「TOP MENU」ボタン
　トップメニューに戻るボタンです。

③「戻る」ボタン
　お知らせ画面中の1つ前の画面に戻るボタンです。（トップメニューに戻りたいときは、「TOP MENU」ボタンを押してください。）

④「通信中」表示
　お知らせのデータ取り込み中に、表示されます。

⑤「再表示」ボタン
　表示中の画面を再度表示するボタンです。画面が乱れた時などに使います。

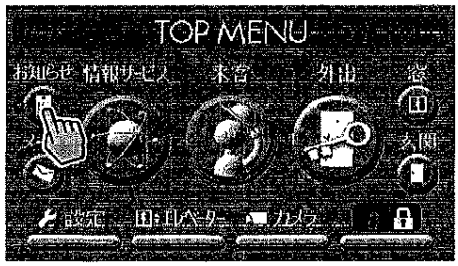
⑥「▲（上スクロール）」ボタン
　お知らせ表示部分の画面を上にスクロールさせるボタンです。
　（画面が一番上まで表示されている時は動作しません。）

⑦「▼（下スクロール）」ボタン
　お知らせ表示部分の画面を下にスクロールさせるボタンです。
　（画面が一番下まで表示されている時は動作しません。）

お知らせを見てみよう

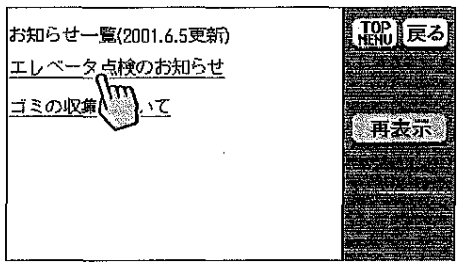
例：エレベーター点検のお知らせを見る

1



トップメニューの「お知らせ」ボタンをタッチする
（お知らせ画面が表示される）

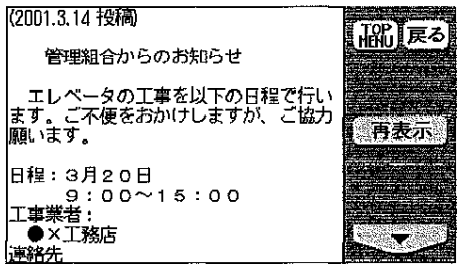
2



「エレベータ点検のお知らせ」をタッチする
（エレベータ点検のお知らせ画面が表示される）

↑
表示画面はサンプルです。
実際の表示とは異なります。

3



トップメニューに戻る時は、「TOP MENU」ボタンをタッチする

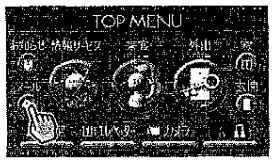
➡続けて他の情報を見る場合は…「戻る」ボタンでお知らせ画面に戻り、見たいお知らせタイトルをタッチしてください。

↑
表示画面はサンプルです。
実際の表示とは異なります。

メール操作の流れ

■受信メールがある場合

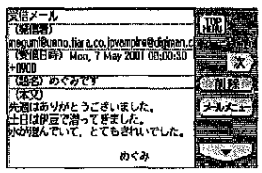
トップメニュー



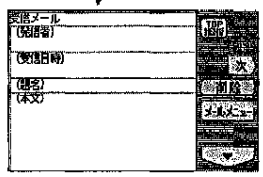
新しいメールが受信されると、メールボタンのまわりに黄色のリングが出ると同時に画面表示灯が点滅します。

「メール」ボタンをタッチする。

受信メール画面

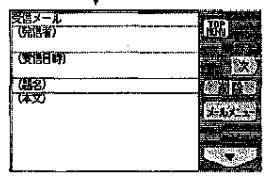


「前」「次」ボタンをタッチする。



前後のメールを見ることができます。

「▼」「▲」ボタンをタッチする。



メールの内容をスクロールさせて見ることができます。

「TOP MENU」ボタンをタッチする。

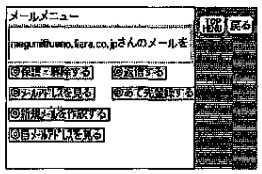
トップメニューに戻る。

「削除」ボタンをタッチする。

メール削除の確認を行い削除するボタンをタッチするとメールを削除することができます。

「メールメニュー」ボタンをタッチする。

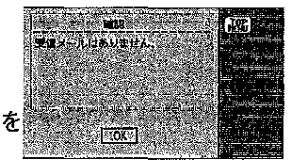
メールメニュー画面



■受信メールがない場合

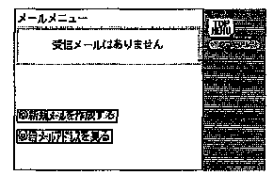
トップメニュー

「メール」ボタンをタッチする。



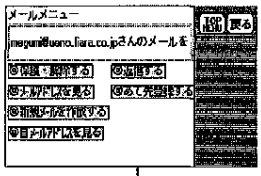
「OK」ボタンをタッチする。

メールメニュー画面



メールメニューの操作

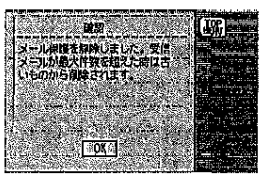
メールメニュー画面



「保護・解除する」ボタンをタッチする。

保護する時、
「メール保護メッセージ」

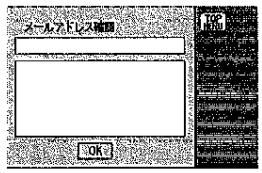
解除する時、
「メール保護解除メッセージ」



「返信する」ボタンをタッチする。

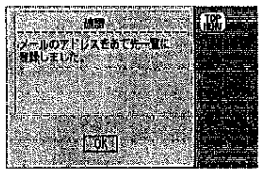
メール作成画面に移る。（あて先、題名等を引用）

「メールアドレスを見る」ボタンをタッチする。



受信メールの相手先メールアドレスが表示されます。

「あて先登録する」ボタンをタッチする。

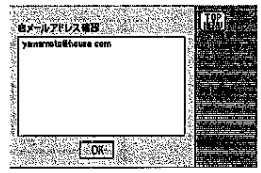


アドレス一覧にメールアドレスが登録されます。

「新規メールを作成する。」ボタンをタッチする。

メール作成画面に移る。

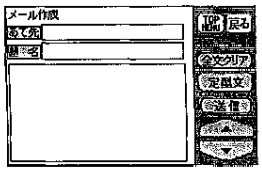
「自メールアドレスを見る」ボタンをタッチする。



自分自身のメールアドレスが表示されます。

メール作成の操作

メール作成画面

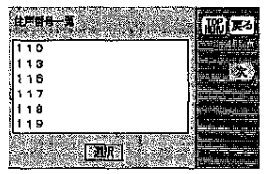


「あて先」ボタンを
タッチする。

「あて先一覧」が表示され、
送りたい相手をリストから
選んで、「選択」するとあて先
入力ができます。

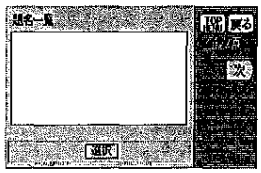
「住戸一覧」ボタンを
タッチする。

「選択」ボタンを
タッチする。



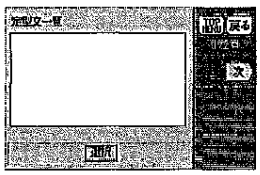
「住戸一覧」が表示され、
登録したい住戸をリストから
選んで、「選択」するとあて先
一覧に登録できます。

「題名」ボタンを
タッチする。



「題名一覧」が表示され、
リストから「選択」すると題名
入力できます。

「定型文」ボタンを
タッチする。



「定型文一覧」が表示され、
リストから「選択」すると定型文を
入力できます。

「全文クリア」ボタンを
タッチする。

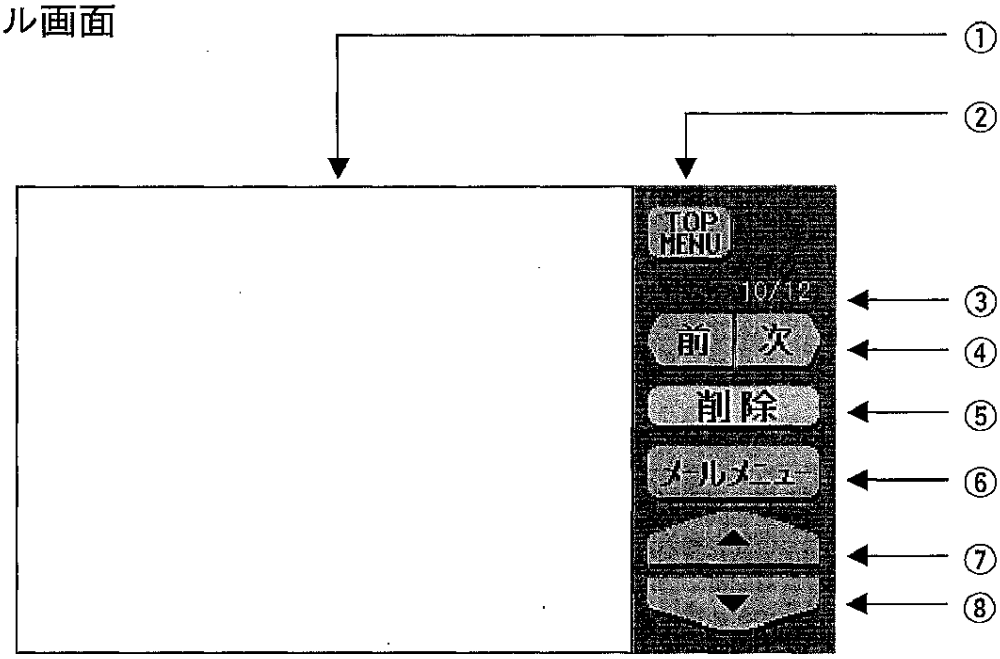
→ メールの本文をクリアします。

「送信」ボタンを
タッチする。

→ 電子メールを送信します。

メール画面の説明

■受信メール画面



①メール本体表示部分
以下の内容が表示されます。
発信者：メールを発信した人のメールアドレス。
受信日時：メールを受信した日時。
題名：メールの題名。
本文：メールの本文。（文章の表示のみです。添付ファイルや画像を見ることはできません。）

②「TOP MENU」ボタン
トップメニューに戻るボタンです。

③「新着メール」「保護メール」「メール受信順表示」
新着メールの表示：メール受信順表示の前に、「新着を表わす」マークが付きます。
保護メールの表示：メール受信順表示の前に、「保護されている事を表わす」マークが付きます。
メール受信順表示：「（表示中メールは受信何通目か）／（現在の受信メールの総数）通」と表示します。
受信メールは最大50通まで受信しておくことができます。50通を越えると、読み終えたメールのうち、保護されていないものが古い順に削除されます。受信できなかったメールは、サーバーに一定期間保存され、その期間中に受信ができなかった場合は、エラーメールとして発信者に通知されます。

④「前」「次」ボタン
「前」ボタン：表示されているメールの前のメールを表示するボタンです。
「次」ボタン：表示されているメールの次のメールを表示するボタンです。

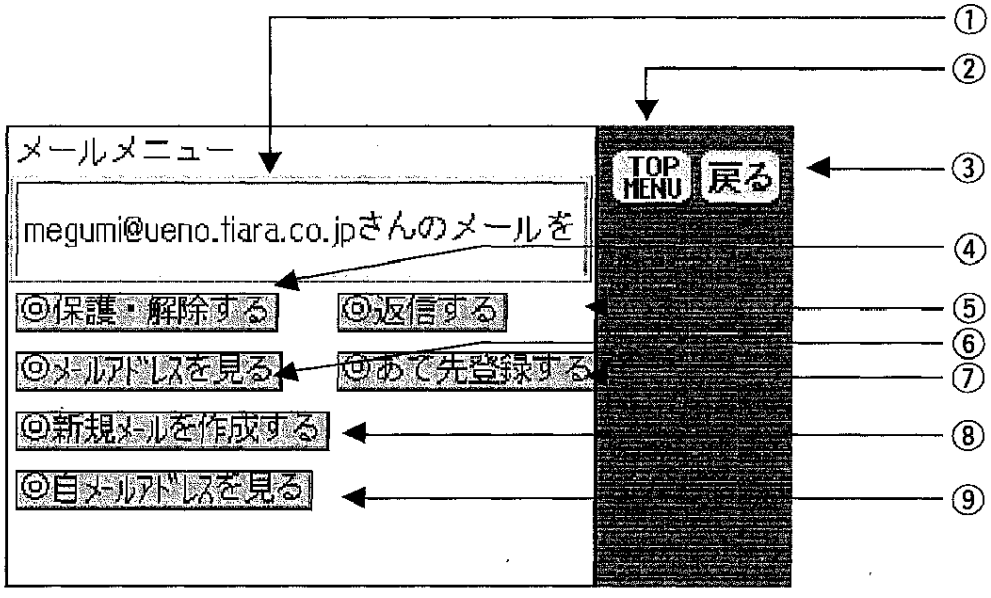
⑤「削除」ボタン
表示されているメールの削除を実行するボタンです。
（実行の前に、確認画面が表示されますので、キャンセルもできます。）

⑥「メールメニュー」ボタン
メールメニューを表示するボタンです。

⑦「▲（上スクロール）」ボタン
メール本体表示部分を上にスクロールさせるボタンです。
（画面が一番上まで表示されている時は動作しません。）

⑧「▼（下スクロール）」ボタン
メール本体表示部分を下にスクロールさせるボタンです。
（画面が一番下まで表示されている時は動作しません。）

■メールメニュー画面



①対象メール表示部分
　対象となるメールの発信者が表示されます。
　受信メールがない時は、「受信メールはありません」と表示されます。

②「TOP MENU」ボタン
　トップメニューに戻るボタンです。

③「戻る」ボタン
　1つ前に見ていた画面を表示するボタンです。（トップメニューに戻りたいときは、「TOP MENU」ボタンを押してください。）

④「保護・解除する」ボタン：受信メールがある時に表示されます。
　対象となるメールの保護、または保護の解除を実行するボタンです。（79ページ参照）

⑤「返信する」ボタン：受信メールがある時に表示されます。
　対象となるメールの差出人あてに、返信メールの送信を実行するボタンです。（75ページ参照）

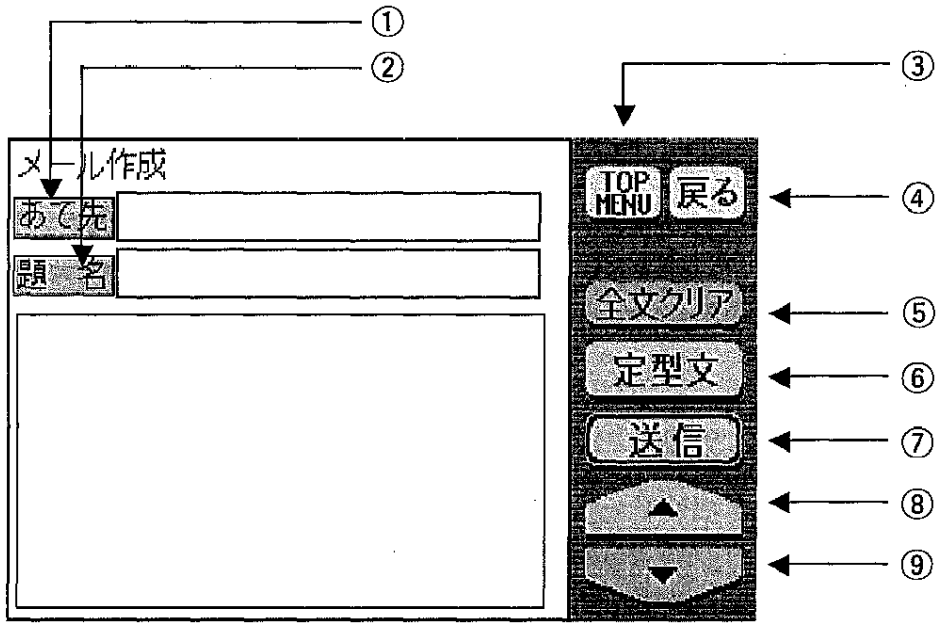
⑥「メールアドレスを見る」ボタン：受信メールがある時に表示されます。
　対象となるメールのメールアドレスを見るボタンです。

⑦「あて先登録する」ボタン：受信メールがある時に表示されます。
　対象となるメールの、題名とメールアドレスを登録するボタンです。（78ページ参照）

⑧「新規メールを作成する」ボタン
　メール作成画面を表示するボタンです。（76～77ページ参照）

⑨「自メールアドレスを見る」ボタン
　自分のメールアドレスを表示するボタンです。（80ページ参照）

■メール作成画面



①「あて先」ボタン
あて先一覧画面（72ページ参照）を表示するボタンです。メール送信先のメールアドレス指定する時に使います。

②「題名」ボタン
題名一覧画面（73ページ参照）を表示するボタンです。メールの題名を指定する時に使います。

③「TOP MENU」ボタン
トップメニューに戻るボタンです。

④「戻る」ボタン
1つ前に見ていた画面を表示するボタンです。（トップメニューに戻りたいときは、「TOP MENU」ボタンを押してください。）

⑤「全文クリア」ボタン
メール本文を全て消去するボタンです。

⑥「定型文」ボタン
定型文一覧画面（73ページ参照）を表示するボタンです。メール本文に定型文を指定する時に使います。

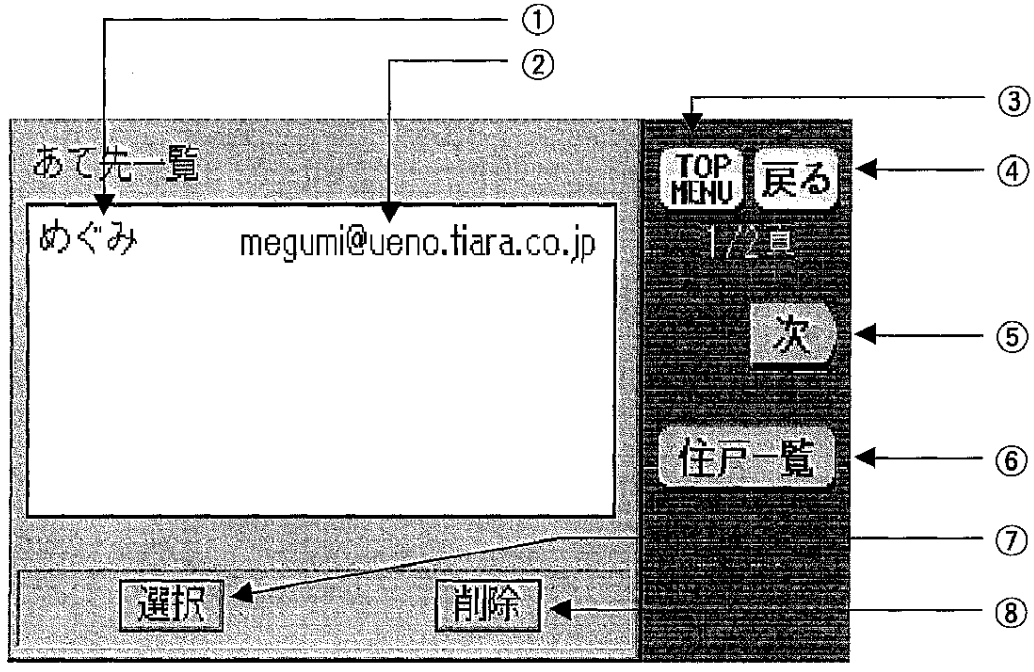
⑦「送信」ボタン
表示されているメールの送信を実行するボタンです。（実行の前に、確認画面が表示されますので、キャンセルもできます。また、あて先や題名が未記入の場合は、確認画面が表示されます。）

⑧「▲（上スクロール）」ボタン
メール本文を上にスクロールさせるボタンです。
（メール本文が一番上まで表示されている時は動作しません。）

⑨「▼（下スクロール）」ボタン
メール本文を下にスクロールさせるボタンです。
（メール本文が一番下まで表示されている時は動作しません。）

※メール作成を途中で中止する時は、中止確認のメッセージが出ます。

■あて先一覧画面



①名前表示部分
あて先の相手の名前が表示されます。なお、指定がない場合は空白となります。

②メールアドレス表示部分
あて先のメールアドレスが表示されます。居住マンション内のあて先の場合は、メールアドレスは表示されません。

③「TOP MENU」ボタン
トップメニューに戻るボタンです。

④「戻る」ボタン
メール作成画面に戻るボタンです。（トップメニューに戻りたいときは、「TOP MENU」ボタンを押してください。）
※メール作成画面にあて先が表示されている状態で、あて先一覧画面に入った場合、あて先を選択せずにこのボタンを押してメール作成画面に戻ると、あて先表示が空欄になります。

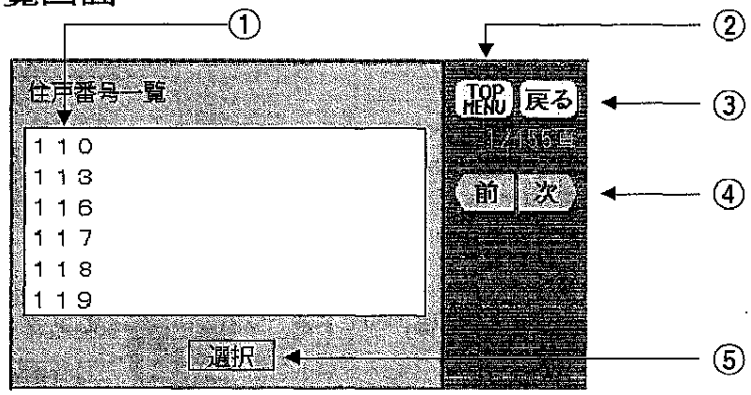
⑤「前」「次」ボタン
「前」ボタン：表示されているあて先一覧の前のページを表示するボタンです。
「次」ボタン：表示されているあて先一覧の次のページを表示するボタンです。

⑥「住戸一覧」ボタン
住戸番号一覧画面を表示するボタンです。居住マンション内のメールアドレスを検索する時に使います。

⑦「選択」ボタン
あて先一覧から選択したメールアドレスを、メール画面のあて先に入力するボタンです。

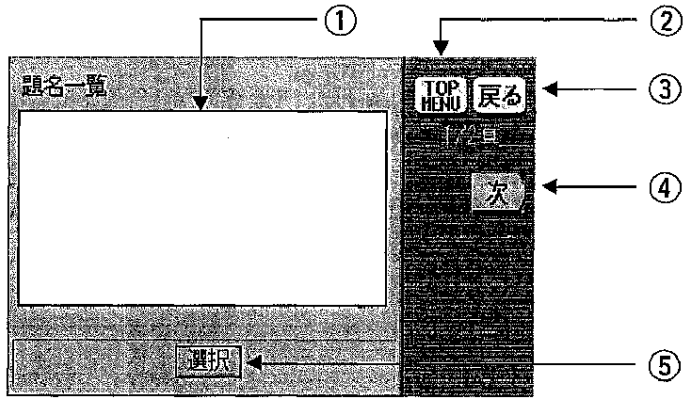
⑧「削除」ボタン
あて先一覧から選択したメールアドレスを、あて先一覧から削除するボタンです。

■住戸番号一覧画面



①住戸番号一覧表示部分
　住戸番号が表示されます。
②「TOP MENU」ボタン
　トップメニューに戻るボタンです。
③「戻る」ボタン
　1つ前に見ていた画面を表示するボタンです。
④「前」「次」ボタン
　「前」ボタン：表示されている住戸番号一覧の1つ前のページを表示するボタンです。
　「次」ボタン：表示されている住戸番号一覧の次のページを表示するボタンです。
　※1ページで「前」ボタンを押すと最終ページを、最終ページで「次」ボタンを押すと1ページを表示します。
⑤「選択」ボタン
　住戸番号一覧から選んだ住戸番号を、あて先一覧画面に表示するボタンです。

■題名一覧画面・定型文一覧画面（題名と定型文は表示が異なるだけで操作は同じです。）



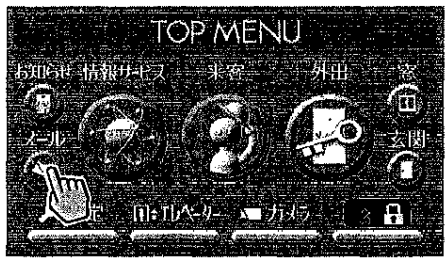
①題名・定型文表示部分
　題名が表示されます。（定型文も形式は同じです。）
②「TOP MENU」ボタン
　トップメニューに戻るボタンです。
③「戻る」ボタン
　メール作成画面に戻るボタンです。
　※メール作成画面に題名が表示されている状態で、あて先一覧画面に入った場合、題名を選択せずにこのボタンを押してメール作成画面に戻ると、題名表示が空欄になります。
④「前」「次」ボタン
　「前」ボタン：表示されている題名一覧の1つ前のページを表示するボタンです。
　「次」ボタン：表示されている題名一覧の次のページを表示するボタンです。
⑤「選択」ボタン
　題名一覧または定型文一覧から選んだ題名・定型文を、メール作成画面に表示するボタンです。

受信メールを読んでみよう

お知らせ ●受信メール数は最大50通です。50通を越えると、読み終えた受信メールのうち、保護されていない最も古い受信メールから順に削除されます。このため、削除されたくないメールは、79ページの手順で「保護」を行ってください。

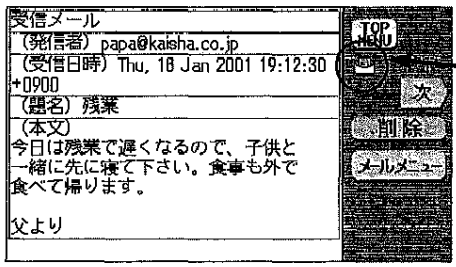
保護メールについて…保護メールは最大25通です。
受信メールについて…受信メール数は、保護メールを含めて、最大50通です。

1



トップメニューの「メール」ボタンをタッチする

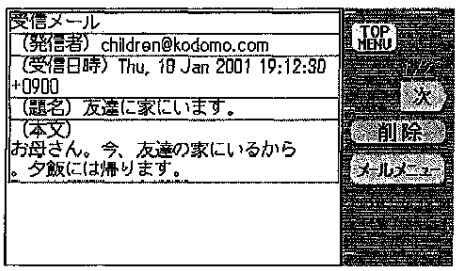
2



受信メールがあると、受信メール画面が表示される

新着メールの場合は、＊／＊通の文字の前に「✉」のマークが表示されます。
(一度読むと「✉」のマークが消えます。)

3

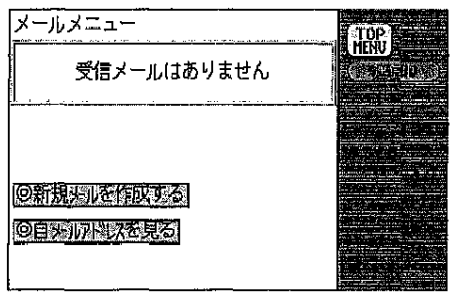


次のメールを見る時は、「次」ボタンをタッチする
(「前」ボタン：1つ前のメールが表示されます。)

➡画面に収まりきれない本文を見るには…「▲」「▼」ボタンで画面を移動させて、本文を表示することができます。
➡受信メールを削除するには…「削除」ボタンをタッチします。(確認画面が表示されますので、ここで削除をキャンセルすることもできます。)

受信メールがない場合

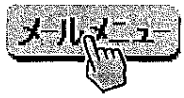
右の画面が表示されます。



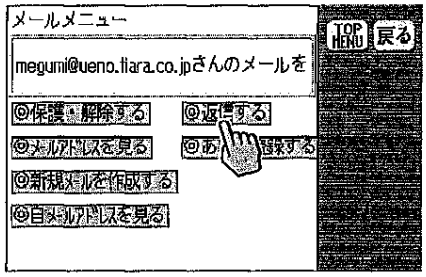
メールの返事を出してみよう

1

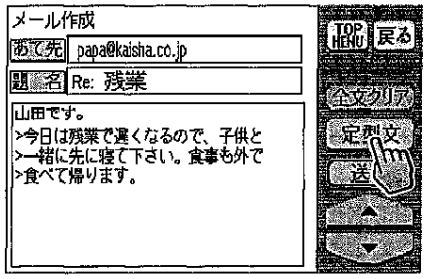
「受信メールを読んでみよう」（74ページ）の操作で、受信メールを表示する

2 

「メールメニュー」ボタンをタッチする
（メールメニュー画面が表示されます）

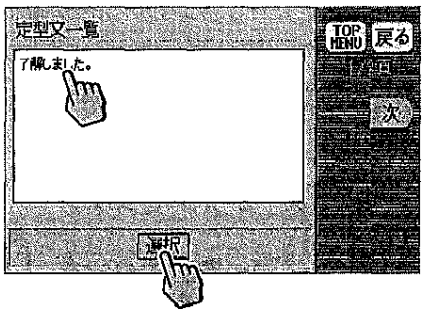
3 

「返信する」ボタンをタッチする
（メール作成画面が表示されます）

4 

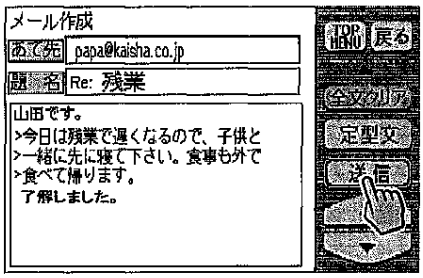
「定型文」ボタンをタッチする
（定型文一覧画面が表示されます）

➡メール作成画面には、手順1で選択した受信メールの内容が表示されます。（発信者→あて先、題名→「Re:」が文頭に付く、本文→「>」が文頭に付く）
➡本文1行目には、あらかじめ登録した名前が付きます。
➡本文を消去するには…「全文クリア」ボタンをタッチします。

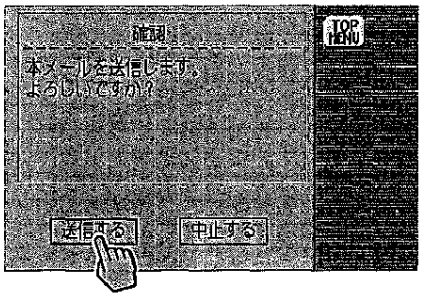
5 

定型文一覧から選んだ送信文にタッチ（※）し、「選択」ボタンをタッチする（メール作成画面に戻ります）

➡手順4、5を繰り返すことによって、続けて複数の定型文を選ぶことができます。（最大10件）
➡定型文はマンションごとに設定されています。（各人で変更することはできません。）
※タッチすると、文字の色が変わり、選択されたことを示します。

6 

文章の選択が終わったら、「送信」ボタンをタッチする
（確認画面が表示されます）

7 

確認画面の「送信する」ボタンをタッチすると、送信が実行される
➡「中止する」ボタンをタッチすると、送信は中止され、メール作成画面が表示されます。

新規メールを作成してみよう

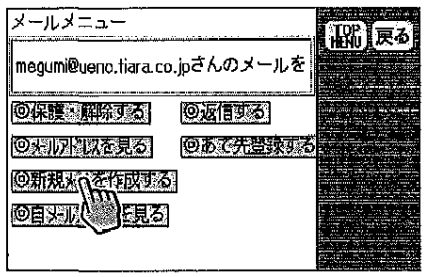
1

トップメニューの「メール」ボタンをタッチする
（メール画面が表示されます）

2

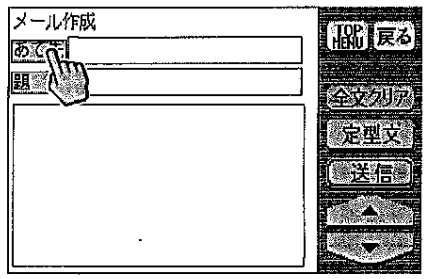
「メールメニュー」ボタンをタッチする
（メールメニュー画面が表示されます）

3



「新規メールを作成する」ボタンをタッチする
（メール作成画面が表示されます）

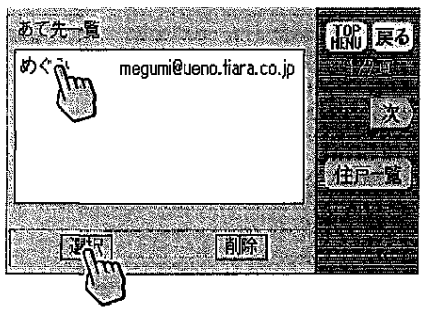
4



「あて先」ボタンをタッチする
（あて先一覧画面が表示されます）

➡「あて先」「題名」「定型文」の指定は、どの項目からでもかまいません。

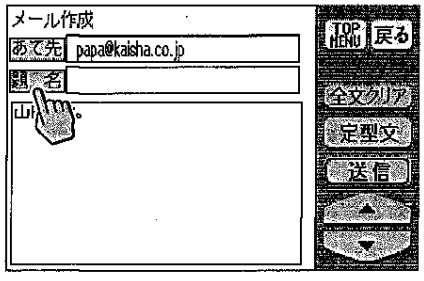
5



あて先一覧から選んだあて先にタッチ（※）し、「選択」ボタンをタッチする（メール作成画面に戻ります）

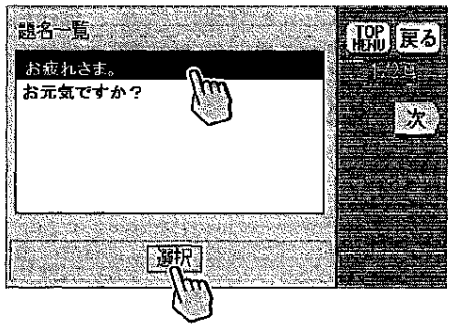
➡あて先一覧をすべて見るには…「前」「次」ボタンをタッチすると前（次）のページが表示されます。
➡あて先が、あて先一覧にない場合は…「住戸一覧」ボタンをタッチして住戸から選ぶか、あて先登録（78ページ）であて先を登録してください。
➡あて先一覧からあて先を削除するには…削除したいあて先にタッチしてから、「削除」ボタンをタッチしてください。
※タッチすると、文字の色が変わり、選択されたことを示します。

6



「題名」ボタンをタッチする
（題名一覧画面が表示されます）

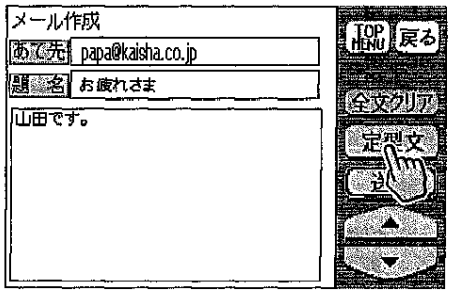
7



題名一覧から選んだ題名にタッチ（※）し、「選択」ボタンをタッチする（メール作成画面に戻ります）

➡題名一覧をすべて見るには…「前」「次」ボタンをタッチすると前（次）のページが表示されます。
➡題名はマンションごとに設定されています。（各人で変更することはできません。）
※タッチすると、文字の色が変わり、選択されたことを示します。

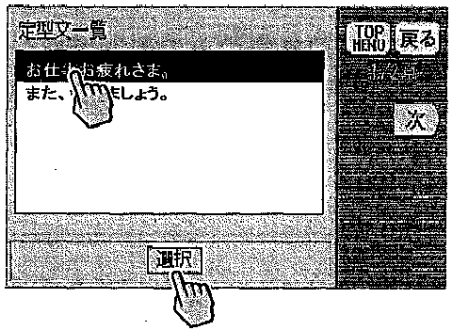
8



「定型文」ボタンをタッチする
（定型文一覧画面が表示されます）

➡本文1行目には、初期登録時に登録した名前が付きます。
➡本文を消去するには…「全文クリア」ボタンをタッチします。

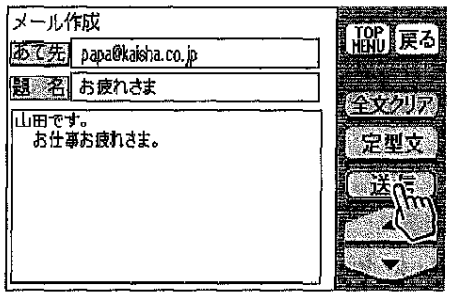
9



定型文一覧から選んだ定型文にタッチ（※）し、「選択」ボタンをタッチします（メール作成画面に戻ります）

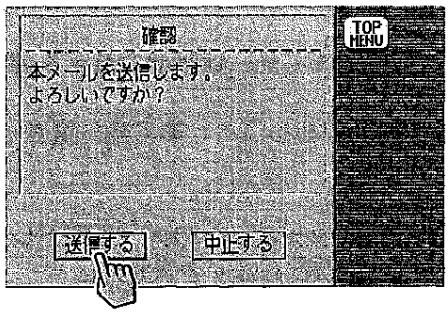
➡手順8、9を繰り返すことによって、続けて複数の定型文を選ぶことができます。（最大10件）
➡定型文はマンションごとに設定されています。（各人で変更することはできません。）
※タッチすると、文字の色が変わり、選択されたことを示します。

10



「あて先」「題名」「定型文」の選択が終わったら、「送信」ボタンをタッチする
（確認画面が表示されます）

11



確認画面の「送信する」ボタンをタッチすると、送信が実行される
➡「中止する」ボタンをタッチすると、送信は中止され、メール作成画面が表示されます。

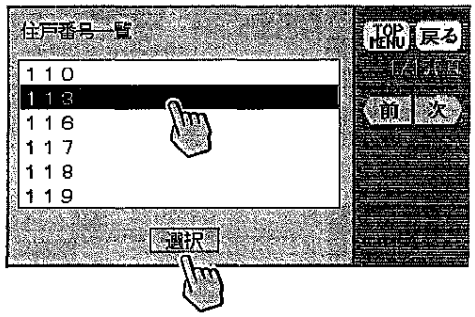
あて先一覧に登録するには

■住戸一覧から登録する

1

（76ページ「新規メールを作成してみよう」の手順4までを行い、あて先一覧画面を表示する）
↓
「住戸一覧」ボタンをタッチする
（住戸番号一覧画面が表示される）

2



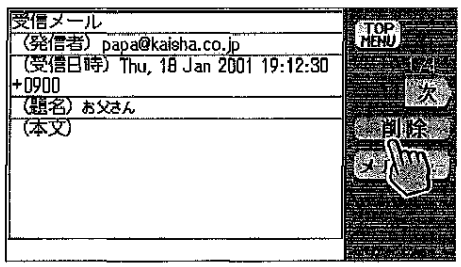
住戸番号一覧から選んだ部屋番号にタッチ（※）し、「選択」ボタンをタッチする（選択した部屋番号があて先一覧に登録され、あて先一覧画面に戻ります）

➡住戸番号一覧をすべて見るには…「前」「次」ボタンをタッチすると前（次）のページが表示されます。
また、1ページで「前」ボタンを押すと最終ページが、最終ページで「次」ボタンを押すと1ページ目が表示されます。
※タッチすると、文字の色が変わり、選択されたことを示します。

お知らせ ●住戸番号一覧では、住戸番号のみの表示です。
（メールアドレスは表示されません。）

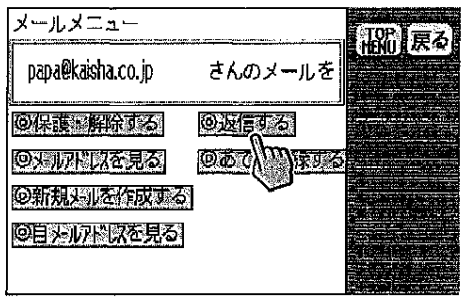
■インターネットからのメールを利用して登録する

1



（登録したい人にインターネットよりメールを出してもらう）
↓
（74ページ「受信メールを読んでみよう」の手順2までを行い、受信メール画面を表示する）
↓
「メールメニュー」ボタンをタッチする

2



「あて先登録する」ボタンをタッチする（選択した受信メールの「発信者」をメールアドレスに、「題名（※）」を登録名称として、登録が完了します）

➡登録されたことを確認するには…あて先一覧画面で表示を確認してください。
※「題名」には発信者の名前を書いてもらうと、あて先一覧から選択するとき便利です。

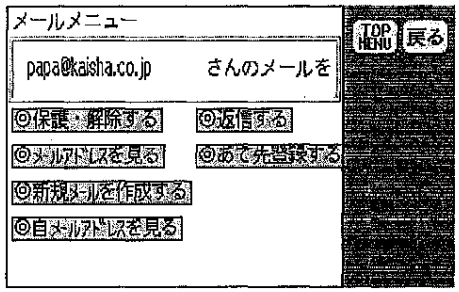
お知らせ ●室内親機のみで、インターネットのメールアドレスをあて先一覧に登録することはできません。

メールを保護（または保護を解除）するには

はじめに ●受信メール数は最大50通です。50通を越えると、読み終えた受信メールのうち、保護されていない最も古い受信メールから順に削除されます。このため、削除されたくないメールは、以下の手順で「保護」を行ってください。

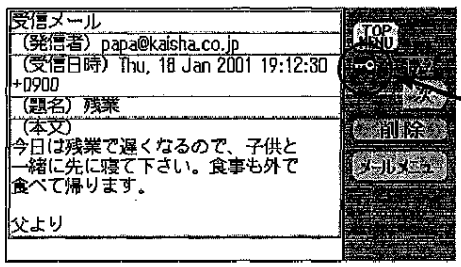
保護メールについて…保護メールは最大25通です。
受信メールについて…受信メール数は、保護メールを含めて、最大50通です。

1



保護（または解除）したいメールを表示し、「メールメニュー」ボタンをタッチする
（メールメニューが表示されます）

2



「保護・解除する」ボタンをタッチする
（選択したメールの保護（または解除）が実行されます）

保護されているメールは、＊／＊通の文字の前に「🔑」のマークが表示されます。

自メールアドレスを確認するには

はじめに ●メールは、住戸間だけでなく、インターネットからも受信することができます。インターネットから受信するためのメールアドレスは、各住戸ごとに異なります。インターネットユーザーに自分のメールアドレス（ここでは「自メールアドレス」と呼びます）を教える場合は、以下の手順で自メールアドレスを確認してください。

メールアドレスについて…
メールアドレスは、1文字間違えても送信できません。ー（ハイフン）、＿（アンダースコア）、.（ドット）等、間違いのないよう、よくご確認ください。

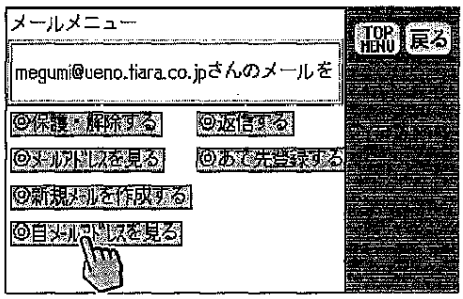
1

トップメニューの「メール」ボタンをタッチする
（メールメニューが表示されます）

2

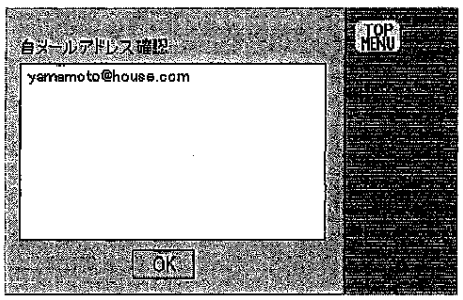
「メールメニュー」ボタンをタッチする
（メールメニュー画面が表示されます）

3



「自メールアドレスを見る」ボタンをタッチする
（自メールアドレス確認画面が表示されます）

4

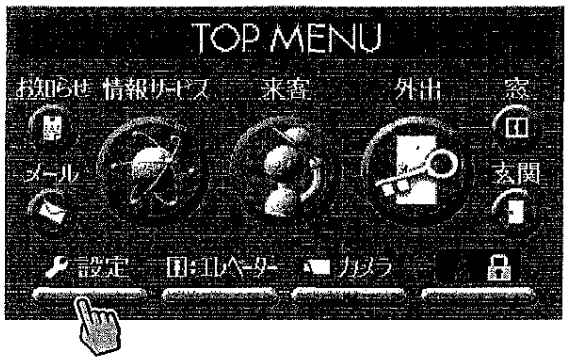


各種設定について

■ユーザー設定画面

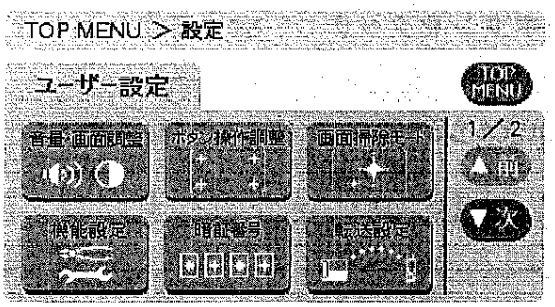
1.音量（呼出・受話）・画面（明るさ）の調整
2.ボタン操作調整（タッチパネルの操作認識領域の調整）
3.画面掃除
4.機能（ハンズフリー・操作音など）の設定
5.暗証番号の設定
6.転送設定（転送を行うにあたっての電話番号や制御内容を設定）
7.接続電話機設定
8.コール名の変更
9.初期化（ユーザー設定を初期化する）

■設定画面への入り方



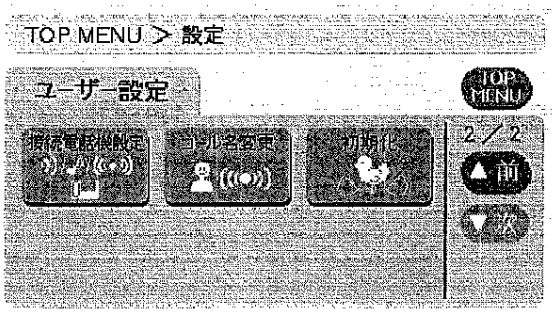
トップメニューの設定ボタンにタッチする

➡ユーザー設定画面（1/2）が表示されます。



ユーザー設定画面（1／2）

※次ボタンにタッチすると、ユーザー設定画面（2/2）が表示されます。
※「暗証番号」「転送設定」ボタンは接続される機器などにより表示されます。

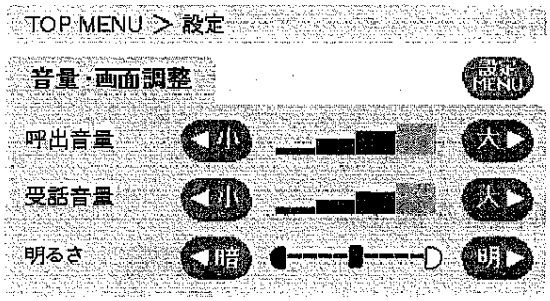


ユーザー設定画面（2／2）

※前ボタンにタッチすると、ユーザー設定画面（1/2）が表示されます。
※「接続電話機設定」「コール名変更」ボタンは、接続される機器などにより表示されます。

お知らせ ●ユーザー設定を終了する場合は、TOP MENUボタンにタッチしてください。
トップメニューに戻ります。

呼出音量・受話音量・明るさの調節



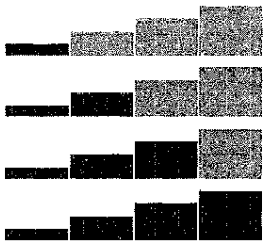
音量・画面調整画面

ユーザー設定画面（1/2）の音量・画面調整ボタン（81ページ）にタッチする。

➡音量・画面調整画面が表示されます。

■呼出音量を変更する（4段階調節）

玄関子機などから呼び出された時の呼出音量や、一部の警報音の音量を変更します。



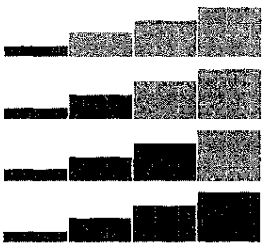
：小
：中
：中大（初期値）
：大

大または小ボタンをタッチし、呼出音量レベルを変更する。

※大または小ボタンにタッチするごとに1段階ずつ変化します。

■受話音量を変更する（4段階調節）

玄関子機などと、受話器で通話している時の受話器から聞える音量を変更します。



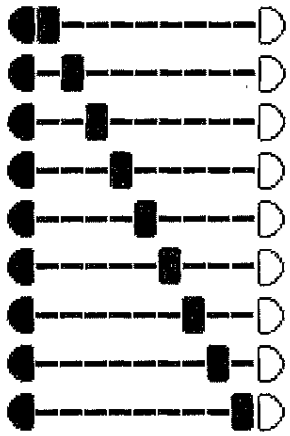
：小
：中
：中大（初期値）
：大

大または小ボタンをタッチし、受話音量レベルを変更する。

※大または小ボタンにタッチするごとに1段階ずつ変化します。

■画面の明るさを調整する（9段階調節）

画面表示している時の明るさを調整します。



：1（暗）
：2
：3
：4
：5（初期値）
：6
：7
：8
：9（明）

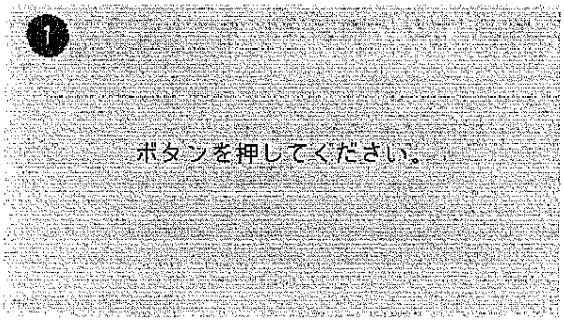
暗または明ボタンをタッチし、画面の明るさを変更する。

※暗または明ボタンにタッチするごとに1段階ずつ変化します。

お知らせ ●ユーザー設定画面（1/2）に戻る場合は、設定メニューボタンにタッチしてください。

画面タッチの認識位置の調整

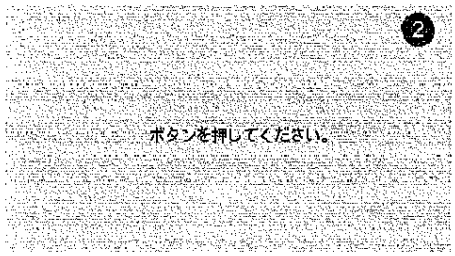
画面をタッチした際の認識位置の調整を行います。

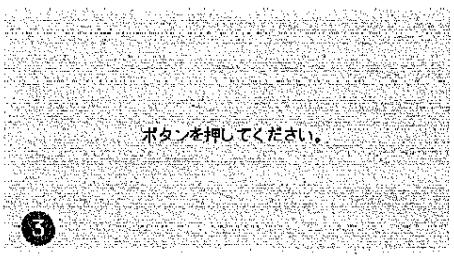


ボタン操作調整画面（1／4）

ユーザー設定画面（1/2）のボタン操作調整ボタン（81ページ）にタッチする。

➡ボタン操作調整画面（1/4）が表示されます。





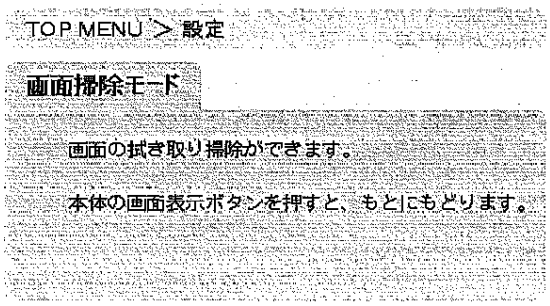
①ボタンに慎重にタッチしてください。
・①～④ボタンが順に表示されるので順にタッチする。
※ボタンの中心をタッチするようにしてください。

➡④ボタンにタッチすると調整が終了し、ユーザー設定画面（1/2）に戻ります。

お知らせ ●調整が正しく行われていないと、ボタンにタッチしても反応しなくなったりすることがあります。

画面掃除モード

タッチパネルの操作を一時的に無効にします。



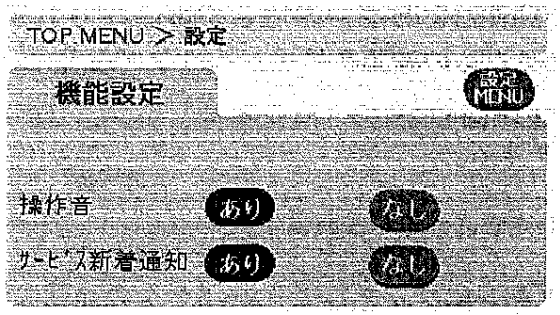
画面掃除モード画面

ユーザー設定画面(1/2)の画面掃除モードボタンにタッチする。

➡画面掃除モード画面が表示されます。

※画面表示ボタンを押すと、トップメニューに戻ります。
※3分経過すると、元に戻ります。

操作音・サービス新着通知の設定



機能設定画面

ユーザー設定画面（1/2）の機能設定ボタンにタッチする。

➡機能設定画面が表示されます。

■操作音を設定する

各画面で、ボタンにタッチした時に、操作音を鳴らすかを設定します。

・「あり」または「なし」ボタンをタッチし、設定します。

※ボタンを押したときの音を出したい場合は「あり」を、音を出したくない場合は「なし」を選択してください。

※ハンズフリーボタンの操作音は、設定に関係なく鳴ります。

※ネットワーク関連機能（簡易メール、情報サービス、お知らせ）の画面では、設定に関係なく操作音は鳴りません。

■サービス新着通知の設定（情報サービス機能がある場合に表示されます）

情報サービス（62ページ）で、新しい情報が届いた時に、新着表示するかを設定します。

・「あり」または「なし」ボタンをタッチし、設定します。

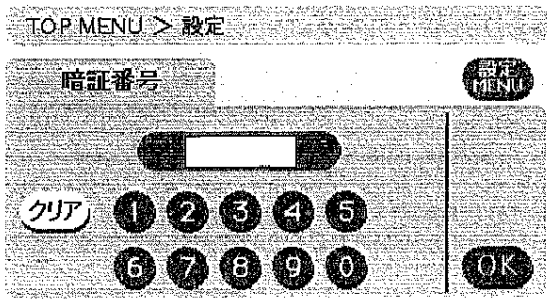
※トップメニューの情報サービスに、サービスの新着通知表示をしたい場合は「あり」を、表示をしたくない場合は「なし」を選択してください。

※「あり」にした場合、新しい情報が届くと、情報サービスボタンのまわりに黄色のリングが表示され、画面表示灯が点滅します。

※「なし」にしても、新しい情報は届きます。

暗証番号の設定

集住回線転送アダプターが接続された場合、あるいは玄関防犯をお使いの場合のみ表示されます。
防犯を暗証番号で解除する、あるいはテレコン操作を開始するための暗証番号を2～6ケタで設定します。



暗証番号設定画面

ユーザー設定画面(1/2)の「暗証番号」ボタン（81ページ）にタッチする。

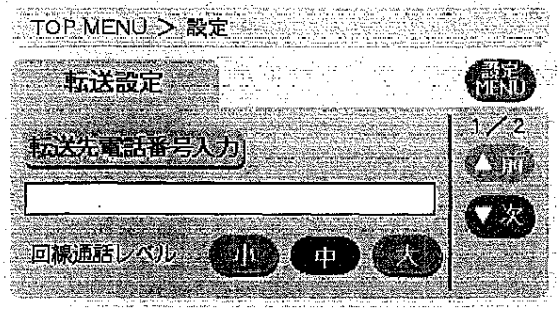
➡暗証番号設定画面が表示されます。

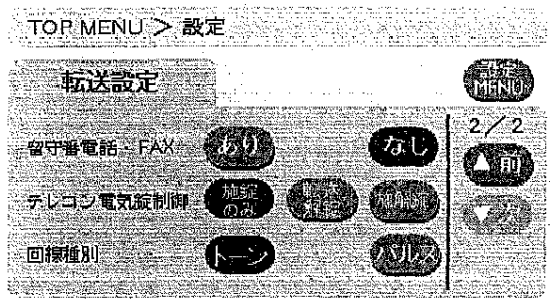
① ①～⓪ボタンにタッチして、2～6ケタの範囲で暗証番号を入力する。
② OKボタンにタッチする。

※間違えたときは、「クリア」ボタンをタッチしてください。
※未登録時、暗証番号は表示されません。
※必ずOKボタンにタッチしてください。タッチしないで終了した場合、暗証番号は設定されません。
※すでに暗証番号が登録されている場合は、＊で表示されます。
※外出セット中も暗証番号を変更できますが、防犯発報遅延時間中または防犯発報後30分間は、暗証番号の変更はできません。

転送機能の設定

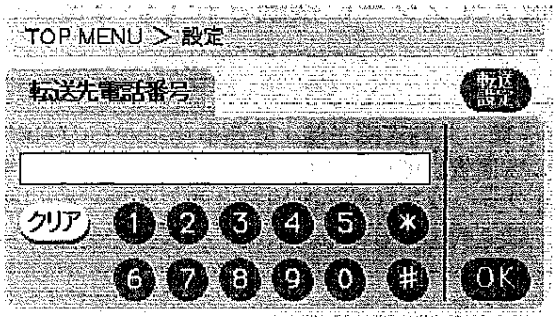
・ユーザー設定画面（1/2）の、「転送設定」ボタン（81ページ）をタッチする
・集住回線転送アダプターをお使いの場合のみ表示されます。





■転送先電話番号を設定する

来客転送時に、玄関子機や共同玄関子機からの呼び出しを転送する電話番号を設定します。



転送先電話番号入力画面

① 転送設定画面（1/2）の「転送先電話番号入力」ボタンをタッチする。
➡転送先電話番号入力画面が表示されます。
② ①～㊕ ボタンにタッチして、転送先電話番号を入力する。
③ OKボタンにタッチする.

※転送設定ボタンをタッチすると、転送設定画面（1/2）に戻ります。
※間違えたときは、「クリア」ボタンをタッチしてください。
※転送先電話番号は35ケタ以下で設定します。
※必ずOKボタンにタッチしてください。タッチしないで終了した場合、転送先電話番号は設定されません。

■回線通話レベルを設定する（3段階調節）

来客転送時に玄関子機や共同玄関子機と転送先の電話機との通話の大きさを設定します。
・「大」「中」「小」ボタンをタッチし、転送先との通話の大きさを変更する。
※転送先の音量が非常に小さいときは「大」、玄関子機や共同玄関子機の音量が非常に小さいときは「小」を選択してください。

■留守番電話・FAXの有無を設定する

・「あり」または「なし」ボタンをタッチし、設定する。
拡張アダプターに接続されている電話機が、留守番電話・FAX等の自動応答する機器の場合は「あり」、自動応答しない機器が接続されている場合は「なし」を選択してください。

■テレコン（外出先電話）からの電気錠の制御内容を設定する

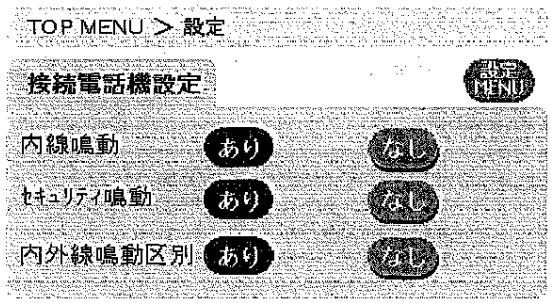
・拡張アダプターをお使いの場合に、拡張アダプターに接続されている電気錠の制御内容を設定します。
・「施錠のみ」「転送解錠」「施解錠」ボタンのいずれかをタッチし、設定する。
※「施錠のみ」：テレコンから施錠制御のみ
「転送解錠」：来客転送時のみ解錠制御可能（着信によるテレコンは施錠制御のみ）
「施解錠」　：テレコンから施解錠可能

■回線種別を設定する

集住回線転送アダプターが接続されているアナログ回線の種別を設定します。
・「トーン」ボタンまたは、「パルス」ボタンをタッチし、設定する。

接続電話機の設定

拡張アダプターと単独電話機が両方とも接続された場合のみ表示されます。



接続電話機設定画面

ユーザー設定画面（2/2）の接続電話機設定ボタン（81ページ）をタッチする

➡接続電話機設定画面が表示されます。

■内線鳴動を設定する

玄関子機や、管理室などから呼び出されたときに拡張アダプターに接続されている電話機を鳴らすかの設定をします。

・「あり」または「なし」ボタンをタッチし、設定する。

※留守番機能付電話機・電話機能付ファクシミリを接続時、玄関子機・共同玄関子機・管理事務室からの内線呼出に留守録音またはファクシミリ受信してしまう場合は、「なし」を選択してください。留守応答しなくなります。ただし、内線呼出があっても留守番機能付電話機・電話機能付ファクシミリから呼出音は聞こえなくなります。（内線呼出時、室内親機または補助音響装置で着信音を確認して電話機の受話器を取れば、通話はできます）

■セキュリティ鳴動を設定する

セキュリティが発生したときに拡張アダプターに接続されている電話機を鳴らすかの設定をします。

・「あり」または「なし」ボタンをタッチし、設定する。

※セキュリティ警報時、接続電話機を鳴動させる場合には「あり」を、鳴動させない場合は、「なし」を選択してください。

■内線/外線鳴動区別の設定をする

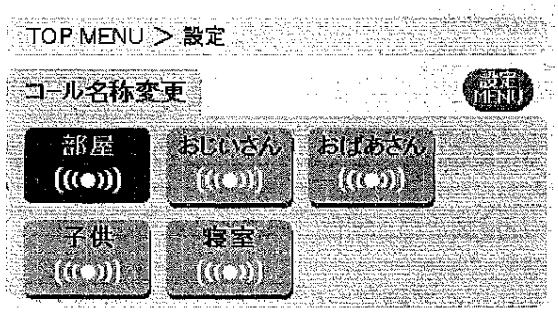
外線着信と、玄関子機や管理室などから呼び出されたときとで、電話機の鳴動パターンを区別するかを設定します。

・「あり」または「なし」ボタンをタッチし、設定する。

※単独電話機での内線呼出（玄関子機、共同玄関子機、管理事務室含む）の呼出音が聞こえないときは、「なし」を選択してください。呼出音が聞こえるようになります。ただし、外線からの呼出間隔と内線からの呼出間隔との区別がつかなくなります。

コール名の変更

連絡呼出をお使いの場合のみ表示されます。
※連絡呼出があった時に画面に表示される名称を設定します。



コール名称変更画面

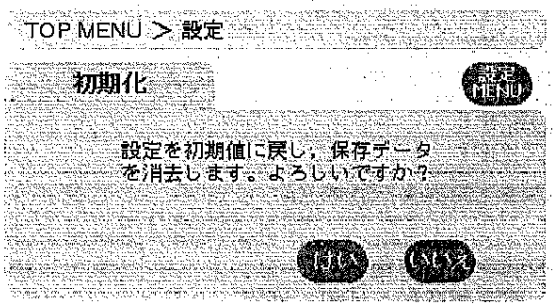
ユーザー設定画面（2/2）の、「コール名変更」ボタン（81ページ）をタッチする。

➡コール名称変更画面が表示されます。

「部屋」「おじいさん」「おばあさん」「子供」「寝室」ボタンのいずれかをタッチし、設定する。

設定を初期化する

すべての設定を初期値にし、録画された映像が全て消去されます。



ユーザー設定画面（2/2）の、「初期化」ボタン（81ページ）をタッチする。

➡初期化画面が表示されます。

初期化を行う場合は「はい」ボタンを、初期化を中止する場合は「いいえ」ボタンをタッチする。

※初期化終了後は、ユーザー設定画面（1/2）に戻ります。
※外出設定中は初期化ボタンは表示されません。

設定一覧

項　目	初期値	設定範囲
音量設定		
呼出音量	中大	呼出音の音量と警報音がボリューム連動するときの音量を4段階で設定する 大・中大・中・小
受話音量	中大	受話音量の設定を4段階で設定する 大・中大・中・小
明るさ	5	画面の明るさを9段階で設定する 1(暗)～9(明)
暗証番号	未登録	集住回線転送アダプターが接続された場合あるいは玄関防犯をお使いの場合のみ表示される 防犯を暗証番号で解除する、あるいはテレコン操作を開始するための暗証番号を2～6桁で設定する
転送設定 (集住回線転送アダプター設定)		集住回線転送アダプターが接続された場合のみ表示される
転送先電話番号	未登録	転送先の電話番号を35桁以下にて設定する
回線通話レベル	中	回線との通話レベルを3段階で設定する 小(玄関子機などの音量が非常に小さいとき) 中 大(転送先の音量が非常に小さいとき)
留守番電話・FAX	なし	接続された電話機に留守番電話・FAX等の自動応答する機能があるかないかを設定する なし・あり
テレコン電気錠制御	施錠のみ	テレコンからの電気錠制御内容を設定する 施錠のみ：テレコンから施錠制御のみ 転送解錠：来客転送時のみ解錠制御可能(着信によるテレコンは施錠制御のみ) 施解錠：テレコンから施解錠制御可能 拡張アダプターと電気錠が両方とも接続された場合のみ表示される
回線種別	トーン	アナログ回線の種別を設定する トーン(PB)・パルス(DP)
呼出連絡鳴動時の表示 (コール名称変更)		連絡呼出を使用している場合のみ表示される
表示内容	部屋	連絡呼出時の画面表示内容を設定する 部屋・おじいさん・おばあさん・子供・寝室
機能設定		
操作音	あり	タッチパネル操作時に操作音を鳴らすを設定する あり・なし
サービス新着通知	あり	情報サービス新着通知時に画面表示灯が点滅するかしないかを設定する あり・なし 情報サービス機能がある場合のみ表示される
ボタン操作調整		タッチパネルの操作ポイントを任意の4点により微調整する
接続電話機設定		拡張アダプターに接続された単独電話機の機能設定をする 拡張アダプターと電話機が両方とも接続された場合のみ表示される
内線鳴動	あり	内線着信時に、電話機を鳴らすかを設定する あり・なし
セキュリティ鳴動	あり	セキュリティ発生時に、電話機を鳴らすかを設定する あり・なし
内/外線の鳴動区別	あり	鳴動パターンを外線と、それ以外に区別するかを設定する あり・なし
初期化	—	保存映像を消去し、全ての設定内容を初期値にする
画面掃除モード	—	タッチパネルの操作を3分間無効にする

単独電話機について

お願い
●単独電話機については、拡張アダプターに接続した場合の基本的な操作方法を説明してありますので、説明以外の操作は、お使いの単独電話機の取扱説明書をご覧ください。

■ 拡張アダプターに接続すると、単独電話機で外線や玄関子機と通話できます。
■ 単独電話機で、玄関子機、共同玄関子機、管理事務室と通話中に外線着信があると、受話器から呼出音が聞こえます。一度受話器を戻し、再度受話器を取ると外線通話ができます。
■ お手持ちの単独電話機を接続できますが、誤動作を防ぐため、以下のナショナル／パナソニック製単独電話機をおすすめします。

・コードレスるすホン　・コードレステレホン（VE-W51を除く）
・留守番電話機　・デザインテレホン

■ 留守番電話機、コードレス留守番電話機、電話機能付ファクシミリ接続時は、次のように設定してください（間違って留守録音したり、ファクシミリ受信するのを防ぐためです）。

●留守セット中またはファクシミリ自動受信モード設定時、外からの電話に応答するまでの応答回数を4回以上に設定してください。
設定しないと、内線呼出（玄関子機、共同玄関子機、管理事務室含む）に応答し、留守録音またはファクシミリ受信することがあります。
●4回以上に設定できないときや4回以上に設定しても、留守録音またはファクシミリ受信する場合は、接続電話機設定の1「内線呼出音鳴動」を「なし」にしてください。（88ページ）
「なし」を選択した場合、玄関子機から呼び出しがあっても、留守番電話機、コードレス留守番電話機や電話機能付ファクシミリからは、内線呼出音は聞こえません。
※電話機能付ファクシミリには、留守番機能付ファクシミリ、コードレス留守番機能付ファクシミリも含みます。

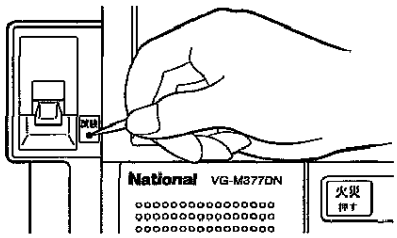
■ 単独電話機の着信音・呼出音は、単独電話機が元から備えている音で鳴ります。この説明書では着信音・呼出音をルルルと説明します。
●外線着信音と内線着信音の音色は同じですが、間隔の違いで区別できます。

お知らせ ●電話機能のないファクシミリは接続できません。
●留守設定されている場合は、セキュリティ発生時に警報音が録音されます。
録音をしたくない場合は、接続電話機設定の2「セキュリティ鳴動」を「なし」にしてください。

機能試験について

※有資格者（消防設備士　甲種4類）のかた以外は絶対に行わないでください。

火災、ガスもれの発報を擬似的に発生させて、機能が正常に作動するかを確認できます。



表示パネルの上から試験スイッチをつまようじなどの細い棒で押す。

		試験スイッチ	上：本体表示 下：モニター画面表示	警報音	警報音の止めかた
火災	住戸用自動火災報知設備の場合	押している間	火災表示灯点滅 警報音停止表示灯点滅 --- 火災灯点滅 火災警報表示点滅	「ピンポンピンポンピンポン、火事です、火事です。火災が発生しました。安全を確認のうえ避難してください。（ビューピューピュー×3回）」	試験スイッチを離す
	共同住宅用自動火災報知設備の場合		火災表示灯点滅 火災確認表示灯点滅 警報音停止表示灯点滅 --- 火災灯点滅 火災確認表示	「ピンポンピンポンピンポン、火災感知器が作動しました。確認してください。」	
ガスもれ	住戸用自動火災報知設備の場合	押し続けて約40秒以上たつと	火災表示灯点滅 警報音停止表示灯点滅 --- 火災灯点滅 火災警報表示 ガスもれ灯点滅 ガスもれ表示	「ピッピッピッピッピッピッガスもれです」	
	共同住宅用自動火災報知設備の場合		火災表示灯点滅 火災確認表示灯点滅 警報音停止表示灯点滅 --- 火災灯点滅 火災確認表示 ガスもれ灯点滅 ガスもれ表示		

困ったとき

次の項目を点検してください。単独電話機の取扱説明書も合わせてご覧ください。

■室内親機・単独電話機共通

症状	点検	処置
通話できない	受話器がはずれていませんか？	受話器を正しくかけ直してください。
共同玄関子機・管理事務室と通話できない	――	管理事務室へ症状を知らせ、販売店に相談してください。
室内親機のスピーカーからプップップッ…（連続音）が聞こえる	受話器がはずれていませんか？	室内親機および単独電話機の受話器を正しくかけ直してください。

■単独電話機

症状	点検	処置
外線以外からの呼出に留守番電話機が応答し、留守録状態になる	留守番電話機が応答するまでの回数を3回以下に設定していませんか？	4回以上に設定してください。
外線からの呼出以外電話が鳴らない	鳴らないように設定していませんか?	P88を参照して設定をかえてください。（内線呼出音鳴動設定）
外に電話がかけられない	電話回線の設定がお使いの電話回線の種類と合っていますか?	お使いの電話回線の種類と設定を合わせてください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書について（別添付）

保証書は、必ず「販売店、お引き渡し日」などの記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき大切に保管してください。
保証期間はお引き渡し日より1年間です。

補修用性能部品の保有期間

当社はこのデジタルペア線式マンションシステム「アギーオ」の補修用性能部品を製造打ち切り後7年間保有しています。性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

サービスを依頼される前に、この取扱説明書の「困ったとき」にしたがってご確認いただき、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

●保証期間中は

お買い上げの販売店まで、品名、品番、お引き渡し日、故障の状況（できるだけ具体的に）、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。
保証の規程にしたがって販売店が修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

●アフターサービスについてご不明な点は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口（別紙一覧表ご参照）にお問い合わせください。

仕様

電源電圧	AC100 V（50／60 Hz）
消費電力	動作時：20 W
外形寸法	高さ215 mm　幅190 mm　奥行き42.5（埋込部20）mm
質量	約1.2 kg
周囲温湿度	0 ℃～40 ℃　80 %以下（ただし、結露しないこと）
感知器線路抵抗	10 Ω（ループ値）以下
外観材質	難燃ABS樹脂

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お客様相談窓口	電話（　　）　　－

松下電工株式会社　HA・セキュリティ事業部
本　社〔〒571－8686〕大阪府門真市門真1048　TEL (06) 6908－1131 (大代表)
津工場〔〒514－8555〕三重県津市大字藤方1668　TEL (059) 228－1211 (代　表)

C8QA5794FN
A0801-5105